事業=	1ード	699		課コード	0602	会計種	上別 一般会計	t			予算の種	i類 ■	■政策 □]経常	□なし
1. 事	業の概要(PLAN)														
		①事業名	基本事業				実施計画			●有 〇無	2	部課名	建設部・交通		
		③事業主体		公園・久寺家線の の他(整備		位置で (4)対象地区		■我孫子	口天王台	□湖北	□新木	<u> </u> □布佐	□全市	
(1)事業相	要	⑤事業期間		令	口 3年度 ~ 令和 3年度		⑥担当職員	数			6 人	(換算人数		44 人)	
	~~	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	2	, 100, 000 千円		当該(開始	台)年度	(当 初)		1,344 千円 1,972 千円	(うち人件費 (うち人件費		528 千円) 528 千円)	
		8施策の位置づけ	. 施策	63102	重点プロジェクト	重点なし	基本計画			●有 ○無		『門別計画への	(計画名) 都市		
					への位置づけ への位置づけ 備を進めている都市計画道路3・4・14号手:		計画への位線の整			○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	する路線として	位置づけ 、国道6号から			
(2)目的		施策目的 · 展開方向	里線と3・4・1	0号青山・日秀線	15号根戸新田・布佐下線の整備に合わせて、 の整備を進めます。また、事故多発箇所や渋滞	箇所については、多	安全施			動車の交通導線を公	☆園坂通りから	本路線へ移行、	安全で利用しや		
(3)事業内	9睿	内容			地区内を円滑に移動できる道路網を整備するた うち未整備区間の延長520m(幅員:一般部			F度 計画 F度	〇起債要望· 〇都市計画道 整備進捗率				単位	5月~ 3月 7月~ 3月 *** *** *** *** *** *** *** *** *** **	
(4)達成目	目標(期待する成果)			達成	目標(期待する成果)		指標租				標		単位	(5) 現況値	(6)目標値
当該年	F度	用地買収及び整備	i工事を進める。 				直接	Σ		用地取得率+工事進			%	81	88
令和		整備工事完了。					直接	ŧ	笠佩连莎华((用地取得率+工事道	=抄 牛) ————		%		100
令和	4年度	早期の供用開始に	:向けて整備工事を進	める。			_								0
(7)事業身	ミ施上の課題と対応 						代替案	検討		O有 ●無					
		Tild :	平成31年度	A## / T PP	令和 2年度		** *** (- m) Th			1和 3年度	A # (7 m)	Tita:	令和 4	年度	A 65 (7 m)
(8) 施行事	実施内容 費 用	東京 「用地管理」	委託料 枓 申請図書等作成業務 3 費(起債対象)	3, 0 2 18, 2	東 (180 1, 955 0 8, 305 Δ5, 850 117, 886 Δ35, 368 122, 018 Δ29, 782 51, 880 Δ10, 080 13, 389 Δ13, 389	100 * 1,955 * 2,400 * * 82,517 * 69,481 * * * 41,800 * * * * * * * * * * * * * * * * * *	警境〔信案区〔道〔道道取仮設事物道察界工号内画工路工路路付設計業件路協抗事機標線事工事改修道土調地移工議的移工事。 月維路電查取較工事 人	更元手與開 干获 東 東 東 東 東 東 東 東 東 東 東 東 東	i・標識設置 (象) (象) (側) 2年目(起債対象) 2号側交差点部) (対象) (債対象) ((越) ((越) ((対) ((越) ((対) ((越) ((越) (() (() (() (() (()	0 1,150 0 8,591 4,223 77,820 30,952 7,768 5,239 1,973 5,850 35,368 29,782 10,080 13,389	政策	内容		金額(千円)
	予算(決算)額 国庫支出金	補助率	合 計 0 %	266, 5	0 補助率 0%	221, 444		補助率	合 計	0 %	232, 185 0	補助率	合 計	0 %	0
(9) 財源内	県支出金 起債 一般財源	補助率 充当率	0 % 90 %	208, 3		0 194, 900 7, 538		補助率 充当率		0 % 90 %	181, 800 50, 385	110-53-1-		0 %	0 0
	一般財源 その他の財源 換算人数(人)	□特会 □受	益 □基金 ■その他	19, 0	06 □特会 □受益 □基金 ■その他	19, 006 1, 44	19, 006 1, 44	□特会	:□受益 □基:	金 □その他	0 1.34	□特会□	□受益 □基金 □	こその他	0
(10)人件	正融昌人件典			12, 6		12, 528	12, 528				11, 658				0
	臨時職員賃金額 算(決算)額+正職員人件費)			279, 1	0 76	0 233, 972	0 214, 054				0 243, 843				0
	養人活動結果指標)		279, 176千円/件		2,658.77千円/%		2, 432. 43								
2. 事	業の評価(DO+CHECK	0					1								1
	評価項目	我孫子駅から手賀	沼公園へ向かう公園		前 評 価 通動線を本路線に分散し、安全で快適な交通空	間を確保する必要	●①事前確認で	での想定と		『 価(評価結果に成	心じ、改善案検 ———	討(拡充も含む	·))		改善検討
	『業が今必要である理由・	がある。					○②事前確認で	での想定と	ごおりでなかっ						〇要
킡	背景は?(事業の必要性)						く想定どおりと まちづくりの面:			でなかった原因> 道路である。					●不要
必 要		(理由) □法令等	N P O 、市民団体等でで市が実施すること: で市が実施すること: 体が市しかない !		<その他の内容>		□①民間企業、 □②市が主導で □③市が先導ぞ 促進された □④市の支援が	ご進めなけ ととなった こ	ければ実効性が とことで市民へ	普及が一層	さ <市実施の	具体的な内容・	必要性の理由>		
ā	īが実施する必要性は 5るか? 市実施の必要性)	(理由) 口市が主	る市が推進すべきであ 導で進めることによ	り実効性が得られ			□⑤サービスか □⑥サービスの	K準が確保	呆された						〇要 ●不要
	们关心 少女 庄/	サービ	施・提供することに、スが保証される		した		■⑦その他 <その他の内容		= #****		 8± 7				
			援することにより政 図られる 	_束 ・肔茦の目標の			■ 都巾計画法に基 ■	つく認可	∌耒のため、ア	市が実施する必要が	ගෙවං				
		しての他	。 参加・協働の内容	Į.	工夫の具体的な内容				の具体的な内 られる場合に	容(又は今後、はその内容)		参加・協	働の程度・内容		
参加		〇①事業計画時に 〇②事業実施時に	こ市民の参画有り				該当なし			7	●②当初期	朝待した以上朝待したとおり			
・ 市民	の参加や市民との協働を しているか?		こ市民の参画有り 的な活動と連携してい で事業を実施	いる								の期待以下 - :以上となった理	由/脚件ハモー	あった百円へ	O要 ●不要
協働の工夫	引づくり)	●⑥その他	- テルヒ大肥								→ 河可 U / S	グーとなりに埋	LANDER .L.	ンノに水凶ノ	サイン女
^		<その他の内容> 該当なし													
			配慮の視点		取組む内容				た具体的な内				危への配慮		
環		□①自然環境を生 □②生き物と共存	与している		・近隣の手賀沼公園の景観に配慮した樹植 ・透水性ブロックによる歩道舗装整備によ			築廃材を	適切に処理し <i>†</i>	E.	●①想定 & ○②想定 &	どおり どおりでなかった			
境への配慮	に配慮して事業を進めて か?	■③手賀沼を意記 ■④環境負荷低源 □⑤その他	_{哉している} 咸に貢献している		ド現象を緩和する						<想定どお	りでなかった原	因>		 〇 要 ● 不要
虚		<その他の内容>					-								▼ 小安
		現況値(a)(%)	目標値(b)(%)	□①客観的なっ	目標値の妥当性のチェック データ・事実に基づき設定している			達成状況	達成率(%)	●①目標値達成 ○②目標値未達)					
(1) [目標設定は適切か?	81	88	■②現況値とは □③現況値との	べ実現性が乏しい値ではない 差が小さい値ではない		実績値(f)(%)		(f/b × 100)	■ <目標を達成した 事業用地の契約を					—— ○要 ●不要
					対象が有る場合、比較対象例における目標値(である	と現況値の差)と	88		100						
		対策実施によ 事業費(c)(千円)	よる事業費削減 事業費削減額(d)	□①国・県助成		本の活用	実績値(g)(千円		事業費(%)	○①想定事業費●②概ね想定事○③想定事業費	業費以内	●①事前の想象	, ,		
効 _数 (2) 事	『業費削減の工夫をして	事業費(c)(千円) 233,972	(千円) 45, 204	□②現有体制で □③維持管理費			実績値(g)(十円	((g/c) × 100 91.49	」 しつぶた争美賞			定どおりでなか・		
	*未負削減の工犬をしているか?		削減率(%)	□④民間委託 <削減の内容>			<超過理由等>	スぱ停む・				<想定どおり削	減できなかった	原因>	○要 ●不要
		16	6. 19				工事の支障とな とから後金の支				しゅかづたこ				
			目標値対事業費(e)		計算方法		12	 達成状況		O①目標値以上		値以上となった3			
拉	目標値を実現する為に 设じる事業費は適正か?		単位	費用単位	計算方法 ●①単年度の指標:目標値×費用単位/事業 ○②複数年度の指標:(目標値-現況値)×費		実績値(h)	対	目標値(%) (h/e) × 100	●②目標値と同る○③目標値以下	程度 工事の	支障となる補償 かったことから	対象物について、	、移転手続きた	が完 ○亜
(目標対費用)	0. 04	%	10万円	- ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○		0. 04		100	1					
2 車	// == t=														
	後評価														
	後評価 どおり推進 〇拡充	〇縮小	〇結合 〇休止	〇廃止	○事業手法見直し ○その他(事業完了な	(ど)				改善等	及び展開方向				

事務事業評価表(令和 2年度)

事	業コード	701			課コード	06	602	会計和	重別 一般	会計			予算の	種類	■政策	□経常	□なし
1.	事業の概要(PLAN)																
	September (1 may	①事業名	基本事業						実施	計画への		- O fm		Ô.÷π== #2	7.da =0. ÷0	÷ 75	
			個別事業							置づけ		○無		②部課名	建設部・		
		③事業主体 ⑤事業期間	●市	〇その他		n 3年度 ~ 令和 3	 3年度) ④対象 ⑥担当	《地区 ———— á職員数	□我孫子	□天王台	□湖北 6 人	■新木 (換算人数	□布佐	1.4 人)	
(1)事	業概要	⑦事業費	総事業費			490,000 千円			当該	(開始)年度	(当 初)		940 千円	(うち人件費		12,180 千円)	
		(人件費含む)	施策			重点プロシ	ジェクト		其木:	計画地区別	(変更後)		540 千円	(うち人件費 部門別計画への		12,180 千円)	
		⑧施策の位置づけ	コード		63201	への位置	置づけ	重点なし	計画へ	の位置づけ		●無		位置づけ	(計画名)		
(2) 目	的	施策目的 · 展開方向		適に通行でき な整備を進め		ハ道路の拡幅や踏切の改良フ	など、市民の生活に	密接にかかわる生		業目的	下新木踏切の拡	幅整備を行い、利	用者の安全	と利便性の向上を	を図るととも	もに、南北地区の近	連絡を強化する。
		2				市道の円滑で安全な通行を		者交渉を行って順	次市道			権利者2件) 4					
			の振幅用す	心を取得する)とともに、歩:	直整備を行う。(延長210	0 m)			i該年度 i行計画	〇電柱移設 4	業務 4月~3月 月~3月 管理工事 4月~					
(3)事	業内容	内 容							*	411 til Ed	○賢权//范祉持		07				
										的	契約した権利者	数			单	想定值	
(4) 達	成目標(期待する成果)					目標(期待する成果)				加結果指標 指標種類		指	標		単	学位 (5)現況値	(6)目標値
\vdash	該年度	用地を取得して歩	道整備工事	を行う。						直接	契約権利者数					件 (0 2
令	和 3年度	用地を取得して歩	道整備工事	を行い下新木	、踏切の拡幅工	事を実施する。				直接	步道整備延長					m	210
令	和 4年度									直接					爸	節所	0
(7)事	業実施上の課題と対応					いることから、十分な安全? 利者の合意を得られるよう?				替案検討	O有	●無					
			平成31	1年度			令和 2年度				<u></u> 令和	3年度				令和 4年度	
		政策	内 容		金額(千円	策	容	予算額(千円)	決算額(千円)	715	内 容		金額(千円)	政策	内	容	金額(千円)
		* 地権者交渉				0 * 地権者交渉 0 * 交付金要望・交付金	全申請	0 0		〔用地	要望・交付金申請 等の取得〕			0			
		* 交付金申請 「用地等の取得	得〕			0 [用地等の取得] * 収入印紙代	C ¥6 ₩1	22			鑑定・登記手数料		2, 63				
		*:収入印紙代 *:不動産鑑定・登 *:物件調査業務を		(定)	3, 9	12 *: 不動産鑑定・登記手 47 *: 物件調査業務委託料 78 *: 電柱移設補償費		4, 060 3, 640 600		〔債務	得費(用地交換差 負担(R2~R7 得費(債務負担16)]	1, 50	0			
(2) 11	実施内容	* 電柱移設補償費	費	- X -Z/	2, 4		□事費	3, 598	1. 903	* 物件移	时候(関切りた) 転補償費(債務負 事費(補助・起債	担21,247千円)		0			
(8) 施	行事項	* 買収用地維持管 〔継続費(H 3	管理工事費	2)]	2, 2		-R2)]										
		設定金額 240 * 踏切改良工事負	負担金(補助		60, 0		6~R2)]	180, 840	123, 351								
		〔債務負担(H 設定総額 227 * 用地取得費(個	7, 100千円			0	-R7)]	0									
		*:物件移転補償者)	0 * 物件移転補償費(債務系) * 物件移転補償費(債	長務負担21,247千円)	27, 390	10, 600								
						(うちR3繰越分) * 踏切改良工事負担金		△16, 790	60, 000								
	予算(決算)額 国庫支出金	補助率	合 計	55 %	73, 0 33, 0	03 合	計 55 %	203, 360 77, 000	195, 854 95, 275		合 計	55 %	20, 92 13, 83	5 補助率	合 :	0 %	0
(9) 財	原文出金 起債	補助率 充当率		0 % 90 %	26, 4		0 % 90 %	88, 700	88, 700			0 % 90 %	5, 80			0 % 0 %	0
	- 般財源 その他の財源 換算人数(人)	□特会 □受	益 □基金 □	コその他	13, 6	0 □特会 □受益 □ .4]基金 口その他	37, 660 0 1. 4	11, 879 0 1. 4	□特:	会 口受益 口基金	口その他	1, 29	0 □特会	口受益 口基	基金 □その他	0 0
(10)	件費等 「 「 「 「 に 職員人件費」 「 嘱託 職員報酬額				12, 3			12, 180	12, 180				12, 18				0
事業費	臨時職員賃金額 (予算(決算)額+正職員人件費)				85, 3	0 23		0 215, 540	0 208, 034				33, 10	0 6			0
	単位費用 東番曲 ✓活動結果指揮\		14, 220. 5	千円/件		10	07,770千円/件		0								
	事業費/活動結果指標)																
	事業負/沿動船采指標/ 事業の評価 (DO+CHECK	0															
			- 乙古道 0.0 -	-033号線		前評価における南北の重要な構築	動線とかっており !	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	●①東前路	製での相定		価(評価結果に応	じ、改善案	検討(拡充も含む	t))		改善検討
2.	事業の評価(DO+CHECK	下新木踏切を有すや新木駅南側土地	区画整理事	業が完了した	は、新木地区	前 評 価 における南北の重要な横断 通過交通量が増加している。 となっている。しかし、国	とともに、南新木地	区の人口が急増し		全認での想定 全認での想定			び、改善案	検討(拡充も含む	む))		改善検討 〇要
2.	事業の評価 (DO+CHECK _{評価項目}	下新木踏切を有す や新木駅南側土地 ている関係から、	区画整理事 通学路とし	業が完了した て通行する児	は、新木地区 ことにより、 記童が多い状況	における南北の重要な横断! 通過交通量が増加している。	とともに、南新木地 道356号から下新:	区の人口が急増し 木踏切部分は幅員	○②事前確 <想定どお	望認での想定 りとした理6	どおり	なかった原因>			む))		
2.	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 1) 事業が今必要である理由・	下新木踏切を有す や新木駅南側土地 ている関係から、 が特に狭く、車両 ている。 ●①民間企業、N	区画整理事 通学路とし [・] 「のすれ違い・ NPO、市民	業が完了した て通行する児 も困難な状況 民団体等では写	は、新木地区ことにより、 記量が多い状況 できなっている	における南北の重要な横断 通過交通量が増加している。 となっている。しかし、国	とともに、南新木地 道356号から下新:	区の人口が急増し 木踏切部分は幅員	○②事前確 <想定どお 道路交通の □①民間企	望認での想定 りとした理印 安全確保、想 全業、NPO	どおり どおりでなかった ロ/想定どおりでな 京道整備による通常 、市民団体等では	なかった原因> 学路の安全性の確信 実施できなかった	保からも重要			理由>	O要
2.	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 1) 事業が今必要である理由・	下新木踏切を有す や新木駅南側土地 ている関係から、が特に狭く、車両 ている。 ●①民間企業、N (理由) □法令等	区画整理事 通学路とし 可すれ違い NPO、市民で市が実施である。	業が完了した て通行する児 も困難な状況 民団体等では写 することが定	は、新木地区ことにより、 記量が多い状況 できなっている	における南北の重要な横断! 通過交通量が増加している。 となっている。しかし、国: 。また、歩道が整備されてる	とともに、南新木地 道356号から下新:	区の人口が急増し 木踏切部分は幅員	○②事前確 <想定どお 道路交通の: □①民間企 □②市が主	は認での想定 りとした理印 安全確保、対 と業、NPO を導で進めなっ	どおり どおりでなかった 日/想定どおりでな 5道整備による通常	なかった原因> 学路の安全性の確 実施できなかった	保からも重要	夏な事業である 。		理由>	O要
2.	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 1) 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性)	下新木踏切を有す や新木駅南側土地 ている関係から、 が特に次、車両 ている。 ●①民間企業、等 (理由)□法令 ■提供主	記区画整理事。通学路として 通学路として のすれ違い・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	業が完了した て通行する児 も困難な状況 民団体等では買することが定 ない	は、新木地区 こことにより、 記章が多い状況 ことなっている 実施できない どめられている	における南北の重要な横断! 通過交通量が増加している。 となっている。しかし、国! 。また、歩道が整備されてる	とともに、南新木地 道356号から下新:	区の人口が急増し 木踏切部分は幅員	〇②事前確 <想定どお 道路交通のの 〇〇里前が見 〇〇里前が見 〇〇四回のでは 〇〇四回のでは 〇〇回のでは 〇回ので 〇回ので ○回の	ないでの想定 リタケー と での想定 リタケー と して での と でで でで でで でで で で で で で で で で で で で	どおり どおりでなかった 日/想定どおりでな た道整備による通当 、市民団体等では ければ実市 たことで 施策の目標の実現 保された	なかった原因> 学路の安全性の確信 実施できなかった かった 及が一層	保からも重要	夏な事業である 。		理由>	○ 要 ● 不要
2.	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 1) 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性)	下新木踏切を有す や新木駅南側土地 でいる関係から車 でいる。 ●①民間企業、「 (理由)□法会供主他 ○②自治体である((理由)□市が実	B区画整理事は 通学路とはいい NPOが実力にない。 ではがすれば進する。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	業でも困難ない。 でも困難ない。 民団体等では定 ではない。 でよりによい。 でよりによい。 でよりによい。 でよりによい。 でよりによい。 でよりによい。 ではない。 ではない。 でもりまり、 でもりまり、 でいる。 でもりまり、 でいる。 でい。 でいる。 でい。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 。 でい。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でい。 でいる。	は、新木地区ことにより、記量が多い状況となっているとなっているとなっているとなっているとなっているとなっているとかられている	における南北の重要な横断 通過交通量が増加している となっている。しかし、国 。また、歩道が整備されて。 〈その他の内容〉	とともに、南新木地 道356号から下新:	区の人口が急増し 木踏切部分は幅員	○②事前 《想定どあの。 《想路交通の。 □①東京のでは、 □②市が外でには、 □③ホが失さ。 □④ホが失さ。 □⑤サートに ■⑦そのでは、 □⑥・サートに	は は は は は に は に に に に に に に に に に に に に	どおり どおりでなかった 日/想定どおりでな ・ 京道整備による通当 、市民団体等では ければ実効性がな たことで市民へ普 施策の目標の実現	なかった原因> 学路の安全性の確信 実施できなかった かった 及が一層	保からも重要	夏な事業である 。		理由>	○ 要 ●不要
2.	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 2)市が実施する必要性は あるか?	下新木踏切を有すや新木駅南側土地、か特に狭く、車両でいる。 ●①民間企業、「理由」は法供主である。 (理由)□市が主である。 (理由)□市市が実ですった。	B区通常を のすれ。 NPで体が トでで、体が のでで、保 といっては のでで、保 といっては のでで、保 といっては のでで、保 といっては のでで、保 といっては のでで、保 といっては のでで、保 といっていが には のでで、保 といっていが には のでで、保 といっていが には のでで、 には のでで、 には にな にな にな にな にな にな にな にな にな にな	業でも が完すない 民団ない 民団ない においますない においますない においまする。 においまする。 にいまいましています。 にいまいましています。 にいまいましています。 にいまいまする。 にいまいましています。 にいまいます。 にいまいまする。 にいまいまする。 にいまいまする。 にいまいまする。 にいまいまする。 にいまいまする。 にいまいまする。 にいまいまする。 にいまいまする。 にいまいまいます。 にいまいまいます。 にいまいまいまする。 にいまいまいます。 にいまいまいます。 にいまいまいます。 にいまいまいます。 にいまいまいます。 にいまいまいまいます。 にいまいまいます。 にいまいまいます。 にいまいまいます。 にいまいまいます。 にいまいまいます。 にいまいまいます。 にいまいまいます。 にいまいまいます。 にいまいまいます。 にいまいまいます。 にいまいまいます。 にいまいまいます。 にいまいまいます。 にいまいまいます。 にいまいまいます。 にいまいまいまいます。 にいまいまいまいまいます。 にいまいまいまいます。 にいまいまいまいます。 にいまいまいまいまいます。 にいまいまいまいまいます。 にいまいまいまいまいます。 にいまいまいまいまいます。 にいまいまいまいまいまいまいまいましまいまいまいまいまいまいまいまいまいまいまい	根は、新木地区 により、 定をが多い状況 できなっている 実施できない とめられている	における南北の重要な横断 通過交通量が増加している となっている。しかし、国 。また、歩道が整備されて。 〈その他の内容〉	とともに、南新木地 道356号から下新:	区の人口が急増し 木踏切部分は幅員	○②事前確 <想定ど過ので ・ はな交通ので ・ はな交通ので ・ はな交通ので ・ はな交通ので ・ はな交通ので ・ はなっました。 ・ はなった。 ・ はな。 ・ はな。	定認 りと全 業 導 学 と 大 で の 想 定	どおり どおりでなかった 日/想定どおりでな た道整備による通当 、市民団体等では ければ実市 たことで 施策の目標の実現 保された	なかった原因> 学路の安全性の確信 実施できなかった かった 及が一層 に貢献した	保からも重要: <市実施	夏な事業である 。		理由>	○要●不要
2.	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 2)市が実施する必要性は あるか?	下新木踏切を有すや新木駅南側土地、か特に狭く、車両でいる。 ●①民間企業、「理由」は法供主である。 (理由)□市が主である。 (理由)□市市が実ですったが実に対している。	B区画学科 では、	業では、 業でも、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では	は、新木地区 により、 記童が多い状況 できなっている 実施できない まめられている なめられている なめ性が得られた は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	における南北の重要な横断 通過交通量が増加している となっている。しかし、国 。また、歩道が整備されて。 〈その他の内容〉 〈その他の内容〉	とともに、南新木地 道356号から下新 おらず、歩行者にはか	区の人口が急増し 木踏切部分は幅員	○②事前 インター マール マール マール マール マール マール マール マール マール できる アール マール できる アール マール できる アール マール できる アール マール マール できる アール アール マール アール マール マール マール マール マール マール マール マール マール マ	ないである。 は、	どおりでなかった とおりでなかった 国 / 想定どおりでなかった 国 / 想定どおりでな	なかった原因〉 学路の安全性の確信 実施できなかった かった 及が一層 に貢献した た	保からも重要: <市実施	要な事業である。	・必要性の		○要●不要
必要性(事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 2)市が実施する必要性は あるか?	下新木踏切を有すや新木駅開倒土地でいる。 ●①民間企業へ等 ■足のである。 ●②自治体である。 (理由) □ は提のの ○②自治体である。 □ は □ は □ ですがましている。	B区通知	業でも 関連ない でも 関連ない でから でからした 見切る いっき とこと ひっちょに 政策 をといる ない から ない	は、新木地区 により、 記童が多い状況 できなっている 実施できない まめられている なめられている なめ性が得られた は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	における南北の重要な横断 通過交通量が増加している となっている。しかし、国 。また、歩道が整備されて。 〈その他の内容〉 〈その他の内容〉	とともに、南新木地 道356号から下新:	区の人口が急増し 木踏切部分は幅員	② 事 が は が は か が は か が は か が は か が は か が は か け に か い か が か か が か が か が か が か が か か か か か	にはいる。 はいまする。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいまする。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいまする。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいまする。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいまする。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいまする。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいまする。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいまする。 はいます。 はいまな。 はいまる。 はいまな。 はいまな。 はいまな。 はいまな。 はいまな。 はいまな。 はいまな。 はいまな。 はいまな。	どおりでなかったというでは、 を対してなかった。 を対してはいる。 を対しては、 を対しては、 では、 では、 はければ実効性がなきない。 をないる。 をない。 をないる。 をないる。 をないる。 をないる。 をないる。 をないる。 をないる。 をないる。 をないる。 をないる。 をないる。 をないる。 をない。 をないる。 をないる。 をないる。 をないる。 をないる。 をない。 をないる。 をないる。 をないる。 をないる。 をないる。 をないる。 をないる。 をないる。 をない。 をないる。 をないる。 をないる。 をないる。 をないる。 をないる。 をないる。 をないる。 をない。 をないる。 をないる。 をないる。 をないる。 をないる。 をないる。 をないる。 をないる。 をないる。 をない。 をないる。 をないる。 をないる。 をないる。 をないる。 をないる。 をないる。 をないる。 をない。 をない。 をない。 をない。 をないる。 をないる。 をないる。 をないる。 をないる。 をないる。 をないる。 をないる。 をないる。 をないる。 をないる。 をないる。 をないる。 をない。 をない。 をない。 をない。 をない。 をない。 をない。 をない。 をない。 をない。 をない。 をない。 をない。 をない。 をない。 をないる。 をない。 をな。 をない。 をな、 をな、 をな、 をな、 をな、 をな、 を、 を、 を、 を、 を、 を、 を、 を、	なかった原因〉 学路の安全性の確住 実施できなかった みが一層 に貢献した た 他する必要がある。	深からも重要: <市実施	要な事業である。 の具体的な内容 参加・1 の期待した以上	・必要性の対		○要●不要
2 .	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 1) 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)	下新木踏切を有すや新木駅南側土地で新木駅標係から、が特に狭く、車でいる。 ●①民間企業、等等に理由) □提長の他 ○②自治体でが主、□中が現が、□その他 ○①事業業実施時に ○②事業・運営に	B 区 通 の N で 体	業でも 民すな でよこるれに 職働 有面面面 からに見況 ほ つから いっさい さい かい ちいん ない ない ちいん からい	限は、新木地区 こことにより、 ご童が多い状況 となっている 実施できない きめられている 変効性が得られた 施策の目標の	における南北の重要な横断 通過交通量が増加している となっている。しかし、国 。また、歩道が整備されて。 〈その他の内容〉 〈その他の内容〉	とともに、南新木地 道356号から下新 おらず、歩行者にはか	区の人口が急増し 木踏切部分は幅員	② 事 前 部	にはいる。 はいまする。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいまする。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいまする。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいまする。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいまする。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいまする。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいまする。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいまする。 はいます。 はいまな。 はいまる。 はいまな。 はいまな。 はいまな。 はいまな。 はいまな。 はいまな。 はいまな。 はいまな。 はいまな。	どおりでなかった A / 想定どおりでなかった A / 想定どおりですかった A / 想定どおりです。 A 市民団大会のでは、けたこのでがなきでいた。 施策の目標の実現保された。 を切道の改良を実施 を切道の以及を実施 のは、 のは、 のないないないないないないないないないないないないないないないないないないない	なかった原因〉 学路の安全性の確住 実施できなかった みが一層 に貢献した た 他する必要がある。	保からも重要 : <市実施 ○①当名 ●②当名	要な事業である。 の具体的な内容 参加・1	・必要性の対		○要 ● 不要 ○ 要 ● 不要
2 .	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 1) 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 2) 市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性)	下新木踏切を有す地で新木駅開係が東一大部本駅開係が、車でいる。 ●①民間企業、、等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	B区通の Nで体 市で・がすら を軽と違 市施か 推進保保るれ かののの動 でなが ののの動き できる 協 画を多きと は 多ききと	業でも 民すな だころれに 働 可利りした児況 ほな ちとこるより 内内りりりしているれに 政策 容 いっぱい かっぱい ありより でんした 現況 また しんり かっぱい かっぱい かっぱい かっぱい かっぱい かっぱい かっぱい かっぱい	限は、新木地区 こことにより、 ご童が多い状況 となっている 実施できない きめられている を対している できない であられている を対している を を を を を を を を を を を を を を を を を を を	における南北の重要な横断 通過交通量が増加している となっている。しかし、国 。また、歩道が整備されて。 〈その他の内容〉 〈その他の内容〉	とともに、南新木地 道356号から下新 おらず、歩行者にはか	区の人口が急増し 木踏切部分は幅員	② 事 前 部	にはいる。 はいまする。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいまする。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいまする。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいまする。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいまする。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいまする。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいまする。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいまする。 はいます。 はいまな。 はいまる。 はいまな。 はいまな。 はいまな。 はいまな。 はいまな。 はいまな。 はいまな。 はいまな。 はいまな。	どおりでなかった A / 想定どおりでなかった A / 想定どおりですかった A / 想定どおりです。 A 市民団大会のでは、けたこのでがなきでいた。 施策の目標の実現保された。 を切道の改良を実施 を切道の以及を実施 のは、 のは、 のないないないないないないないないないないないないないないないないないないない	なかった原因〉 学路の安全性の確住 実施できなかった みが一層 に貢献した た 他する必要がある。	保からも重要 : <市実施 ○①当れ ●②当れ ○③当れ	要な事業である。 の具体的な内容 参加・情 の期待した以上 の期待したとおり のの期待以下	・必要性の記		○要 ●不要 ○要 ●不
2 . 必要性 (参加·協)	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 1) 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 2) 市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性)	下新木踏切を有す地で新木駅関係か。本部、大部で側上地でいる。 ●①民間□産業令供他 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	B区通の Nで体 市で・がすら を軽な 市市市市な事もしい P市が が進提保るれ 加 ののの動を 作民民活業 を変し を参参をと実 にここので	業でも 民すな だころれに 働 可利りした児況 ほな ちとこるより 内内りりりしているれに 政策 容 いっぱい かっぱい ありより でんした 現況 また しんり かっぱい かっぱい かっぱい かっぱい かっぱい かっぱい かっぱい かっぱい	限は、新木地区 こことにより、 ご童が多い状況 となっている 実施できない きめられている を対している できない であられている を対している を を を を を を を を を を を を を を を を を を を	における南北の重要な横断 通過交通量が増加している となっている。しかし、国 。また、歩道が整備されて。 〈その他の内容〉 〈その他の内容〉	とともに、南新木地 道356号から下新 おらず、歩行者にはか	区の人口が急増し 木踏切部分は幅員	② 事 前 部	にはいる。 はいまする。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいまする。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいまする。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいまする。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいまする。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいまする。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいまする。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいまする。 はいます。 はいまな。 はいまる。 はいまな。 はいまな。 はいまな。 はいまな。 はいまな。 はいまな。 はいまな。 はいまな。 はいまな。	どおりでなかった A / 想定どおりでなかった A / 想定どおりですかった A / 想定どおりです。 A 市民団大会のでは、けたこのでがなきでいた。 施策の目標の実現保された。 を切道の改良を実施 を切道の以及を実施 のは、 のは、 のないないないないないないないないないないないないないないないないないないない	なかった原因〉 学路の安全性の確住 実施できなかった みが一層 に貢献した た 他する必要がある。	保からも重要 : <市実施 ○①当れ ●②当れ ○③当れ	要な事業である。 の具体的な内容 参加・情 の期待した以上 の期待したとおり のの期待以下	・必要性の記	· 内容	○要 ●不要 ●不要 ●
2.	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 1) 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 2) 市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性)	下新木踏切を有す地、 下新木踏明南係か、車 でいる。 ●①民間□量□ 企業令供他 ○理由 ○理由 ○理由 ○②自治□□サ市が明がまでがが、 □本である。 ○②自治□□サ市が明がまでがが、 □本では、である。 ○③市市のと共のである。 ○③市市のと共のである。	B区通の Nで体 市で・がすら を軽な 市市市市な事もしい P市が が進提保るれ 加 ののの動を 作民民活業 を変し を参参をと実 にここので	業でも 民すな だころれに 働 可利りした児況 ほな ちとこるより 内内りりりしているれに 政策 容 いっぱい かっぱい ありより でんした 現況 また しんり かっぱい かっぱい かっぱい かっぱい かっぱい かっぱい かっぱい かっぱい	限は、新木地区 こことにより、 ご童が多い状況 となっている 実施できない きめられている を対している できない であられている を対している を を を を を を を を を を を を を を を を を を を	における南北の重要な横断 通過交通量が増加している となっている。しかし、国 。また、歩道が整備されて。 〈その他の内容〉 〈その他の内容〉	とともに、南新木地 道356号から下新 おらず、歩行者にはか	区の人口が急増し 木踏切部分は幅員	② 事 前 部	にはいる。 はいまする。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいまする。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいまする。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいまする。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいまする。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいまする。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいまする。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいまする。 はいます。 はいまな。 はいまる。 はいまな。 はいまな。 はいまな。 はいまな。 はいまな。 はいまな。 はいまな。 はいまな。 はいまな。	どおりでなかった A / 想定どおりでなかった A / 想定どおりですかった A / 想定どおりです。 A 市民団大会のでは、けたこのでがなきでいた。 施策の目標の実現保された。 を切道の改良を実施 を切道の以及を実施 のは、 のは、 のないないないないないないないないないないないないないないないないないないない	なかった原因〉 学路の安全性の確住 実施できなかった みが一層 に貢献した た 他する必要がある。	保からも重要 : <市実施 ○①当れ ●②当れ ○③当れ	要な事業である。 の具体的な内容 参加・情 の期待した以上 の期待したとおり のの期待以下	・必要性の記	· 内容	○要 ●不要 ○要 ●不
2.	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 1) 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 2) 市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性)	下新木踏切を有す地でいる。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	B 区通の N で体	業でも BL すな ここるれに SM 可可可も携 でか ありよ 策 容 回可可も携 してい さにこるより の りりりしてい ありよ 策 容 の のりりしてい ありま 策 の のりりりしている まり ままり ままり かんしょう かんしょう かんしょう かんしん リステット しょう かんしん アン・ファイン かんしょう かんしょう しょう しょう しょう かんしょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう	限は、新木地区 こことにより、 ご童が多い状況 となっている 実施できない きめられている を対している できない であられている を対している を を を を を を を を を を を を を を を を を を を	における南北の重要な横断 通過交通量が増加している となっている。しかし、国 。また、歩道が整備されて。 〈その他の内容〉 〈その他の内容〉	とともに、南新木地 道356号から下新 おらず、歩行者にはか	区の人口が急増し 木踏切部分は幅員	② 事 前 部	定認 り安全 業導導・化・水の した保 N 進と 政準安 トゥー ・ で役たの数準安 トゥー ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	どおりでなかった A / 想定どおりでなかった A / 想定どおりですかった A / 想定どおりです。 A 市民団大会のでは、けたこのでがなきでいた。 施策の目標の実現保された。 を切道の改良を実施 を切道の以及を実施 のは、 のは、 のないないないないないないないないないないないないないないないないないないない	なかった原因〉 学路の安全性の確住 実施できなかった みが一層 に貢献した た 他する必要がある。	保からも重要 : <市実施 ○①当れ ●②当れ ○③当れ	受な事業である。 の具体的な内容 参加・1 の期待したとより の明待以下 た以上となった 環環	・必要性の記	・内容 以下であった原因:	○要 ●不要 ○要 ●不
2. 必要性 参加・協働の工夫 環境	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 1) 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 2) 市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性) 5氏の参加や市民との協働を 上夫しているか? 体制づくり)	下新木踏切を有土地、 下新木踏切を側土地、 でか新木木を があい。 ●理由 □ □ 企業・大等主 でかがった。 ●理由 □ □ は でかがった。 「民間 □ □ は でかがった。 「理由 □ □ 本 市市・ 市・ 市・ 市・ が・ が・ でが・ でが・ でが・ でが・ でが・ でが・ でが・ でが・	BC通の Nで体	業でも 民すな でとこるよく でとこるより でとこるより のりりりして では、 あり、 をとこるより のりりりして でが、 あり、 あり、 なとこるより のりりりして でが、 でが、 のりりりして でが、 でが、 のりりりして でが、 でが、 のりりりして でが、 でが、 のりりりして でが、 でが、 のりりりして でが、 のいで、 でが、 のいで	限は、新木地区 こことにより、 ご童が多い状況 となっている 実施できない きめられている を対している できない であられている を対している を を を を を を を を を を を を を を を を を を を	における南北の重要な横断 通過交通量が増加している となっている。しかし、国 。また、歩道が整備されて。 〈その他の内容〉 〈その他の内容〉	とともに、南新木地 道356号から下新 おらず、歩行者にはか	区の人口が急増し 木踏切部分は幅員	② (本)	定認 り安全 業導導・化・水の した保 N 進と 政準安 トゥー ・ で役たの数準安 トゥー ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	どおりでなかった 日/想定どおりでなかった 日/想定による通当 による通当 市には、中でが発民団体が民民の大きができる。 一部では、中では、中では、中では、中では、中では、中では、中では、中では、中では、中	なかった原因〉 学路の安全性の確住 実施できなかった みが一層 に貢献した た 他する必要がある。	保からも重要 ○ (本実施 ○ (本) (当当年 ○ (2) (3) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4	をな事業である。 の具体的な内容 参加・ が の 期待したとおり の 期待したとおり た以上となった ほどおりでなかっ	・必要性の語像の程度	・内容 以下であった原因:	●
2. 必要性 参加・協働の工夫 環境	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 1) 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 2) 市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性)	下新木路切を有す地でいる。 ●①民間の一番では、「等主でいる。 ●①民間の一番では、「等主では、「等主では、「等生では、「等性では、「等性では、「等性では、「等性では、「等性では、「等性では、「等性では、「等性では、「等性では、「等性では、「等性では、「等性では、「等性では、「等性では、「等性では、「等性では、「等性では、「等性では、「等性では、」()のようには、「等性では、「等性では、「等性では、「等性では、」は、「等性では、「等性では、「等性では、「等性では、」は、「等性では、「等性では、」は、「等性では、「等性では、「等性では、」は、「等性では、「等性では、」は、「等性では、「等性では、」は、「等性、」は、」は、「等性、」は、「等性、」は、」は、「等性、」は、「等性、」は、「等性、」は、「等性、」は、「等性、」は、」は、「等性、」は、」は、「等性、」は、」は、「等性、」は、」は、「等性、」は、」は、、」は、」は、、」は、、	BC通の Nで体	業でも 民すな でとこるよく でとこるより でとこるより のりりりして では、 あり、 をとこるより のりりりして でが、 あり、 あり、 なとこるより のりりりして でが、 でが、 のりりりして でが、 でが、 のりりりして でが、 でが、 のりりりして でが、 でが、 のりりりして でが、 でが、 のりりりして でが、 のいで、 でが、 のいで	限は、新木地区 こことにより、 ご童が多い状況 となっている 実施できない きめられている を対している できない であられている を対している を を を を を を を を を を を を を を を を を を を	における南北の重要な横断 通過交通量が増加している となっている。しかし、国 。また、歩道が整備されて。 〈その他の内容〉 〈その他の内容〉	とともに、南新木地 道356号から下新 おらず、歩行者にはか	区の人口が急増し 木踏切部分は幅員	② (本)	定認 り安全 業導導・化・水の した保 N 進と 政準安 トゥー ・ で役たの数準安 トゥー ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	どおりでなかった 日/想定どおりでなかった 日/想定による通当 による通当 市には、中でが発民団体が民民の大きができる。 一部では、中では、中では、中では、中では、中では、中では、中では、中では、中では、中	なかった原因〉 学路の安全性の確住 実施できなかった みが一層 に貢献した た 他する必要がある。	保からも重要 ○ (本実施 ○ (本) (当当年 ○ (本) (3) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4	要な事業である。 の具体的な内容 参加・物 別期待したとより のの期待したとい た以上となった。 環	・必要性の語像の程度	・内容 以下であった原因:	○要 ●不要 ●不要 ●
2. 必要性 参加·協働の工夫 環境	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 5氏の参加や市民との協働を た大しているか? 体制づくり)	下新木踏切を有土地、下新木踏切を側上ので側から車でいた。 ●理由 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	BC通の Zで体	業でも 民すな でとこるよく でとこるより でとこるより のりりりして では、 あり、 をとこるより のりりりして でが、 あり、 あり、 なとこるより のりりりして でが、 でが、 のりりりして でが、 でが、 のりりりして でが、 でが、 のりりりして でが、 でが、 のりりりして でが、 でが、 のりりりして でが、 のいで、 でが、 のいで	限は、新木地区 こことにより、 ご童が多い状況 となっている 実施できない きめられている を対している できない であられている を対している を を を を を を を を を を を を を を を を を を を	における南北の重要な横断 通過交通量が増加している となっている。しかし、国 。また、歩道が整備されて。 〈その他の内容〉 〈その他の内容〉	とともに、南新木地 道356号から下新 おらず、歩行者にはか	区の人口が急増し 木踏切部分は幅員	② (本)	定認 り安全 業導導・化・水の した保 N 進と 政準安 トゥー ・ で役たの数準安 トゥー ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	どおりでなかった 日/想定どおりでなかった 日/想定による通当 による通当 市には、中でが発民団体が民民の大きができる。 一部では、中では、中では、中では、中では、中では、中では、中では、中では、中では、中	なかった原因〉 学路の安全性の確住 実施できなかった みが一層 に貢献した た 他する必要がある。	保からも重要 ○ (本実施 ○ (本) (当当年 ○ (本) (3) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4	をな事業である。 の具体的な内容 参加・ が の 期待したとおり の 期待したとおり た以上となった ほどおりでなかっ	・必要性の語像の程度	・内容 以下であった原因:	● ● ▼ 要 要
2. 必要性 参加・協働の工夫 環境	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 5氏の参加や市民との協働を た大しているか? 体制づくり)	下新木路 切を倒すった。 「下新木路 切を側から車でいた。 「下新木路 関連 「中でいた。」 「下新木路 関連 「中でいた。」 「中でいたた。」 「中でいたた。」 「中でいたた。」 「中でいたた。」 「中でいた。」 「中でいた。」 「中でいた。」	BC通の Nで体 市で・がすら 市市市な事 しい 民能か 進るすさと 協 画画連維 ロしてて貢整 中心 が市 推進保るれ 加 ののの動を 配 ていい献 でいい献 で・がき参参と実施 のるる していい献 でんかっていい はいました いきの かいしてで は ののの しょう	業でも Bd な C とこと り 内 りりりして でと こと り 内 りりりして でとこと り 内 りりりして でんした児沢 J定 る実り ・	限は、新木地区 こことにより、 ご童が多い状況 となっている 実施できない きめられている を対している できない であられている を対している を を を を を を を を を を を を を を を を を を を	における南北の重要な横断 通過交通量が増加している。 となっている。しかし、国 きまた、歩道が整備されて。 〈その他の内容〉 〈その他の内容〉	とともに、南新木地は道356号から下新おらず、歩行者にはかまた。	区の人口が急増し 木踏切部分は幅員	② (本)	はいます。 はいまする。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいまする。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいまする。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいまする。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいまする。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいまする。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいまする。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいまする。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいまする。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいまする。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいまする。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいまする。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいまする。 はいます。 はいまな。 はいまな。 はいまな。 はいまな。 はいまな。 はいまな。 はいまな。 はいまな。 はいまな。 はいまな。 はいまな。 はいまな。 はいまな。 はいまな。 はいまる。 はいまな。 はいまな。 はいまな。 はいまな。 はいまな。 はいまな。 はいまな。 はいまな。 はいまな。 はいまな。 はいまな。 はいまな。 はいまな。 はいまな。 はいまな。 はいまな。 はいまな。 はいまな。 はな。 はな。 はなな。 はなな。 はなな。 はなな。 はなな。 はなな。 はなな。 はなな。 はなな。	どおりでなかった 自/想定 に は いでなかった 自/想度 に は る 等値 に は る 等値 に は る 等値 に は で が 強 で が が 性 に の に を な れ が 値 は の は と を 実 が が な 自 し な 自 場 の し な な の し な な の し な な し し た 具 体 的 な 内 容	なかった原因> 学路の安全性の確(実施できなかった 及が一層 に貢献した た をする必要がある。 (又は今後、その内容)	保からも重要 ○ (本実施 ○ (本) (当当年 ○ (本) (3) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4	をな事業である。 の具体的な内容 参加・ が の 期待したとおり の 期待したとおり た以上となった ほどおりでなかっ	・必要性の語像の程度	・内容 以下であった原因:	● ● ▼ 要 要
2. 必要性参加・協働の工夫環境への配慮 デニー で まし	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 1) 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 2) 市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性) 5.民の参加や市民との協働を 大しているか? 体制づくり)	下新木踏切を有土地、下新木踏切を側上ので側から車でいた。 ●理由 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	BC通の Zで体	業でも Red to the Control of the Cont	は、新木地区 にことにといいる に立めなっている となっている 実施できない のかにない。 できないのる できないの。 できないの。 できないの。 できないの。 できないの。 できないの。 できないの。 できないの。 できないの。 できないの。 できないの。 できないの。 できないの。 できないの。 できない。 できる。 できない。 と。 で。 と。 で。 と。 で。 と。 で。 と。 で。 と。 で。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。	における南北の重要な横断 通過交通量が増加している。 となっている。しかし、国 また、歩道が整備されて。 〈その他の内容〉	とともに、南新木地 道356号から下新 おらず、歩行者には おらず、歩行者には なり 取組む内容 のチェック でいる	区の人口が急増し 木踏切部分は幅員	② (本)	は記り安全、ででは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	どおりでなかった。 田/想定どおりでなかった。 田/想定どおりでなかった。 田/想定にはるるでは、 日/想定にはるるでは、 日/想定にはなるでは、 日/想定にはなるでは、 日/想定にはなるでは、 日/想定にはなるでは、 日/でが、 日/想定にはなるでは、 日/でが、 日/想定にはなるでは、 日/でが、 日/想定にはなるでは、 日/でが、 日/想定にはなるでは、 日/でが、 日/ではままりまする。 日/	なかった原因〉 学路の安全性の確住 実施できなかった みが一層 に貢献した た 他する必要がある。	保からも重要	をな事業である。 の具体的な内容 参加・ が の 期待したとおり の 期待したとおり た以上となった ほどおりでなかっ	・必要性の語像の程度	・内容 以下であった原因:	●
2. 必要性参加・協働の工夫環境への配慮 デニー で まし	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 5氏の参加や市民との協働を た大しているか? 体制づくり)	下新木路 切を倒すった。 「下新木路 切を側から車でいた。 「下新木路 関連 「中でいた。」 「下新木路 関連 「中でいた。」 「中でいたた。」 「中でいたた。」 「中でいたた。」 「中でいたた。」 「中でいた。」 「中でいた。」 「中でいた。」	BC通の Nで体 市で・がすら 市市市な事 しい 民能か 進るすさと 協 画画連維 ロしてて貢整 中心 が市 推進保るれ 加 ののの動を 配 ていい献 でいい献 で・がき参参と実施 のるる していい献 でんかっていい はいました いきの かいしてで は ののの しょう	業でも Red すな Control of the Control	限は、新木地区 は、新木地区 にとに登が多いに できなっている 実施できないいる 実施でもないいる 実施でするない。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	における南北の重要な横断 通過交通量が増加している。 となっている。しかし、国 となっている。の他の内容> <その他の内容> <その他の内容> した	とともに、南新木地 道356号から下新 おらず、歩行者には おらず、歩行者には ならず、歩行者には ならず、歩行者には ならず、歩行者には ならず、歩行者には ならず、歩行者には ならず、歩行者には ならず、歩行者には ならず、歩行者には ならず、歩行者には ならず、歩行者には ならす。 なり、ある。 なり、なり、なり、なり、なり、なり、なり、なり、なり、なり、なり、なり、なり、な	区の人口が急増し	② (本語) では、	は記り安全、ででは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	どおりでなかった自ノ想定による事情による事情による事情による事情による事情による事情による事情にはない。 中間には、一切には、一切には、一切には、一切には、一切には、一切には、一切には、一切	なかった原因〉 学路の安全性の確住 実施できなかった 及が一層 に 貢献した た 値する必要がある。 (又は今後、その内容)	保からも重要施 < 市実施 < 市実施 ○①①当当 ○②②③ ○②②③ ○②②② ○○○③ ○○○○○○○○○○	要な事業である。 の具体的な内容 参加・1 の期待したした下 の以上の別の別が表現のである。 をおりにした。 では、これでは、 には、これでは、 には、これでは、これでは、 には、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これで	・必要性の計画を表現である。	・内容 以下であった原因	● ● ▼ 要 要
2. 必要性参加・協働の工夫環境への配慮 デニー で まし	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 1) 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 2) 市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性) 5.民の参加や市民との協働を 大しているか? 体制づくり)	下新木路切を有土地、下新木水路切を側か。 下新木木路切を側か。 「下新木木を開発・のでがいいで特にる。 「中田」「中本・大き提子を、でががーが現の他のでは、一下で表現の他のでは、一下で表現の他のでは、一下で表現の他のでは、一下で表現の他のでは、一下で表現の他のでは、一下で表現の他のでは、一下で表現の他のでは、一下で表現の他のでは、一下で表現の他のでは、一下で表現の他のでは、一下で表現の他のでは、一下で表現の他のでは、「中国では、「は、「中国では、「中国では、「中国では、「中国では、「中国では、「は、「中国では、「中国では、「中国では、「中国	BC通の Nで体	業でも BCすな Cこるれに 働 可可回進地 のも Cとこるより の りりりして でか あよに 政 容 の C い (b) (件) ■ □□□□□世地 の C い (b) (中) ■ □□□□□世地 の C い (c) (中) ■ □□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	限は、新木地区 は、新木地区 にとに登が多いに できなっている 実施できないいる 実施でもないいる 実施でするない。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	における南北の重要な横断 通過交通量が増加している。 となっている。しかし、国 となっている。のでは、 くその他の内容> くその他の内容> くその他の内容> した	とともに、南新木地 道356号から下新 おらず、歩行者には おらず、歩行者には かりな内容 取組む内容 のチェック ている い な例における目標値(る	区の人口が急増し	② (本)	はいます。 はいます はいます はいます はいます はいます はいます はいます はいます	どおりでなかった。 田ノ想定どおくででありでなかった。 田ノ想定による通常にはなるでは、けたのでは、 市民は実効市 市民は実効市 でがなき ない でがなき ない でがなき ない でがなき ない でがなき ない できない ない はい はい はい はい ない はい	なかった原因> 学路の安全性の確信 実施できなかった 実かた 層 実かできなかった 実かできなかった 実かできなかった できなかった できなかった できなかった をする必要がある。 (その内容)	保からも重要施 (マイン・マイン・マイン・マイン・マイン・マイン・マイン・マイン・マイン・マイン・	をな事業である。 の具体的な内容 参加・ が の関係を がいたい の現場を のは、	・必要性の語像の程度 理由/期待語	・内容 以下であった原因:	○ 要 要 要
2. 必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 1) 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 2) 市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性) 5.民の参加や市民との協働を 大しているか? 体制づくり)	下新木踏切を有土地、 下新木路切を側土地、 でいちにる。 ●理由 □ □ 企業法保の (理由) □ □ 企業法保の (理由) □ □ 位 でがが一が現が □ 本市市サーが現が □ 本でががーが現が □ 本でががーが現が □ 本でががーが現が □ 本でががーが現が ○ ② ③ 管市市の ○ ② ③ 環境と他 < そのなし □ ② ④ ⑤ そのなし □ ② ④ ⑤ そのなし □ ② ④ ⑤ そのない □ ② ④ ⑥ ~ ⑥ ~ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	READ No. No. Control	業でも BL すな ここるれに 8 働 可可可性的 でと いっとしこるより の りりりして でと からに 政 密 回可可性的 でん いっとしこるよう の りりりして いっとして 政 は 変 る まり いっとして (4) の の の の の の の の の の の の の の の の の の の	は、新木は、地の、 はこっでは、から、 はとにできなってきない。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	における南北の重要な横断に通過交通量が増加してい、国はとなっている。しからというである。となって、歩道が整備されて、「その他の内容」 「一タ・事実に基づき設定し、差が小する場合、比較対象を表した。」 「一次要現性が値ではない、対象が有る場合、比較対象を実施予定の、「制度活用	とともに、南新木地 道356号から下ボ 前356号から下ボ が、歩行者にはか で、歩行者にはか で、歩行者にはか のチェック のチェック のでいる にい な例における目標値(の の対策 口⑤ P F I 等民間資	区の人口が急増し 大踏切部分は幅員 危険な状況となっ	② (本語) では、	は 理、 Oなっ・確供	どおりでなかった日本のでは、けたいでは、はないではないでは、はないではないでは、はないではないでは、はないではないでは、はないではないではないではないでは、はないではないではないではないでは、はないでは、はないではないではないではないでは、はないでは、はないでは、はないでは、は、はないではないでは、は、はないでは、はな	なかった原因〉 学路の安全性の確化 実施できなかった アンカート できなかった できなかった できなかった できなかった できなかった できなかった でする必要がある。 (又は今後、 その内容)	保から 市実施 マード マード マード マード では、	要な事業である。 の具体的な内容 参加・i の期待したという の関係を のは、	・必要性のご 場 の の 程度 境への 配慮 しまた 「 京因 ン には 削減り	・内容 以下であった原因 らなかった。 対策について	○要不要要 ●要不要要要 ○要不要要要 ○要不要要要 ○● ○● ○● ○● ○● ○● ○●
2. 必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効	事業の評価 (DO+CHECK) 評価項目 1) 事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) 2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 5氏の参加や市民との協働をこましているか? 体制づくり) 環境に配慮して事業を進めているか? 1) 目標設定は適切か?	下新木路切を有土地、下新木路切を側から車でいた。●で割りを側から車でいた。●理由 ■ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	BC通の Nで体	業でも Red to	は、新木地の は、また は、また は、また は、また は、また は、また は、また は、また は、とに でなった にないている は、また は、また は、また は、また にないている は、また は は は は は は は は は は は は は	における南北の重要な横断に通過交通量が増加してい、国は となって、	とともに、南新木地道356号から下新記さらず、歩行者には対象を持ちている。 取組む内容 のチェック でいる は 例における目標値(る)対策	区の人口が急増し 大踏切部分は幅員 危険な状況となっ	② (本語) (本語) (本語) (本語) (本語) (本語) (本語) (本語)	はいます。	どおりでなかった。 A / 想定どおりでなかった。 A / 想定どおる。 A / 想定どおる。 A / では、 A / では、 A / では、 A / でが、 A いなのも、 A ないのは、 A な	なかった原因>> なかの安全性のできなかった 実かのが一層 実かできなかがある。 できなかがある。 できなかがある。 (又は今後、 でする必必要がある。 (文は今後、 (文は容) (本では、一方では、一方では、一方では、一方では、一方では、一方では、一方では、一方	保から 市実施 マード マード マード マード では、	をな事業である。 の具体的な内容 参加・1 の期待したたとおりのの た以上となった。 ことではよりのでなかった。 はどおおりでなかった。 成たが、地権者と 事務	・必要性のご ・必要性のご ・必要性のご ・ の程度 増への配慮 ・ ない はない はない はない はない はない はない はない はない はない	・内容 以下であった原因: らなかった。 対策について	○要要要 ● 要要要要 ○要不要要要 ○要不要要 ○要
2. 必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 1) 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 5.民の参加や市民との協働を こ夫しているか? 体制づくり) 環境に配慮して事業を進めているか?	下新木路切を有土地、下新木木閣(中) (中) (中) (中) (中) (中) (中) (中) (中) (中)	READ No. No. Control of the contro	業でも BC すな こころれに 「動面面面推進」 の 5 に でと ころよに 下ころれに 「動面面面推進」 でところより の りりりして でん じゅう でんしょう から いっぱ (d) 「一	は、新本地の は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、とに では、 は、とに でがなっった。 ない、 は、とに でがなっった。 はいない。 はいでれない。 はいでれない。 はいでは、	における南北の重要な横断 通過交通量が増加してい、国 となって、歩道が整備というで、 くその他の内容> くその他の内容> くその他の内容> した。 目標値の妥当性にしない。 で、実現性がにはない。 対象が有る場合、比較対象が有る場合、に数対象が有る場合、に変対の対応である。 制度活用の対応	ともに、骨新いたは、対しては、対しては、対しては、対しては、対しては、対しては、対しては、対して	区の人口が急増し 大踏切部分は幅員 危険な状況となっ	② (全) (g) (g) (208,03) (4) (g) (g) (g) (g) (g) (g) (g) (g) (g) (g	はいます。	どおりでなかった。 A	なかった原因〉〉 ながのの大原と性のできなかった 実かのが一層 実かできなかった できなかがら 電がある。 (又は今後、 その内容) (又は今後、 その内容) (型) (型) (型) (型) (型) (型) (型) (型) (型) (型)	保から 市実施 マード マード マード マード では、	要な事業である。 の具体的な内容 参加・前 が明特待したととおり にたといる では、 をとどおおりでなかった にとどおいでなかった はなが、地権 前 のので のので では、 のので のので では、 のので のので のので のので のので のので のので のので のので のの	・必要性のご ・必要性のご ・必要性のご ・ の程度 増への配慮 ・ ない はない はない はない はない はない はない はない はない はない	・内容 以下であった原因: らなかった。 対策について	○要要要 ● 要要要 ○要不要要 > ● 要要要
2. 必要性 参加·協働の工夫 環境への配慮 効率	事業の評価 (DO+CHECK) 評価項目 1) 事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) 2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 5氏の参加や市民との協働をこましているか? 体制づくり) 環境に配慮して事業を進めているか? 1) 目標設定は適切か?	下新木路切布は で	RE	業でも BC すな こころれに 「動面面面推進」 の 5 に でと ころよに 下ころれに 「動面面面推進」 でところより の りりりして でん じゅう でんしょう から いっぱ (d) 「一	は、まに立たという。 は、またでは、このでは、またでは、またでは、またでは、またがなった。 は、またがなった。 は、またがなった。 は、またがなった。 は、またがない。 は、またがない。 は、またがない。 は、またが、またが、またが、またが、は、またが、は、またが、は、またが、は、またが、は、またが、は、またが、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は	における南北の重要な横断 通過交通量が増加してい、国 となって、歩道が整備というで、 くその他の内容> くその他の内容> くその他の内容> した。 目標値の妥当性にしない。 で、実現性がにはない。 対象が有る場合、比較対象が有る場合、に数対象が有る場合、に変対の対応である。 制度活用の対応	ともに、骨新いたは、対しては、対しては、対しては、対しては、対しては、対しては、対しては、対して	区の人口が急増し 大踏切部分は幅員 危険な状況となっ	② (全) (g) (g) (208,03) (4) (g) (g) (g) (g) (g) (g) (g) (g) (g) (g	はいます。	どおりでなかった A / 想定による。 A / 想定による。 A / 想度による。 A / 想度による。 A / 想度による。 A / では、 A / では、 A / では、 A / では、 A / では、 A / では、 A / では、 A / では、	なかった原因〉〉 ながのの大原と性のできなかった 実かのが一層 実かできなかった できなかがら 電がある。 (又は今後、 その内容) (又は今後、 その内容) (型) (型) (型) (型) (型) (型) (型) (型) (型) (型)	保から 市実施 マード マード マード マード では、	要な事業である。 の具体的な内容 参加・前 が明特待したととおり にたといる では、 をとどおおりでなかった にとどおいでなかった はなが、地権 前 のので のので では、 のので のので では、 のので のので のので のので のので のので のので のので のので のの	・必要性のご ・必要性のご ・必要性のご ・ の程度 増への配慮 ・ ない はない はない はない はない はない はない はない はない はない	・内容 以下であった原因: らなかった。 対策について	○要要要 ●要不要要 ○要不要要要 ○要不要要要 ○● ○要
2 必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率性	事業の評価 (DO+CHECK) 評価項目 1) 事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) 2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 5氏の参加や市民との協働をこましているか? 体制づくり) 環境に配慮して事業を進めているか? 1) 目標設定は適切か?	下新木路切布は で	B	業でも Bd すな	は、まに重とない。 は、まに重とない。 は、とに重とない。 は、とに重とない。 は、とに重とない。 は、とにであり、 にでする。 は、とにであり、 にでする。 は、とにであり、 にでする。 は、とにであり、 にでする。 は、とにであり、 は、とにであり、 は、とにであり、 は、とにであり、 は、とにない。 は、とにない。 は、とにない。 は、とにない。 は、とにない。 は、とにない。 は、とにない。 は、とにない。 は、とにない。 は、とにない。 は、とにない。 は、とにない。 は、とにない。 は、こっとは、 は、と、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は	における南北の重要な横断に通過交通量が増加してい、国は となって、	ともに、南新いては、対 の の チェック の チェック でいい の の チェック でいい で の の の の の の でいい で の の で の で の で の	区の人口が急性と なっつ は	② (全) (g) (g) (208,03) (4) (g) (g) (g) (g) (g) (g) (g) (g) (g) (g	記 り安	どおりでなかった A / 想定による等にはよる等にはよる等にはよる等にはないです。 T / では、	は なかった原因	保から 市実施	要な事業である。 の具体的な内容 参加上り が以と下 の現特待はした以となった。 では、いったが でなかったが でなかったが でなかったが でなかったが でなかったが でなかったが でながったが でながったが でながったが でながったが でなが、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では	・必要性の の程度 の程度 の程度 の名 の程度 は のの の名 の名 の名 の名 の名 のの には の の には の が に が に の に は の が に が に の に は の が に が に の に は の が に が に の に は に の に は に の に は に の に に は に に に に	・内容 以下であった原因: らなかった。 対策について でなかった かった原因 がであった原因 がであった原因	● ● ▼ 要 要 要 要
2 必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率性	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 1) 事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) 2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 5氏の参加や市民との協働を上失しているか? 体制づくり) 環境に配慮して事業を進めて 1) 目標設定は適切か?	下新木路切布は で	B 区 通 の	業でも BLすな Canta Managana Man	は、新本地の は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	における南北の重要な横断 通過交通量が増加してい、国 となって、歩道が整備というで、 くその他の内容> くその他の内容> くその他の内容> した。 目標値の妥当性にしない。 で、実現性がにはない。 対象が有る場合、比較対象が有る場合、に数対象が有る場合、に変対の対応である。 制度活用の対応	ともに、	区の人口が急はとなっつける場合を受ける。	② を	は リ安 ☆ 漢 導 れ 保 が 協	どおりでなかった 日本	なかった原因〉〉 なかの安全性のできなかのた 実かのが一層 実かできなかかが一層 またできなかがある。 (又は今後、 (又は今後、 (又は容) (型) 標標値 達未 したた。 (型) では、要は、できながある。 (型) では、できながある。 (型) では、できながあるがある。 (型) ではながながながながながながながながながながながながながながながながながながなが	保から 市実施	要な事業である。 の具体的な内容 の具体的な内容 の関係を したたり の別期待待りとなった。 ことでは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 の	・必要性の の程度 の程度 の程度 の名 の程度 は のの の名 の名 の名 の名 の名 のの には の の には の が に が に の に は の が に が に の に は の が に が に の に は の が に が に の に は に の に は に の に は に の に に は に に に に	・内容 以下であった原因: らなかった。 対策について でなかった かった原因 がであった原因 がであった原因	○● ● ○● <
2 必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率性	事業の評価 (DO+CHECK) 評価項目 1) 事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) 2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 5氏の参加や市民との協働をこましているか? 体制づくり) 最境に配慮して事業を進めて 1) 目標設定は適切か? 2) 事業費削減の工夫をしているか? (目標対費用)	下新木路 切を側から車 ペース で	B 区 通 の	業でも Bd すな	は、まに重とない。 は、まに重とない。 は、とに重とない。 は、とに重とない。 は、とに重とない。 は、とにである。 は、とにである。 は、とにである。 は、とにである。 は、とにである。 は、とにである。 は、とにである。 は、とにである。 は、とにである。 は、とにである。 は、とにである。 は、とにない。 は、とにない。 は、とには、なととと比水。 は、こっでは、ののでは、とは、なとと比水。 は、こっでは、ののでは、とは、ないでは、ののでは、といが、ののでは、といが、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは	における南北の重要な横断 通過交通量が増加してい、国 をなっている。しかさい。 となって、歩道が整備されて。 その他の内容> その他の内容> その他の内容> るした 「一タ・事実に乏しばんない数がする場合、比較対対なである。 実施予定のの削減策の実施	ともに、	区の人口が急はとなっつける場合を受ける。	② (本) (できない)	は リ安 ☆ 漢 導 れ 保 が 協	どおりでなかった。 1月	は なかった は なかった は なかった 原因 と かった 原因 と かった 原因 と できなかの す 献 し た をする る の できなか ある 。	保から 市実施	要な事業である。 の具体的な内容 参加上り が以と下 の現特待はした以となった。 では、いったが でなかったが でなかったが でなかったが でなかったが でなかったが でなかったが でながったが でながったが でながったが でながったが でなが、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では	・必要性の の程度 の程度 の程度 の名 の程度 は のの の名 の名 の名 の名 の名 のの には の の には の が に が に の に は の が に が に の に は の が に が に の に は の が に が に の に は に の に は に の に は に の に に は に に に に	・内容 以下であった原因: らなかった。 対策について でなかった かった原因 がであった原因 がであった原因	○● ● ○● ● ○● ● ○● ● ○● ● ○● ○● ○● ○● ○● ○● ○● ○● ○● ○● ○● ○● ○● ○● ○● ○● ○● ○● ○● ○● ○● ○●
2. 必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率性 3.	事業の評価 (DO+CHECK) 評価項目 1) 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 5.民の参加や市民との協働を こ夫しているか? 体制づくり) 最境に配慮して事業を進めて 1) 目標設定は適切か? 2) 事業費削減の工夫をして 投じる事業費は適正か?	下新木路切布を持た。 「下新木路切布 (理由) ■ 「 (理由) ■ 「 (理由) □ 下 (理由) □ (理由) □ 下 (理由) □ (理由)	B 区 通 の	業でも BLすな Canta Managana Man	は、新本地の は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	における南北の重要な横断る。 通過交通量が増加してい、国国をなってい、国国をなって、歩道が整備されて、 「一タ・事実に多しではない、対対の有る。 した 「一タ・現性がしてはない、対対の有る場合、比較対象をした。 「本差が象が有る場合、とい数対象を実施予定のの削減策の実施 「中のの内容をした。」 「中のの内容をした。」 「中のである。 「中のである」 「中のである	ともに、	区の人口が急にはなっ を関いて、	② を	は リ安 ☆ 漢 導 れ 保 が 協	どおりでなかった A 2 2 2 2 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3	は なかった は なかった は なかった 原因 と かった 原因 と かった 原因 と できなかの す 献 し た をする る の できなか ある 。	保から 市実施	要な事業である。 の具体的な内容 参加上り が以と下 の現特待はした以となった。 では、いったが でなかったが でなかったが でなかったが でなかったが でなかったが でなかったが でながったが でながったが でながったが でながったが でなが、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では	・必要性の の程度 の程度 の程度 の名 の程度 は のの の名 の名 の名 の名 の名 のの には の の には の が に が に の に は の が に が に の に は の が に が に の に は の が に が に の に は に の に は に の に は に の に に は に に に に	・内容 以下であった原因: らなかった。 対策について でなかった かった原因 がであった原因 がであった原因	○● ● ○● ● ○● ● ○● ● ○● ● ○● ○● ○● ○● ○● ○● ○● ○● ○● ○● ○● ○● ○● ○● ○● ○● ○● ○● ○● ○● ○● ○● ○● ○●
2.	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 1) 事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) 2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 5氏の参加や市民との協働を一夫しての協働を一夫しているか? (本制づくり) 1) 目標設定は適切か? 2) 事業費削減の工夫をして投じる事業力。適正か? (目標対費用)	下新木路切を削りた。 「下新木路切を側から。 「下新木路関狭。 「中でいいちにる。 「中でいいちにる。 「中でいいちにる。 「中でいいちにる。 「中でいいちになった。」 「中でいいった。」	B 区 通	業でも Bd すな	は、	における南北の重要な横断に通過交通となっている南北の重要な横断を通過である。となっている。しかされては、その他の内容〉 「一タ・事実に基づき値ではない。を進いないであるした。 「一次・実明さいを増加している。となって、一次・実施をではない。国は、ではないでは、比較対象である。 「本学・東性がにない。大変が、対象がである。実施予定の、制度活用のの削減策の実施を関する。「対象を関する。」 「一のでは、は、対対のである。「対象を表現である。」 「一のでは、は、対対のである。「対象を表現では、は、対対のである。」 「一のでは、は、対対のである。」 「一のでは、は、対対のである。」 「一のでは、は、対対のである。」 「一のでは、は、対対のである。」 「一のでは、は、対対のでは、は、対対のである。」 「一のでは、は、対対のである。」 「「一のでは、は、対対のである。」 「「「「「「」」」 「「「「」」 「「「」」 「「」 「「」」 「「」」 「「」」 「「」」 「「」」 「「」」 「「」」 「「」 「「」」 「「」」 「「」 「「」」 「「」 「「」 「「」 「「」 「 「	ともに、自然を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を	区の人口が急性を と 現況値の差)と 本の活用 登費用単位/事業費	② を	は リ安	どおりでなかった A 2 2 2 2 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3	は なかった は なかった は なかった 原因と かかみ に た をする が で た 層 した た をする が で た 層 した た をする が	保から 市実施	要な事業である。 の具体的な内容 参加・1 の別期待した以上おり の以上と下った。 では、これでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	・必要性の の程度 の程度 の程度 の名 の程度 は のの の名 の名 の名 の名 の名 のの には の の には の が に が に の に は の が に が に の に は の が に が に の に は の が に が に の に は に の に は に の に は に の に に は に に に に	・内容 以下であった原因: らなかった。 対策について でなかった かった原因>	○● ● ○● ● ○● ● ○● ● ○● ● ○● ○● ○● ○● ○● ○● ○● ○● ○● ○● ○● ○● ○● ○● ○● ○● ○● ○● ○● ○● ○● ○●

事業コー									· · · · · ·	2年度								
	ř.	703			課コード		0602		会計種別	一般会	計			予算 <i>σ</i>)種類 ■	■政策	■経常	□なし
1. 事業(の概要(PLAN)																	
		①事業名	基本事業								画への		有 〇無		②部課名	建設部・3	を 涌課	
		③事業主体	個別事業	駅施設維持					`	位置 ④対象均	<u> </u> づけ	□我孫子	口天王台	□湖北	□新木	口布佐	■全市	
		⑤事業期間	U111	0701		29年度 ~			,	⑥担当職		口找旅丁		5 人	 (換算人数	L1111/2E	0.44 人)	
(1)事業概要		⑦事業費	総事業費			33.659 千円				当該(問	始)年度	(当 初)	30	0,786 千円	(うち人件費		3,828 千円)	
		(人件費含む)	心尹未良			33, 039 111		<u> </u>		362(1)	加一十尺	(変更後)	38	8,380 千円	(うち人件費		3,828 千円)	
		⑧施策の位置づけ	施策コード		63403		重点プロジェクト への位置づけ	重点;	3		画地区別)位置づけ	С)有 ●無		部門別計画への 位置づけ	(計画名)		
(0) E 45		施策目的・					┃ 駅では、自由通路を整 ルエエム駅では、中						のエレベーター・	エスカレータ	一や自由通路の安	全性や快適	L 性を高めるため、	効果的な維持
(2)目的		展開方向	駅構内のエ	レベーター	と設直するととも −の設置を支援し		と天王台駅では、自日	出週路の登偏を快訂	しまり。また、	争求	美目的 	理を行う。	5 1 12 Db / Vo II.	*** + #	\ 0.44.44.85.TB			
(3)事業内容		内 容	・湖北駅の ・新木駅の	・天王台駅 南北ロエレ 南北ロエレ 南北ロエレ	ンベーター・エス ンベーター・エス	.カレーター、 .カレーター、	カレーターの維持管理 自由通路の維持管理 自由通路、トイレの約 自由通路、トイレの約	維持管理		執行	5年度 行計画	4月~3月 4月~3月 4月~3月	・自由通路(湖北・エレベーター、・自由通路、エレ・新木・布佐駅ト・各駅老朽箇所修	エスカレータ ベーター、エ イレ清掃(毎	一(全駅)保守点 スカレーター清掃		想定值	
											5年度 5果指標		・エスカレーター V 2・E S C 3)			単位	歯所 実績値	
(4)達成目標((期待する成果)					標(期待する成				指標	種類			標	,	単位	位 (5)現況値	(6)目標値
当該年度		各駅の自由通路・								Ī	接	対応箇所数				箇月	F 5	
令和 3年月	度	各駅の自由通路・								Ī	接	対応箇所数				箇月	fi	
令和 4年月	度	各駅の自由通路・									接	対応箇所数				箇月	Я	
(7)事業実施_	上の課題と対応	とから、雨天時の	点検を密に実	逐施しながら	ら、対応を検討し		因特定は困難で、調3 線各駅清掃について(案検討	С)有 ●無					
		閉鎖に伴い、清掃	業務の統合・ 平成314		최る。			令和 2年度				 	和 3年度			令	和 4年度	
		政策	内 容		金額(千円)	政			(千円) 決算額	頃(千円)	女	内名		金額(千円)	政	内 ?		金額(千円)
		消耗品		··	50	策: 0 消耗品			80	76	消耗品			8	策:			80
		光熱水費 (我孫 新木)	終子・天王台	・湖北	6, 500	新木)	費(我孫子・天王台・	湖北	6, 328	5, 883	新木)	費(我孫子・天	王台・湖北	6, 63	新木)		王台・湖北	6, 634
		施設修繕料通信運搬費			600	0 施設修綱			4, 600 65	3, 931 65	施設修組通信運搬			4, 60 6	00 施設修繕料			4, 600 61
		: 過信を減り : 清掃委託料 : 防犯カメラ使用	料		7, 813 518	3 清掃委託	モ料 (我孫子・天王台)	3, 438 520	3, 438 467	清掃委詞			3, 43 52	8 清掃委託料	4		3, 438 520
(8)施行事項	実施内容 費 用	* 我孫子駅北口工		ピット	976	6 * 清掃委託	5月 (湖北・新木・布 ・天王台駅ESC修繕(12		11, 152 8, 369	11, 038		託料(湖北・新	木・布佐)	11, 62		は、湖北・新	木・布佐)	11, 625
	予算(決算)額 国庫支出金	補助率	計	0 %	16, 517	_	合 計	0 %	34, 552 0	24, 898	補助率	合 計	0 %	26, 95	0 補助率	合 計	0 %	26, 958 (
(a) = 1 ×= + ==	県支出金 起債	補助率 充当率		0 %	(0 補助率 0 充当率		0 % 75 %	0	0	補助率 充当率		0 % 0 %		0 補助率 0 充当率		0 % 0 %	(
(9) 財源内訳	一般財源	□特会 □受益	生 口 生全 口		16, 517	7	会員 □基金 ■		34, 532	24, 898		会 ■受益 □基金		26, 93	18	■受益 □基金		26, 938 20
	換算人数(人)	口行去口又正	並 口奉並 口	(0) IE	0. 44	4			0. 44	0. 44	⊔ 1ব হ	₹ ■ 文並 □ 至 5	並■(の厄	0. 4	14	■文並 □坐3		0. 44
(10) 人件費等	鳴託城貝和酬額				3, 872	0			3, 828	3, 828					0			3, 828
	□ 臨時職員賃金額 中算)額+正職員人件費)				20, 389				0 38, 380	0 28, 726				30, 78	0 86			30, 786
(11)単位費用 (事業費)] /活動結果指標)		926.77千円	一箇所			7,676千円/	/箇所		5, 745. 2								
2. 事業の	の評価 (DO+CHECK)																
Ī	評価項目				事	前評価						事 後 評	価(評価結果に	応じ、改善案	検討(拡充も含む	3))		改善検討
		多くの市民が利用	する駅の自由	通路及び/		の適正な維持	答理けま西でも2			①事前確認	での想定。	どおり どおりでなかっ:	_					
	が今必要である理由・	また、駅施設の利	便性向上は市	5民生活に必	必要なものである		官垤は重安でめる。						15					
	かっ必要である埋田・ は?(事業の必要性)	また、駅施設の利(便性向上は市	ī民生活に _必	必要なものである		官理は重安での句。		0	②事前確認			にでなかった原因>					 ○要 ●不要
		また、駅施設の利	便性向上は市	ī民生活に必	必要なものである		官垤は里女での句。		<1 <1	②事前確認	とした理由	1/想定どおりて		_t:。				
ğ		●①民間企業、N	IPO、市民E	団体等では	実施できない				○ <1 自 目	②事前確認 想定どおり 由通路・バ ①民間企業	とした理由 リアフリー ŧ、NPO、	a/想定どおりて -施設等の維持管	でなかった原因> 管理を適正に実施し は実施できなかっ	た <市実施	の具体的な内容・ 民が利用する自由			●不要
		●①民間企業、N (理由) ■法令等 □提供主(I P O 、市民I で市が実施す 体が市しかな	団体等では ることが5	実施できない					②事前確認 想定どおり 由通路・バ ①民間企業 ②市が先導 ③市が先導	とした理由 リアフリー 、NPO、 いを進めなり に進めなり	1/想定どおりて -施設等の維持管	でなかった原因> 管理を適正に実施し は実施できなかっ なかった	た <市実施多くの市を適正に	民が利用する自由 維持するには、f	∃通路及びラ 5が主導・主	チ外バリアフリー 体で維持管理を行	●不要 施設 う必
要		●①民間企業、N (理由) ■法令等 □提供主f □その他	I P O 、市民I で市が実施す 体が市しかな	団体等では つることが気 い	実施できない 定められている	くその他の	D内容>			②事前確認 想定どおり 自通路・バ ①民間企業 ②市ががきる ので ので ので で ので で の で で も の の の の の の の の	とした理由 リアフリー 、NPO、 い進めなり になった にた いないないないないないないない。	1/想定どおりて 施設等の維持管 市民団体等で ければ実効性が たことで市民へ 施策の目標の実	でなかった原因> 許理を適正に実施し は実施できなかっ なかった 普及が一層	た く市実施 多くの市 を適正に 要がある	民が利用する自由 維持するには、f	∃通路及びラ が主導・主 記設について	チ外バリアフリー	●不要 施設 う必 援す
要 性 (2) 市が あるが	は?(事業の必要性) 実施する必要性は か?	●①民間企業、N (理由) ■法令等 □提供主(□その他 ○②自治体である (理由) □市が主	IPO、市民E で市が実施す 体が市しかな o市が推進すっ 導で進めるこ	団体等では ることが気 い べきである とにより	実施できない 定められている 実効性が得られる	< その他の	D内容>		4 4 6 7 8 9 1	②事前確認 りが まかい との はい	とした理由 リアフリー ミ、NPO、 いで進なった にた いた いた いた いた でなが が で で で が が が が が が が が が が が が が が	1/想定どおりて 施設等の維持管 市民団体等で ければ実効性が たことで市民へ 施策の目標の実	でなかった原因> 序理を適正に実施し は実施できなかっ なかった 普及が一層 現に貢献した	た く市実施 多くの市 を適正に 要がある	民が利用する自由 維持するには、市 。また、駅構内が	∃通路及びラ が主導・主 記設について	チ外バリアフリー 体で維持管理を行	●不要 施設 う必
要 性 (2) 市が あるが	は?(事業の必要性)	●①民間企業、N (理由) ■法令等 □提供主作 □その他 〇②自治体である (理由) □市が主 □中市が主	IPO、市民F で市が実施す 体が市しかな ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	団体等では ることが気 い べきである とにより っことにより	実施できない 定められている 実効性が得られる り、良質で安定し	< その他の	D内容>		< 3 6 1 0 <	②事前確認 想定どお・バ 見用通路・バ 1民間がが進る 3 にの一 4 での一 5 である。	とした理由 リアフリー [©] 、NPO、 [©] で進となった いた いた 最が政策で能 は、水安定供着	1/想定どおりで 施設等の維持管 市民団体等で ければ実効性が たことで市民へ 施策の目標の実 保された	でなかった原因> 序理を適正に実施し は実施できなかっ なかった 普及が一層 現に貢献した	た く市実施 多くの市 を適正に 要がある	民が利用する自由 維持するには、市 。また、駅構内が	∃通路及びラ が主導・主 記設について	チ外バリアフリー 体で維持管理を行	●不要 施設 う必 援す
要 性 (2) 市が あるが	は?(事業の必要性) 実施する必要性は か?	●①民間企業、N (理由) ■法令等: □提供主: □その他 ○②自治体である (理由) □市が主: □市が実: サービ: □市が支: 実現が[IPO、市民F で市が実施す 体が市しかな ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	団体等では ることが気 い べきである とにより っことにより	実施できない 定められている 実効性が得られる	< その他の	D内容>		< 3 6 1 0 <	②事前確認 りが 登上 日本 1 (2) (3) (4) (5) (6) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7	とした理由 リアフリー [©] 、NPO、 [©] で進となった いた いた 最が政策で能 は、水安定供着	1/想定どおりで 施設等の維持管 市民団体等で ければ実効性が たことで市民へ 施策の目標の実 保された	でなかった原因> 序理を適正に実施し は実施できなかっ なかった 普及が一層 現に貢献した	た く市実施 多くの市 を適正に 要がある	民が利用する自由 維持するには、市 。また、駅構内が	∃通路及びラ が主導・主 記設について	チ外バリアフリー 体で維持管理を行	●不要 施設 う必 援す
要 性 (2) 市が あるが	は?(事業の必要性) 実施する必要性は か?	●①民間企業、N (理由) ■法令等 □提供主(□その他 〇②自治体である (理由) □市が主: □市が実) サービ、 □市が支:	IPO、市民I で市が実施すな いまで体が市しかな では、 では、 では、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は	団体等では、 ることが気 べきであるりましたによりより。 る より政策・	実施できない 定められている 実効性が得られる り、良質で安定し	< その他の	D内容> D内容>	的技术协会	< 3 6 1 0 <	②事前では、	とした理由 としたフリー ミ、NPO、 キでなとなった とが政策・権 とが政策・権 とが政策が集が変が要な で会となった。 とのななった。 とのななった。 とのなな。 とのなな。 とのななな。 とのなななななななななななななななななななななななななななななななななななな	1/想定どおりで 施設等の維持管 市民団体等で ければ実効性が たことで市民へ 施策の目標の実 保された	でなかった原因> 管理を適正に実施し は実施できなかっ なかった 普及が一層 現に貢献した れた	た く市実施 多くの市 を適正に 要がある	民が利用する自由維持するには、f 維持するには、f 。また、駅構内が 市民の利便性向上	日通路及びラ 5が主導・主 距設について 上に繋がる。	チ外バリアフリー 体で維持管理を行 も市が積極的に支	●不要 施設 う必 援す
要 性 (2) 市が あるが	は?(事業の必要性) 実施する必要性は か?	●①民間企業、N (理由) ■法令等: □提供主: □その他 ○②自治体である (理由) □市が主: □市が実: サービ: □市が支: 実現が[IPO、市民でで市が実施すない。 で市が市しかない。 市が推進するでは、 市が推進するでは、 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	団体等ではだった。 なことがだった。 べきであるりと にとにとこる。 より政策・ 動の内容	実施できない 定められている 実効性が得られる り、良質で安定し	< その他の	D内容>	的な内容	○ <1 	② 書前	とした理由 リアフリー ミで進めなった いななった はたた といる。 といる。 といる。 といる。 といる。 といる。 といる。 といる。	A/想定どおりで 施設等の維持管 市民団体等で ければ実効性が たことで市民へ 施策の写標の実 保された 徐基盤が確保さ	でなかった原因> 管理を適正に実施し は実施できなかっ なかった 普及が一層 現に貢献した れた	たく市実施多くの正の表の正の表のであることで	民が利用する自由維持するには、f 維持するには、f 。また、駅構内が 市民の利便性向上	∃通路及びラ が主導・主 記設について	チ外バリアフリー 体で維持管理を行 も市が積極的に支	●不要 施設 う必 援す
要性 (2) 市が3 あるが (市実	実施する必要性はかった。	●①民間企業、N(理由) ■法会等(口提供主体) □ (日本の) □	IPO、市民で市が東海では、市のでは、1PO、市が市が市しかない。 高導施って、2Pでは、2POでは2P	団体等とこるより	実施できない 定められている 実効性が得られる り、良質で安定し	< その他の	D内容> D内容>	的な内容	○ <1 	② ま由 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ との との といく はまる ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	とした理由 リアフリー ミで進めなった いななった はたた といる。 といる。 といる。 といる。 といる。 といる。 といる。 といる。	・ 想定どおりて ・ 施設等の維持管 ・ 市民団体等でが ・ 市民団体効性が ・ たことで市民へ・ ・ 施策の目標の実 ・ 保された ・ 徐基盤が確保さ・ ・ 物の具体的な内羽	でなかった原因> 管理を適正に実施し は実施できなかっ なかった 普及が一層 現に貢献した れた	た く市実施 を適びの正にる ることで	民が利用する自由 維持するには、1が はまた、駅構内が 市民の利便性向」 参加・協 切期待したとより	日通路及びラ 5が主導・主 距設について 上に繋がる。	チ外バリアフリー 体で維持管理を行 も市が積極的に支	●不要 施設 う必 援す
要性 (2) 市が57 ある方 (市ま 東 ののして	は?(事業の必要性) 実施する必要性はか? 実施の必要性)	●①民間企業、N(理由) ■法令等1 □提供生 □その他 ○②自治体である(理由) □市が実! □ 〒 「中の	IPO、市民でする。 でするすさとでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	団体等こと ではが ありよい べとこるより か 内 有有有 りり ひちゅうりょ	実施できない 定められている 実効性が得られるり、良質で安定し・施策の目標の	< その他の	D内容> D内容>	的な内容	○ <1 	② ま由 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ との との といく はまる ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	とした理由 リアフリー ミで進めなった いななった はたた といる。 といる。 といる。 といる。 といる。 といる。 といる。 といる。	・ 想定どおりて ・ 施設等の維持管 ・ 市民団体等でが ・ 市民団体効性が ・ たことで市民へ・ ・ 施策の目標の実 ・ 保された ・ 徐基盤が確保さ・ ・ 物の具体的な内羽	でなかった原因> 管理を適正に実施し は実施できなかっ なかった 普及が一層 現に貢献した れた	た <市実施 多くの市 を適正にる ることで ①①当れ ●②当れ ○③当れ	民が利用する自由 維持するには、「は 維持するには、「市 また、駅構内が上 で が が が が が は た と と り り い が い が い が い が い が い が い が い が い が	日通路及びラ 方が主導・主 恵設について こに繋がる。	チ外パリアフリー 体で維持管理を行 も市が積極的に支	●不要施設の必要を変更を表現しています。 ●不要を表現しています。 ●不要要を表現しています。 ● 不要要をある 「あった」 ● できまる 「あんた」 ● できまる 「あった」 ● できまる 「あった」 ● できまる 「あんた」 ● できまる 「なった」 ● できまる 「ままる」 「 ***********************************
要 生 (2) 市が3 方 (市 あ	は?(事業の必要性) 実施する必要性はか? 実施の必要性)	●①民間企業、N (理由) ■法会等 □提供主 □その他 〇②自治体である (理由) □市が支援 □市が支援 □市が支援 □その他 〇①事業計画時に 〇②事業実施時に ○③管理・運営に	IPO、市民でする。 でするすさとでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	団体等こと ではが ありよい べとこるより か 内 有有有 りり ひちゅうりょ	実施できない 定められている 実効性が得られるり、良質で安定し・施策の目標の	< その他の	D内容> D内容>	的な内容	○ <1 	② ま由 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ との との といく はまる ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	とした理由 リアフリー ミで進めなった いななった はたた といる。 といる。 といる。 といる。 といる。 といる。 といる。 といる。	・ 想定どおりて ・ 施設等の維持管 ・ 市民団体等でが ・ 市民団体効性が ・ たことで市民へ・ ・ 施策の目標の実 ・ 保された ・ 徐基盤が確保さ・ ・ 物の具体的な内羽	でなかった原因> 管理を適正に実施し は実施できなかっ なかった 普及が一層 現に貢献した れた	た <市実施 多くの市 を適正にる ることで ①①当れ ●②当れ ○③当れ	民が利用する自由 維持するには、「は 維持するには、「市 また、駅構内が上 で が が が が が は た と と り り い が い が い が い が い が い が い が い が い が	日通路及びラ 方が主導・主 恵設について こに繋がる。	チ外バリアフリー 体で維持管理を行 も市が積極的に支	●不要施設 施設 う必 援す ●不不要
要 生 (2) 市が3 方 (市 あ	は?(事業の必要性) 実施する必要性はか? 実施の必要性)	●①民間企業、N(理由) ■法供生他 □ に は は は は は は は は は は は は は は は は は で ある に で は で ある に で は で から に で いっぱい ローホ が ま が ま が ま が ま が ま が ま が ま が ま が ま が	IPO、市民ですな 市民ですな すっこう でまた では で は で は で は で は で は で は で は で は で は	団体 に か	実施できないをおいるという。実効性が得られるり、良質で安定し・施策の目標の	< その他の	D内容> D内容>	的な内容	○ <1 	② ま由 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ との との といく はまる ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	とした理由 リアフリー ミで進めなった いななった はたた といる。 といる。 といる。 といる。 といる。 といる。 といる。 といる。	・ 想定どおりて ・ 施設等の維持管 ・ 市民団体等でが ・ 市民団体効性が ・ たことで市民へ・ ・ 施策の目標の実 ・ 保された ・ 徐基盤が確保さ・ ・ 物の具体的な内羽	でなかった原因> 管理を適正に実施し は実施できなかっ なかった 普及が一層 現に貢献した れた	た <市実施 多くの市 を適正にる ることで ①①当れ ●②当れ ○③当れ	民が利用する自由 維持するには、「は 維持するには、「市 また、駅構内が上 で が が が が が は た と と り り い が い が い が い が い が い が い が い が い が	日通路及びラ 方が主導・主 恵設について こに繋がる。	チ外パリアフリー 体で維持管理を行 も市が積極的に支	●不要施設の必要を変更を表現しています。 ●不要を表現しています。 ●不要要を表現しています。 ● 不要要をある 「あった」 ● できまる 「あんた」 ● できまる 「あった」 ● できまる 「あった」 ● できまる 「あんた」 ● できまる 「なった」 ● できまる 「ままる」 「 ***********************************
要 生 (2) 市が3 方 (市 あ	は?(事業の必要性) 実施する必要性はか? 実施の必要性)	●①民間企業、N(理由) ■法供供他 □法供供他 □(2自) □市市市ががに □市がががに □をの他 □(2事警市市民と他) □・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	IPO、市底で本が市内では、 市内では、 市内では、 市内では、 市のでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	団ない べとこるよ 動の 有有有携 しっすい ない	実施できないをおいるという。実効性が得られるり、良質で安定し・施策の目標の	< その他の	D内容> D内容> 工夫の具体		○ <1 	② ま由 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ との との といく はまる ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	として理由 した理り したファ N P が はなと ないでとないでする。 で後と では、 で後と では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	は、 ・ 一般では ・ 一般では ・ 一般では ・ 一般で ・ 一を ・	でなかった原因〉 管理を適正に実施し は実施できなかっ なかった 普及が一層 現に貢献した れた な(又は今後、 よその内容)	た <市実施 多くの市 を適正にる ることで ①①当れ ●②当れ ○③当れ	民が利用する自由は、計画を表現である。また、利便性向上を表現である。また、利便性向上を表現がある。また、利便性向上を表現がある。また、対象のの関係を表現がある。	ヨ通路及びラ主 ラがまでいて主 を設しまいて。 にに繋がる。 の程度・F	チ外パリアフリー 体で維持管理を行 も市が積極的に支	●不要施設の必要を変更を表現しています。 ●不要を表現しています。 ●不要要を表現しています。 ● 不要要をある 「あった」 ● できまる 「あんた」 ● できまる 「あった」 ● できまる 「あった」 ● できまる 「あんた」 ● できまる 「なった」 ● できまる 「ままる」 「 ***********************************
要性 (2) 市が37 ある7 市 本工・ に民夫しののし、	は?(事業の必要性) 実施する必要性はか? 実施の必要性)	●①民間企業、N(理由) ■法供生他 □ に は は は は は は は は は は は は は は は は は で ある に で は で ある に で は で から に で いっぱい ローホ が ま が ま が ま が ま が ま が ま が ま が ま が ま が	IPO、東底で体が市底です。 市底では、市底では、東京では、東京では、東京では、東京では、東京では、東京では、東京では、東京	団ない べとこるよ 動の 有有有携 しっすい ない	実施できないをおいるという。実効性が得られるり、良質で安定し・施策の目標の	< その他の	D内容> D内容>		○ <	② ま由 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ との との といく はまる ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	として理由 した理り したファ N P が はなと ないでとないでする。 で後と では、 で後と では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	・ 想定どおりて ・ 施設等の維持管 ・ 市民団体等でが ・ 市民団体効性が ・ たことで市民へ・ ・ 施策の目標の実 ・ 保された ・ 徐基盤が確保さ・ ・ 物の具体的な内羽	でなかった原因〉 管理を適正に実施し は実施できなかっ なかった 普及が一層 現に貢献した れた な(又は今後、 よその内容)	た	民が利用する自由は、計画を表現である。また、利便性向上を表現である。また、利便性向上を表現がある。また、利便性向上を表現がある。また、対象のの関係を表現がある。	日通路及びラ 方が主導・主 恵設について こに繋がる。	チ外パリアフリー 体で維持管理を行 も市が積極的に支	●不要施設の必要を変更を表現しています。 ●不要を表現しています。 ●不要要を表現しています。 ● 不要要をある 「あった」 ● できまる 「あんた」 ● できまる 「あった」 ● できまる 「あった」 ● できまる 「あんた」 ● できまる 「なった」 ● できまる 「ままる」 「 ***********************************
要性 (2) 市が3 から (2) 市 あ (1) 市 五 (4) 市 工 (4) 中 工	は?(事業の必要性) 実施する必要性はか? 実施の必要性)	●①民間企業、等等(理由) ■ 法供生他 □ ②②自治体である。 □ ②②自治体である。 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	IPO、東原では、 市民では、 市民では、 市産では、 市産では、 市産では、 市産では、 では、 市では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	団ない べとこるよ 動の 有有有携 しっすい ない	実施できないをおいるという。実効性が得られるり、良質で安定し・施策の目標の	< その他の	D内容> D内容> 工夫の具体		○ <	② 表面 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ぞの となる はい	として理由 した理り したファ N P が はなと ないでとないでする。 で後と では、 で後と では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	は、 ・ 一般では ・ 一般では ・ 一般では ・ 一般で ・ 一を ・	でなかった原因〉 管理を適正に実施し は実施できなかっ なかった 普及が一層 現に貢献した れた な(又は今後、 よその内容)	た	民が利用する自由 計解	ヨ通路及びラ主 ラが主導・いて 高設と繋がる。 働の程度・「 理由/期待以 竟への配慮	チ外バリアフリー 体で維持管理を行 も市が積極的に支	●不要施設の必要要をある。 「のである」 「のである。 「のである」 「のである。 「のである。 「のである。 「のである。 「のである。 「のである。 「のである。 「のである。 「のである。 「のであ
要 生 (2) 市 が 5 方	まにく(事業の必要性) 実施する必要性はか? 実施の必要性) を加や市民との協働を いるか? くり)	●①民間企業、等主に理由) □ 法令供他 □ は 本 で が で が で が で が で が で が で が で が で が で	IPの、東京の では、 市産の では、 市産の では、 市では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	団ない ではが でにと ののりりして を を を でにと ののりりして の を を を を を に と の の の の の の の の の の の の の	実施できないをおいるという。実効性が得られるり、良質で安定し・施策の目標の	< その他の	D内容> D内容> 工夫の具体		○ <	② 表面 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ぞの となる はい	として理由 した理り したファ N P が はなと ないでとないでする。 で後と では、 で後と では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	は、 ・ 一般では ・ 一般では ・ 一般では ・ 一般で ・ 一を ・	でなかった原因〉 管理を適正に実施し は実施できなかっ なかった 普及が一層 現に貢献した れた な(又は今後、 よその内容)	た	民人が利用するには、市民が利用するには、市民の利便性向上が表現の形式を表現の利便性向上が表現の別期の期間を表現したと下である。 たり したい しょり しんしょり しんしん しんしん しんしん しんしん しんしん しんしん	国通路導・いて また	チ外バリアフリー 体で維持管理を行 も市が積極的に支	● 不 施設 於 沙 授 ▼ ▼ ▼ ▼ ▼ ▼ ▼ ▼ ▼ ▼
要 生 (2) 市 が 5 方	まにく(事業の必要性) 実施する必要性はか? 実施の必要性) を加や市民との協働を いるか? くり)	●①民間企業、(等等) (理由) □ (課年 □ 日間企業、(等等) □ 日間企業、(等等) □ 日間企業・(共化・である) を持たし、(理由) □ 日前市・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	IPの、東京の では、 市産の では、 市産の では、 市では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	団ない ではが でにと ののりりして を を を でにと ののりりして の を を を を を に と の の の の の の の の の の の の の	実施できないをおいるという。実効性が得られるり、良質で安定し・施策の目標の	< その他の	D内容> D内容> 工夫の具体		○ <	② 表面 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ぞの となる はい	として理由 した理り したファ N P が はなと ないでとないでする。 で後と では、 で後と では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	は、 ・ 施設等の維持管 ・ 市民団実物性が、 ・ たことでは、 ・ では、 ・ では、 、 では、 ・ では、 、 では、	でなかった原因〉 管理を適正に実施し は実施できなかっ なかった 普及が一層 現に貢献した れた な(又は今後、 よその内容)	た	民族が利力用するには、 ・ は が利力 には、	国通路導・いて また	チ外バリアフリー 体で維持管理を行 も市が積極的に支	●不要要施設というとは、「「」のでは、「」ので
要 生 (2) 市 が 5 方	まにく(事業の必要性) 実施する必要性はか? 実施の必要性) を加や市民との協働を いるか? くり)	●①民間企業、等主法会供生他 □②自治□□市サーボッが、□ □②は、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では	P P 市 が 推 が するすさと に 市 に か す る す さ さ な に で 体 が	団体 こく はか できるい べきにという かい 有有有携 している りょく 策 の 内りりている 維持 になる はな	実施できないを対しているという。実効性が得られる以、良質で安定し、施策の目標の	< その他の	D内容> T夫の具体 取組む		○ <	② 表面 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ぞの となる はい	として理由 した理り したファ N P が はなと ないでとないでする。 で後と では、 で後と では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	は、 ・ 施設等の維持管 ・ 市民団実物性が、 ・ たことでは、 ・ では、 ・ では、 、 では、 ・ では、 、 では、	でなかった原因〉 管理を適正に実施し は実施できなかっ なかった 普及が一層 現に貢献した れた な(又は今後、 よその内容)	た	民族が利力用するには、 ・ は が利力 には、	国通路導・いて また	チ外バリアフリー 体で維持管理を行 も市が積極的に支	● 不 要 要 要 要 要
要性 (2) 市 が が が か が か が か が か が か が か が か が か が	まにく(事業の必要性) 実施する必要性はか? 実施の必要性) を加や市民との協働を いるか? くり)	●①民間企業、等主(理由) ■法会供由他 ○②自治□□ (理由) □ 法会供由他 ○②自治□□□ (理由) □□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	P P 市 が 推 が するすさと に 市 に か す る す さ さ な に で 体 が	団ない べとこるよ り の 有有有携 す 視 いるりよ 策 ありよ 策 ・	実施できないを対しているという。実効性が得られる以、良質で安定し、施策の目標の	< その他の < その他の た なり組んでいる	D内容> T夫の具体 取組む	内容	○ <	② 表面 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ぞの となる はい	として理由 した理り したファ N P が はなと ないでとないでする。 で後と では、 で後と では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	1/想定どお持管 でが に	でなかった原因> 管理を適正に実施し は実施できなかった 普及が一層 現に貢献した れた タ(又は今後、 よその内容)	た	民族が利力用するには、 ・ は が利力 には、	国通路導・いて また	チ外バリアフリー 体で維持管理を行 も市が積極的に支	● 不 要 要 要 要 要
要性 (2) 市あ(市 ながるがます。 (2) 市あ(市 ながるがます。 (4) では、	は?(事業の必要性) 実施する必要性はか? 実施の必要性) 参加や市民との協働を いるか? くり)	●①民間企業、等主(理由) □ (理由) □ (課年) □ (課年) □ (表待供他	IPO (東京 は では) 中では (東京 は) 中	団ない べとこるよ め 有有有携 です 視 いっして (箇) からりよ 策・ありよ 策・る 点 ない からりり てい 雑 持 を しゅう から は	実施できないを をあられている 実効性が得らな定し ・施策の目標の ・施策の目標の ・ を活用し節電に取 でする観的なデー	くその他の くその他の た はり組んでいる 目標 -タ・事実に基	D内容>	内容	○ < 1 = 1 = 1 = 1 = 1 = 1 = 1 = 1 = 1 = 1	② 表面 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ぞの となる はい	としり、『ではたいないでは、「ではないないでは、では、「ではないないでは、では、「ではないないないでは、「ではないないないないでは、「ではないないないないないないないないないないないないないないないないないないない	1. 想定どおりで 加速等の維持管で ・市民団実効性が、 ・作民団実効でする。 ・一般では、 ・一をは、 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	でなかった原因> 「管理を適正に実施しは実施できなかった 音できなかった 音でいるが、一層 現に 貢献した れた 「マスは今後、 なの内容) 「自標標値達成。」 「②②自標値達成。」 「②②自標値を通過でする。	た	民族特古な (本)	国通路連いての主体を はいます はいます はいます はいます はいまま はいまま はいまま はいまま	チ外バリアフリー 体で維持管理を行 も市が積極的に支	● 不 要
要性 (2) 市あ(市 なる) では、	まにく(事業の必要性) 実施する必要性はか? 実施の必要性) を加や市民との協働を いるか? くり)	●①民間企業、等主(理由) □ (理由) □ (課年) □ (表) (理) □ (表) (表) (IPO (東京 は では) 中では (東京 は) 中	団ない べとこるよ 助 有有有携 す 視 い か は (箇 か) が) が) が (箇 か) が) が) が) が) が) が) が) が) が)	実施できない 定められている 実効性が得らな 実効性が質の目標の ・施策の目標の ・施策の目標の ・ ・ で で で で で で で で で で で の に に の の に の の の の の の の の の の の の の	くその他の くその他の くその他の た と はり組んでいる 目標 悪いだし に で に き き が に し で り で り き り で り き り し り し り し り し り し り し り し し し し し	D内容> エ夫の具体 取組む 取組む ではない にはない	内容	○ <	② 思由 ①②③ ④⑤⑥⑦c s s s s s s s s s s s s s s s s s s s	としり、『ではたいないでは、「ではないないでは、では、「ではないないでは、では、「ではないないないでは、「ではないないないないでは、「ではないないないないないないないないないないないないないないないないないないない	は、市民団をおりて管でが、市民団の大学では、市民団の大学では、市民団の日本学でが、市民団を対して、一般では、大学では、大学では、大学では、大学では、大学では、大学では、大学では、大学	でなかった原因> で理を施してきなかった 音をなかった 音を表する。 できなかった 音を表する。 できなかった 音を表する。 できなかった 音を表する。 できなかった 音を表する。 できなかった 音を表する。 できなかった 音を表する。 できなかった。 音を表する。 できなかった。 音を表する。 できなかった。 音を表する。 できなかった。 音を表する。 できなかった。 音を表する。 できなかった。 音を表する。 できなかった。 音を表する。 できなかった。 音を表する。 できなかった。 音を表する。 できない。	た	民族が利力用するには、 ・ は が利力 には、	国通路導・Nの子上である。	チ外バリアフリー 体で維持管的のに支 内容 下であった原因>	●不 施設 於 沙 受 一 ● 不 要 要 要 要 要 要
要性 (2) 市あの (2) 市あの (2) 市あの (2) 市あの (3) 東美 (4) 東京 (4) 東京 (4) 東京 (5) 東京 (は?(事業の必要性) 実施する必要性はか? 実施の必要性) 参加や市民との協働を いるか? くり)	●①民間 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	P P 市が市 が連続 大塚図 では	団ない べとこるよ め 有有有携 です 視 いっして (箇所) ありよ 策 ありよ 策 る	実施できない 定められている 実効性が得らな 実効性が質の目標の ・施策の目標の ・施策の目標の ・ ・ で で で で で で で で で で で の に に の の に の の の の の の の の の の の の の	くその他の	D内容> エ夫の具体 取組む の妥当性のチェック でき設定している い値ではない はない は、比較対象例におけ	内容	○ <	② ま由 ①②③ ④⑤⑥⑦cの 実 な し し し し か・	としり したフリー としり まで進と なり のなっか。 で進と のなが定と がず空と ががあった。 をは があった。 で進と のながた。 ながた。 ながた。 ながた。 があった。 があった。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	ル想定どおりすい (大人) (大人) × 100 (大人) ×	でなかった原因> で理を施したに実施し は実施できなかった 普及 できなかった ・ できなかった ・ できなかった ・ できなかった ・ できなかった ・ できなかった ・ できなかった ・ ではなかった ・ できなかった ・ できなかった ・ できなかった ・ できなかった ・ できながった ・ できながながらながながらながながらながながらながながらない。 ・ できながらながらない。 ・ できながらながらない。 ・ できながらない。 ・ できながらないがらない。 ・ できながらないがらないがらない。 ・ できながらないがらないがらないがらないがらないがらないがらないがらないがらないがらな	た	民様・	国通路等の 国通路等の 国通路等の 国通路等の 国通路等の 国面の 日面の 日面の 日面の 日面の 日面の 日面の 日面の 日	チ外バリアフリー 体で維持管的のに支 内容 下であった原因> とができたため。	● 不
要生 (2) 市あ市がる方実 (2) 市あ市市工(体 環境・ のしづく にから 境の にから	は?(事業の必要性) 実施する必要性はか? 実施の必要性) 参加や市民との協働を いるか? くり)	●①民間 企業、等主(理由) □ (理由) □ (理年) □ (理年) □ (基) (理年) □ (本市が見) □ (年) □ (日) □ (□) □	P P 市が市 が連んでは、	団ない べとこるよ め 有有有携 です 視 い も と 箇	実施できないを記められている 実効性が得られている 実効性が得らな定し ・施策の目標の ・直で変観がであるた ・変別のはといる ・変別のは、	くその他の くその他の くその他の た くその他の と なり組んでいる 日標・基性といる 「今・現状として で がすがある	D内容> エ夫の具体 取組む の妥当性のチェック でき設定している い値ではない にはない にはない な、比較対象例におけ 実施予定の対策	内容 ク る目標値(と現況値)	○ <	② 思由 ①②③ ④⑤⑥⑦ で	としり したフロー Na tarter Na	1. 想定どおりで 1. 施設等の維持管 ・市民団実効性が、 ・市民団実効性が、 ・作にといるでは、 ・一部では、 ・一では、 ・ ・ ・ ・	下理 を	た 「	民人会 (大)	国通知 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	チ外バリアフリー 体で維持管的のに支 内容 下であった原因> とができたため。	● 不
要 生 参加・高動の工夫 環境 / の記載 (1) 計あ (市 の し づ 頭い にか	は?(事業の必要性) 実施する必要性はか? 実施の必要性) を加や市民との協働を にいるか? くり)	●① (理由) ■ 企業、等主(世年) □□ (理由) ■ 提表・供供の ある主実 (世紀 でかけっかまの では、	P P 市 が が 走 が よ るす さと	団ない べとこるよ り 内 有有有携 で が と と で は が で か らりよ 策 で と の 内 りり て い な 維持 へ で と の 内 りり て い な 維持 へ で か の の の の の の の の の の の の の の の の の の	実施できないを記している。 要効性が質では、	は く そ の 他 の は は は は な で い は 標 基 し に 乏 値 は 合 で が す で が す で が 更 が か る で が 更 が か る で が 更 か が る あ 活 形 の か で が 更 か が あ る に	D内容> T夫の具体 取組む 取組む ではない にはない にはない にはない にはない にはない にはない にはない に	内容 ク る目標値(と現況値) I 等民間資本の活用 者負担	○ <	② 思由 ①②③ ④⑤⑥⑦・	としり しして しして NE を にたり P. Moto な 策値供 が進とな 策値供 が進とな 策値供 が進める 策値供 がある と を がある と のので と のので のので と のので と のので のので と のので と のの	は、市民とは、市民とは、市民とは、市民とは、市民とは、市民に、できた。 (本) は、市民に、できた。 (本) は、市民に、、市民に、、市民に、、市民に、、市民に、、市民に、、、市民に、、、市民に、、、市民に、、、市民に、、、、、、、、	下す理 を	た 「	民様・	田通行の では、	チ外バリアフリー体で維持管的のに支 体で維持管的のに支 内容 下であった原因>	● 不
要性 (2) 市あ(市 (2) 市あ(市 (2) 事い) (2) 事い (3) 事い (4) 事い (5) 事い	は?(事業の必要性) 実施する必要性はか? 実施の必要性はか? にかるかの必要性) を加や市民との協働を にいるか? くり) ひ慮して事業を進めて 設定は適切か?	●①民間 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	P P 市が市 が連続 大塚図 を市市市が事 技術 によるすさと 協 画画画連施 と のののの参参と実 必 配 ていい献 は 傾 画画画連施 と 虚 のる こ は は 情 質 費 費 千 千 八 9 の の り	団ない べとこるよ 動 有有有携 で 祝 点 い か し (箇) で 成 歳額()) 191	実施できない。 を対した ができない。 を対した ができない。 を対した ができない。 を対した ができない。 を対した ができない。 を対した ができる。 を対した ができる。 「国のでは、 はいない。 では、 はいない。 では、 はいない。 では、 はいない。 では、 はいない。 「国のでは、 はいない。 「国ののでは、 はいない。」 「国ののでは、 はいないない。」 「国ののでは、 はいないないない。」 「国ののでは、 はいないないない。」 「国ののでは、 はいないないないないないないないないないないないないないないないないないないな	は く そ の 他 の は は は は な で い は 標 基 し に 乏 値 は 合 で が す で が す で が 更 が か る で が 更 が か る で が 更 か が る あ 活 形 の か で が 更 か が あ る に	D内容> T夫の具体 取組む 取組む ではない にはない にはない にはない にはない にはない にはない にはない に	内容 ク る目標値(と現況値) I 等民間資本の活用 者負担	○ <	② 思由 ①②③ (4)⑤⑥ ⑦ で 実 当 な は (信) (信) (信) (信) (信) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1	としり しして New Manual	は、市民の実に (%) (f/b×100) 100 100 100 11年業費 (%) (%) 17年 (%) (%) 100 11年 (%) 17年	下理 を	た 「	民経・・	3.5が監に「動物」の配慮をいる。 「理要定定 減りり ないののです。 「では、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、この	チ外バリア () () () () () () () () () (●
要性 (2) 市あ(市 (2) 市あ(市 (2) 事い) (2) 事い (3) 事い (4) 事い (5) 事い	は?(事業の必要性) 実施する必要性はか? 実施の必要性はか? にかるかの必要性) を加や市民との協働を にいるか? くり) ひ慮して事業を進めて 設定は適切か?	●①民間 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	P P 市 が が 走 が よ るす さと	団ない べとこるよ り の 有有有携 す 点 ない か に 箇	実施できないを対している。 要対したが質の目標ののは、 要対したが質の目標ののは、 を活っている。 を活っている。 を対したが質の目標ののは、 を活っている。 を活って	は く そ の 他 の と く そ の 他 の と め)	D内容> T夫の具体 取組む 取組む ではない にはない にはない にはない にはない にはない にはない にはない に	内容 る目標値(と現況値の I等民間資本の活用 者負担	○ <	② 思由 ①②③ ④⑤⑥⑦cの 実 は は (f) (É) (É) (E) (E) (E) (E) (E) (E) (E) (E) (E) (E	とり、 にカリー O、	は、市民とは、市民とは、市民とは、市民とは、市民とは、市民に、できた。 (本) は、市民に、できた。 (本) は、市民に、、市民に、、市民に、、市民に、、市民に、、市民に、、、市民に、、、市民に、、、市民に、、、市民に、、、、、、、、	下理 本の できて できて できて できて できて できて できて できて できて できな かっか 正 に 実 が かっか 正 に 実 が かっか 正 に 実 施 った 一 層 した した できて	た 「	民経・・	3.5が監に「動物」の配慮をいる。 「理要定定 減りり ないののです。 「では、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、この	チ外パリアフリー体で維持管的のに支 内容 下であった原因> とができたため。 まについて なかった	●
要生 (2) 市あ市 (1) 市あ市工(体 環点 (2) 市本(市本) 環点 (2) 事い 乗 (3) 事の 乗 (4) 日本 乗 (5) 日本 乗 (2) 事の 乗 (3) 日本 乗 (4) 日本 乗 (5) 日本 乗 (6) 日本 乗 (7) 日本 乗 (8) 日本 乗 (9) 日本 乗 (1) 日本 乗 (2) 日本 乗 (2) 日本 乗 (2) 日本 乗 (3) 日本 乗 (4) 日本 乗 (5) 日本 乗 (6) 日本 乗 (7) 日本 乗 (8) 日本 乗 (9) 日本 乗 (1) 日本 乗 (2) 日本 乗 (2) 日本 乗 (3) 日本 乗 (4) 日本	は?(事業の必要性) 実施する必要性はか? 実施の必要性はか? にかるかの必要性) を加や市民との協働を にいるか? くり) ひ慮して事業を進めて 設定は適切か?	●① (理由) ■ 企業、等主(世紀 で) (理由) ■ 日本 (理由) ■ 日本 (理年) 日本 (理年) 日本 (理由) (理由) 日本 (理由) 日本 (理由) 日本 (理由) 日本 (理由) 日本 (理由) 日本 (理由) (理由) 日本 (理由) (理由) (理由) (理由) (理由) (理由) (理由) (理由)	P P 市が市 が連続 大塚図 を市市市が事 技術 によるすさと 協 画画画連施 と のののの参参と実 必 配 ていい献 は 傾 画画画連施 と 虚 のる こ は は 情 質 費 費 千 千 八 9 の の り	団ない べとこるよ り の 有有有携 す 点 ない か に 箇	実施できないを対している。 要対したが質の目標ののは、 要対したが質の目標ののは、 を活っている。 を活っている。 を対したが質の目標ののは、 を活っている。 を活って	は く そ の 他 の と く そ の 他 の と め)	D内容>	内容 る目標値(と現況値の I等民間資本の活用 者負担	○ <	② 思由 ①②③ ④⑤⑥⑦cの 実 は は (f) (É) (É) (E) (E) (E) (E) (E) (E) (E) (E) (E) (E	とり、 にカリー O、	1. / 想定どおりで (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本)	下理 本の できて できて できて できて できて できて できて できて できて できな かっか 正 に 実 が かっか 正 に 実 が かっか 正 に 実 施 った 一 層 した した できて	た 「	民 は おりり でな かった 原 は 事の の り 五 で と で 適 で かった の で な かった の で な かった で な で かった な で な かった な で で な かった の で で な かった な で な かった の で で で で な かった の で で で な かった の で で で で で で で で で で で で で で で で で で	3.5が監に「動物」の配慮をいる。 「理要定定 減りり ないののです。 「では、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、この	チ外バリア () () () () () () () () () (●
要生 (2) 市あ市 かる市ま 市本(体 市本(体 環い (1) 目標 業の (2) 事い (2) 事い	は?(事業の必要性) 実施する必要性はか? 実施の必要性) おかった。 との協働をいるか? とは適切か? 設定は適切か? 費削減の工夫をして	●①民間 企業、等主(理由) □ (理由) □ (理由) □ (是 (理由) □ (是 (理年 (中市・一・ ですが現の他) □ (国 (理由) □ (国 (理由) □ (国 (理由) □ (国	P 中 が は	団 ない べとこるよ り 内 有有有携 す 視 い も (箇	実施できないを対している。 要対したが質の目標ののは、 要対したが質の目標ののは、 を活っている。 を活っている。 を対したが質の目標ののは、 を活っている。 を活って	は く そ の 他 の と く そ の 他 の と め)	D内容>	内容 ク る目標値(と現況値の I 等民間資本の活用 者負担 他 或をしている。	○ <	② 思由 ①②③ ④⑤⑥⑦cの 実 は は (f) (É) (É) (E) (E) (E) (E) (E) (E) (E) (E) (E) (E	とり、 にカリー O、	は、市民団をおけて管でが、市民団を開発を開発を開発を開発を開発を開発を開発を開発を開発を開発を開発を開発を開発を	本本の	た	民経・市民 の利用 () () () () () () () () () (理通うが では でも	チ外パリアサイ 大体であが積極的に支 大体であが積極的に支 大体であれて たなった とれて この たなった とれて この たった この たの たの たった たった	●
要性 (2) 市あ(市本) (1) (2) 事い (2) 事い (3) 目標: **** **** **** **** **** **** ****	は?(事業の必要性) 実施する必要性はか? 実施の必要性はか? にかるかの必要性) を加や市民との協働を にいるか? くり) 砂定は適切か? 費削減の工夫をして	●①民間 企業、等主(理由) □ (理由) □ (理由) □ (是 (理由) □ (是 (理年 (中市・一・ ですが現の他) □ (国 (理由) □ (国 (理由) □ (国 (理由) □ (国	P P で 体	団 ない べとこるよ り 内 有有有携 す 視 い も (箇	実施できないを対している。 要対したが質の目標ののは、 要対したが質の目標ののは、 を活っている。 を活っている。 を対したが質の目標ののは、 を活っている。 を活って	は	D内容> T 大の具体 取組む の妥当性のチェック でき設定している い値ではないではないでは、比較対象例におけ 実施予定の対策 「□①その ることにより経費削減 計算方 計標:目標値×費用	ク る目標値(と現況値の 1等民間資本の活用 者負担 し 載をしている。 去 単位/事業費	○ <	② 思由 ①②③ ④⑤⑥⑦cの 実 は は (f) (É) (É) (E) (E) (E) (E) (E) (E) (E) (E) (E) (E	と リ	は、	できてなかった原に実施した。 「できなかった。 「できながった。 「できながかった。 「できながった。 「できながった。 「できながった。 「できながった。 「できながらながらながらながらながらながらながらながらながらながらながらながらながらな	た	民経・市民 の利利 (1) (1) (1) (2) (2) (3) (4) (4) (4) (4) (5) (6) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7	理通うが では でも	チ外パリア 中体で おけい できた ため。 ない できた ため。 ない であった 原因 〉 とができた ため。 ない であった 原因 〉 へきについて はいった へきれについて 繰越し	● 不
要 生	は?(事業の必要性) 実施する必要性はか? 実施の必要性) おかった。 は適切かっ とは適切かっ とは適切かっ を実現する為に	●①民間 企業、等主(理由) □ (理由) □ (理由) □ (是 (理由) □ (是 (理年 (中市・一・ ですが現の他) □ (国 (理由) □ (国 (理由) □ (国 (理由) □ (国	P P で 体	団 ない べとこるよ り の 有有有携 です 視 いる かせ (箇 m) の	実施できないる 実効性が質で目標のの を対し、施策の目標のの 管理業業務であるためでは、 電では、現代では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	は	D内容> T夫の具体 取組む の	ク る目標値(と現況値の 1等民間資本の活用 者負担 し 載をしている。 去 単位/事業費	○ <	② 表面 ①②③ ④⑤⑥⑦Fの 実 当	と リ	は、市民団をおけて管でが、市民団をおけて管でが、市民団をおけて管でが、市民団を対して管理を対して、一般では、一体では、では、一体では、一体では、一体では、一体では、一体では、一体のは、一体のは、一体のは、一体のは、一体のは、一体のは、一体のは、一体の	下き理 大変 を	た	民経・市民 の利利 (1) (1) (1) (2) (2) (3) (4) (4) (4) (4) (5) (6) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7	理通うが では でも	チ外パリアサイ 大体であが積極的に支 大体であが積極的に支 大体であれて たなった とれて この たなった とれて この たった この たの たの たった たった	●
要 生	は?(事業の必要性) 実施する必要性はか? 実施する必要性はか? をかった。 この必要性) との協働を にいるか? との協働を にいるか? 登虚して事業を進めて を主義費がか? を主義費者に の事業用)	●① (理由) ■ (企業、等主性 (理由) ■ (企業、等生性 (理由) ■ (提 (理由) □ (上 (本市が市大市が現の他 (理由) □ (工 (理由) □ (工 (理由) □ (工 (理由) □ (工	P P で 体	団ない べとこるよ め の りり い で が で と さ に と い の りり い て で に と い の りり い て て に 政 容 い か も 点 な か か れ (箇	実施できないる。 実施できないる。 実効性が質の目標のの ・ を活用し節のでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	は	D内容> T 大の具体 取組む の妥当性のチェック でき設定している い値ではないではないでは、比較対象例におけ 実施予定の対策 「□①その ることにより経費削減 計算方 計標:目標値×費用	ク る目標値(と現況値の 1等民間資本の活用 者負担 し 載をしている。 去 単位/事業費	○ <	② 見由 ①②③ ④⑤⑥⑦cの 実 績 値 (f) (管) 音楽は 表 で (g) (の) した・ 音楽は 持 で (g) (の) (の) (の) (の) (の) (の) (の) (の) (の) (の	と リ	は は は は は は は は は は は は は は	下き理 大変 を	た	民経・市民 の利利 (1) (1) (1) (2) (2) (3) (4) (4) (4) (4) (5) (6) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7	理通うが では でも	チ外パリアサイ 大体であが積極的に支 大体であが積極的に支 大体であれて たなった とれて この たなった とれて この たった この たの たの たった たった	●
要性	は?(事業の必要性) 実施する必要性はか? 実施の必要性はかった。 との協働を にいり) とは適切か? とは適切か? となる。 となる。 となる事業力の。 となる。 となる。 となる。 となる。 となる。 となる。 となる。 となる	●①民間 企業、等主(理由) ■ 保証	P	団ない べとこるよ め の りり い で が で と さ に と い の りり い て で に と い の りり い て て に 政 容 い か も 点 な か か れ (箇	実施できない。 実施できない。 実効性が質の目標のの を対したが質の目標のの を対したが質の目標のの を対したが質の目標のの を対している はのでは、 はのは、 はの	は	D内容> T 夫の具体 取組む の妥当性のチェック でき設定している にはない にはない対象例におけ 実施予定の対策 □⑤・子の ことにより経費削減 計算方数 の指標:目標値標値 の指標:(目標値 の指標 の指述 の指述 の指述 の指述 の指述 の指述 の指述	ク る目標値(と現況値の 1等民間資本の活用 者負担 し 載をしている。 去 単位/事業費	○ <	② 見由 ①②③ ④⑤⑥⑦cの 実 績 値 (f) (管) 音楽は 表 で (g) (の) した・ 音楽は 持 で (g) (の) (の) (の) (の) (の) (の) (の) (の) (の) (の	と リ	は は は は は は は は は は は は は は	下き理 大変 を	た	民経・市民 の利利 (1) (1) (1) (2) (2) (3) (4) (4) (4) (4) (5) (6) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7	理通うが では でも	チ外パリアサイ 大体であが積極的に支 大体であが積極的に支 大体であれて たなった とれて この たなった とれて この たった この たの たの たった たった	● 不 要 を を で で で で で で で で で で で で で で で で で
要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 (2) 市あ (市 エ (体 環 い (1) 目 投 目 後 に) 目 投 目 投 目 後 に がる (3) 「事 状 (3) 「事 状 (3) 「事 状 (4) 「事 大 (4) 「事 大 (4) 「事 い (4) 「事 大 (5) 「「	は?(事業の必要性) 実施する必要性はか? 実施する必要性はか? かった。からないの必要性) との協働を にいるか? と虚して事業を進めて 設定は適切か? 費削減の工夫をして を実業費はのが? ではる事業用) ではる事業用 の拡充	●① R間 企業、等主任	P P の	団 a s y k t	実施できないる。 東外・施等のは、1000 を表し、 1000 を	は	の内容> 「値の妥当性のチェックを受ける」 「できいではない」 「ない対象例におけまでではない。」 「ない対象例におけまでである。」 「はない対象例におけまでである。」 「「ない対象例におけまで、上により経費削減をできる。」 「「「ないないないがないが、」 「「「ないがないが、」 「「「ないがないが、」 「「「ないがないが、」 「「はないが、」 「「はないが、」 「「「ないがないが、」 「「「ないがないが、」 「「はないが、」 「はないが、」 「「はないが、」 「「はないが、」 「「はないが、」 「「はないが、」 「「はないが、」 「「はないが、」 「はないが、」 「はな	内容 ク る目標値(と現況値の I 等民間資本の活用 者他 或をしている。 去 単位/事業費 見況値() ×費用単位/ 事業完了など)	○ <	② 見由 ①②③ ④⑤⑥⑦cの 実 績 値 (f) (管) 音楽は 表 で (g) (の) した・ 音楽は 持 で (g) (の) (の) (の) (の) (の) (の) (の) (の) (の) (の	と リ	は は は は は は は は は は は は は は	下き理 はなか あ で	た	民経・市民 が持き は で な か か た 原経 事が前 ど ま と い の に い の	理通うが では でも	チ外パリアサイ 大体であが積極的に支 大体であが積極的に支 大体であれて たなった とれて この たなった とれて この たった この たの たの たった たった	● 不 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 p
参加・協働の工夫 環境への配慮 効 率 性 3・現 駅 ボババ 民夫制 (1) (2) 事 状 パパ (1) 事 状 パパ (1) 事 状 パパ (2) 事 状 パパ (3) 優 (4) を ど リカ (4) の (4) の (5) の (5) の (6) の (6) の (7)	は?(事業の必要性) 実施する必要性はか? 実施の必要性はかった。 との協働を にいり) とは適切か? とは適切か? となる。 となる。 となる事業力の。 となる。 となる。 となる。 となる。 となる。 となる。 となる。 となる	●① R間 企業、 S 等主性	P O が市	型ない べとこるよ り 内 りりり で が さい べとこるよ り 内 りりり て で にと り 内 りりり て で にと り 内 りりり て で にと り 内 りりり て ん 雑 か サ サ ー で は 頭 ((d)) り り 1 (e) 位 所 の の りりり 1 (e) 位 所 の の の の の の の の の の の の の の の の の の	実施できないる 東沙・施等の 目標の に取り が質の 目標の に取り が質の 目標の に取り に対して で は で で は で で の の の の の の の の の の の の の	は	の内容> 「値の妥当性のチェックを受ける」 「できいではない」 「ない対象例におけまでではない。」 「ない対象例におけまでである。」 「はない対象例におけまでである。」 「「ない対象例におけまで、上により経費削減をできる。」 「「「ないないないがないが、」 「「「ないがないが、」 「「「ないがないが、」 「「「ないがないが、」 「「はないが、」 「「はないが、」 「「「ないがないが、」 「「「ないがないが、」 「「はないが、」 「はないが、」 「「はないが、」 「「はないが、」 「「はないが、」 「「はないが、」 「「はないが、」 「「はないが、」 「はないが、」 「はな	内容 ク る目標値(と現況値の I 等民間資本の活用 者他 或をしている。 去 単位/事業費 見況値() ×費用単位/ 事業完了など)	○ <	② 見由 ①②③ ④⑤⑥⑦cの 実 績 値 (f) (管) 音楽は 表 で (g) (の) した・ 音楽は 持 で (g) (の) (の) (の) (の) (の) (の) (の) (の) (の) (の	と リ	は は は は は は は は は は は は は は	下き理 はなか あ で	た	民経・市民 が持き は で な か か た 原経 事が前 ど ま と い の に い の	理通うが では でも	チ外パリアサイ 大体であが積極的に支 大体であが積極的に支 大体であれて たなった とれて この たなった とれて この たった この たの たの たった たった	● 不 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 p

1. 事業の概要(PLAN)			課コード	0602	会計種	重別 一般会計			予算の種類	■政策	■経常	□なし
	①事業名	基本事業 個別事業 自転車	三 等駐車対策事業			実施計画への		●有 ○無	②部:	課名 建設:	部・交通課	
	③事業主体		・ の他() ④対象地区	□我孫子	□天王台 [□湖北 [□新木 □布作	佐 ■全市	
1)事業概要	⑤事業期間		平	成31年度 ~		⑥担当職員数	(当 初)	160.9		換算人数 うち人件費	0.44 人) 3.828 千円)	
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費		160,902 千円		当該(開始)年		100, 0		うち人件費	千円)	
	⑧施策の位置づけ	施策 加策 コード	63302	重点プロジェクト への位置づけ	重点なし	基本計画地区 計画への位置		○有 ●無		別計画への 位置づけ (計画	[名]	
2)目的	施策目的・				- 伝車駐車場の利用促進や		放置自転車禁	を 企 は は は は は は は は は は は は は	所において放置	 自転車を撤去し、歩		
E/ EHJ	展開方向	〇放置自転車対策		、女工で区域な少日石工同で周囲しよう。		事 未日17	4月~3月				所の自転車駐車場の	- 管理運営
3) 事業内容	内 容	○自転車駐車場管 ・市内15か所の ○啓発活動	管理運営)自転車駐車場の管	車場内の無断駐車車両の撤去・移送・撤去を 理運営 一ルの実施、自転車駐車場への利用誘導	後60日保管	当該年度執行計画当該年度	1月~3月7月~		駐車場利用者募 使用料施行開始	集 (予定)		
4)達成目標(期待する成果)			法式	ᄆᄺᄼᄤᄮᅷᅔᅔᄚᇜ		活動結果指	「	逐還台数:実績値54·	台/想定值450台) 標)	単位 % 実績値	(6)目標値
4) 達成日標 (期付 9 の以来) 当該年度	自転車駐車場を整	備して放置自転車を		目標(期待する成果) 刊用を促進する。		指標種類 直接	自転車駐車場				単位 (5) 現況値 % 7	
令和 3年度	自転車駐車場を整備	備して放置自転車を	を減少させ、駐車場和	刊用を促進する。		直接	自転車駐車場				%	
令和 4年度	自転車駐車場を整備	備して放置自転車を	を減少させ、駐車場和	刊用を促進する。		直接	自転車駐車場 放置自転車返	め利用率 ☑岩数目標値(440台	1)		%	
7) 事業実施上の課題と対応						代替案検討	.	○有 ●無				
		平成31年度		令和 24			Ŷ	計和 3年度			令和 4年度	
実施内容	東 自転車駐車場管 対策業務委託料 賃借料(土地・ 還付金 * 我孫子駅北口受		60, 6 4 7, 9	策		対策	内 転車駐車場管理運進 策業務委託料 借料(土地・設備) 付金	_				金額(千円 95,5 61,1 4 10,0
予算(決算)額 国庫支出金 県支出金 県支出金 起債	補助率	合 計 0 % 0 % 90 %	23, 3	0 補助率 0 % 0 補助率 0 % 00 充当率 0 %	157, 030 0 0 0	154, 516 0 補助 0 補助 0 充当	h率	0 % 0 % 0 %	0	合 補助率 補助率 充当率	計 0 % 0 % 0 %	167, 03
一般財源 その他の財源 換算人数(人)	□特会 ■受益	益 口基金 口その他	82, 3 3 76, 1 0.	04 □特会 ■受益 □基金 □その他	80, 398 76, 632 0, 44	154, 516 0 C	□特会 ■受益 □基	金 口その他	80, 398 76, 632 0, 44	□特会 ■受益	□基金 □その他	90, 3 76, 6
10) 人件費等 正職員人件費 嘱託職員報酬額			3, 8	0	3, 828 0	3, 828			3, 828 0			3, 82
│ 臨時職員賃金額 業費(予算(決算)額+正職員人件費))		185, 6	0 67	0 160, 858	0 158, 344			0 160, 858			170, 8
11)単位費用 (事業費/活動結果指標)	10	2, 320. 84千円/%	6	2,010.73千円/%		2, 262. 06						
2. 事業の評価(D0+CHECHECHECHECHECHECHECHECHECHECHECHECHEC	T		审	前評価		1	車 後 彰	平 価(評価結果に応	1° 小美安长针	(改善検
тш々□		・移送を行うことで	で駅前の歩行者空間	が確保できる。	mu - + 7	●①事前確認での	想定どおり		し、以音来検討			以音换
(1)事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性)		止に維持官埋建宮す	「ることにより、放	置自転車を減少させ、駅前の歩行者空間がる	佳保でさる。	○②事削確認での第	想定どおりでなかっ					O要 ●不要
PARIO (PAROZZIE)								センターに委託し、通	適正に事業を実施	色することができた。		
を を (2) 市が実施する必要性は	(理由) □法令等		: が定められている	<その他の内容> <その他の内容>		■②市が主導で進む □③市が先導役とで 促進された	めなければ実効性かなったことで市民へ 策・施策の目標の事	普及が一層	自転車等駐車 置自転車の受 ことで、駅前	け皿となる自転車駐 等の良好な歩行空間 車場がほぼ無い我孫	の理由> 置自転車の撤去・移 車場運営を一体で実 が確保できるもので 子市においては、市	施する あり、
	●②白治体である	る市が排准すべきできる。	あん しゅうしゅう			100 LVW+		th t-	C CLEON SE	₹1.00.0°		●不要
あるか? (市実施の必要性)	(理由) ■市が主義 □市が実施 サービス □市が支持	る市が推進すべきでも 導で進めることによ 連・提供することに スが保証される 援することにより政 図られる	り実効性が得られ こより、良質で安定	した		口⑥サービスの安) 口⑦その他 <その他の内容>	定供給基盤が確保さ	.46/2				
あるか?	(理由) ■市が主流 □市が実施 サービン □市が支持 実現が順 □その他	導で進めることによ 施・提供することに スが保証される 接することにより政 図られる 参加・協働の内容	にり実効性が得られ こより、良質で安定 対策・施策の目標の	した	容	□⑦その他 <その他の内容> 実施した参加・ 参加・協働が	定供給基盤が確保さ ・協働の具体的な内 が考えられる場合に	容(又は今後、		参加・協働の程	度・内容	
あるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を	(理由) ■市が主流 サーマ サーマ サーマ サーマ サーマ サーマ サーマ サーマ で 東現が『ロその他 マーマ で で で で で で で で で で で で で で で で で で	導で進供することによい。 提供することに 提供することに 接することに 接することに をかい、協働の内容 で一下民の参画有りいで で事業を実施	より実効性が得られ こより、良質で安定 対策・施策の目標の 容	Ltz	容	□⑦その他 <その他の内容> 実施した参加・	・協働の具体的な内	容(又は今後、	○①当初期代 ●②当初期代 ○③当初の期 <期待した以	寺した以上 寺したとおり 月待以下	度・内容 3待以下であった原因	Oæ
あるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を	(理由) ■市が主流 サーマ サーマ サーマ サーマ サーマ サーマ サーマ サーマ で 東現が ロマ その他	導で進供することによい。 提供することに 提供することに ス援することに のののを 参加・協働の内容 で再民の参画有りいた で事業を で事業を で事業を で事業を で事業を を で事業を を で事業を を で事業を を でする。	より実効性が得られ こより、良質で安定 対策・施策の目標の 容	工夫の具体的な内	容	□⑦その他 <その他の内容> 実施した参加・ 参加・協働が 該当なし	・協働の具体的な内 が考えられる場合に	容(又は今後、 はその内容)	●②当初期代 ○③当初の期	导した以上 持したとおり 別待以下 上となった理由/期	3待以下であった原因	Oæ
あるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を 工夫しているか? (体制づくり)	(理由) ■市が主法 サード マット	導施・提供することにとにとにといる。 ・提供証さとにより ・提供証さとにより ・ 提供証さとにより ・ を	より実効性が得られ こより、良質で安定 対策・施策の目標の 容	Ltz		□⑦その他 <その他の内容> 実施した参加・ 参加・協働が 該当なし	・協働の具体的な内 が考えられる場合に 実施した具体的な内 ぎすることで、自転	容(又は今後、 はその内容) 容	●②当初期代 ○③当初の期 <期待した以 ●①想定どよ ○②想定どよ	等した以上 等したとおり 別待以下 上となった理由/期 環境への面	3待以下であった原因	Oæ
あるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を 工夫しているか? (体制づくり)	(理由) ■市が主実に サーボー では できまれる できまれる できまれる できまれる できまれる できまれる できまま できまま できまま できまま できます できます できます できます	導施・投保するるよとことにとにとにといる。 は保証さとにより なり なり なり なり なり なり なり	より実効性が得られ こより、良質で安定 対策・施策の目標の 容	工夫の具体的な内 工夫の具体的な内 取組む内容 自転車が利用しやすい施設を運営する に貢献している。		□⑦その他 <その他の内容> 実施した参加・ 参加・協働が 該当なし 自転車駐車場を運営 境負荷軽減に貢献し	・協働の具体的な内 が考えられる場合に 実施した具体的な内 割することで、自転	容(又は今後、 はその内容) 容 車利用が促進され、翌	●②当初期代 ○③当初の期 <期待した以 ●①想定どよ ○②想定どよ	等した以上 等したとおり 別待以下 上となった理由/期 環境への面 らり らりでなかった	3待以下であった原因	>
あるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を 工夫しているか? (体制づくり)	(理由) ■市が主実に サーボー では できまれる できまれる できまれる できまれる できまれる できまれる できまま できまま できまま できまま できます できます できます できます	導施・提供することにとにとにといる。 ・提供証さとにより ・提供証さとにより ・ 提供証さとにより ・ を	はり実効性が得られたより、良質で安定が な策・施策の目標の をなまり、をできない。 ■①②現況値位と戦のでは、 ■②②観視に値と戦のである。 ■②②調選の当びでは、 ■③の通過である。	エ夫の具体的な内 取組む内容 自転車が利用しやすい施設を運営する に貢献している。 目標値の妥当性のチェック データ・事実に基づき設定している とべ実現性が乏しい値ではない う差が小さい値ではない 対対象が有る場合、比較対象例における目標	ことで、環境負荷軽減	□⑦その他 <その他の内容> 実施した参加・ 参加・協働が 該当なし 自転車駐車場を運営	・協働の具体的な内 が考えられる場合に 実施した具体的な内 割することで、自転	容 (又は今後、 はその内容) 容 車利用が促進され、翌 ●②目標値達成 ●②目標値未達成 <目標を達成した:	●②当初期得期 ○③当初した以 <期待した以 ●①想定とどよ ○②想定とおり	等した以上 等した以上 特したとおり 別待以下 上となった理由/期 環境への 高らり でなかった でなかった でなかった原因〉	3待以下であった原因	>
あるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を 工夫しているか? (体制づくり) 環境に配慮して事業を進めて いるか?	(理由) ■市が主義: □市が記録: □市がのに支持	導施・光をによとにとに、とに、とに、とに、とに、とに、とに、とに、とに、が保証さとにより、政・のののののでは、では、のののののでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	はり実効性が得られたより、良質で安定が な策・施策の目標の を数では、 であるため) ■①②現週値等の水準	エ夫の具体的な内 取組む内容 自転車が利用しやすい施設を運営する に貢献している。 目標値の妥当性のチェック データ・事実に基づき設定している とべ実現性が乏しい値ではない う対象が有る場合、比較対象例における目標 きである 実施予定の対策	ことで、環境負荷軽減	□⑦その他 <その他の内容> 実施した参加・ 参加・協働が 該当なし 対 自転車駐車場を運営 境負荷軽減に貢献し 実績値(f)(%) 71 実施	・協働の具体的な内 が考えられる場合に 実施した具体的な内 きすることで、自転 した。 状況 達成率 (%) (f/b×100) 88.75	容 (又は今後、はその内容) 容 車利用が促進され、翌 ○①目標値達成 (日標 2 と で) で) で) で) で) で) で) で) で) で	●②当初初月 ○③当初した以 ●①思定とよ ○②想定とより ●①想定とより ○②想定とより ・	等した以上 等した以上 等したとおり 別待以下 上となった理由/期 環境への画 ぶりでなかった でなかった原因> でなかった原因> なった原因> なった原因> により、外出が抑制 事業費の削	は は は は は は は は は は は は は は	>
あるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を 工夫しているか? (体制づくり) 環境に配慮して事業を進めて いるか?	(理由) ■市が主実 □市が実施 □市・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	導施・発生 とにとにとにといるころになり、	はり実効性が得られたより、 はより、施策の目標の を放策・施策の目標の を取扱にはなり、 であるため) 「空現現適高等のよりにはよりではよりです。 「空の現現にはなりでする。 「空の現れにはなりでする。 「空の現れにはなります。 「空ののではないます。」ではよりではよりです。 「空ののではないます。」ではよりではよりです。 「空ののではないます。」ではよりではよりではないます。 「空ののではないます。」ではよりではよりではないます。 「空ののではないます。」ではよりではないます。 「空ののではないます。」では、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	エ夫の具体的な内 取組む内容 自転車が利用しやすい施設を運営する に貢献している。 目標値の妥当性のチェック データ・事実に基づき設定している とべ実現性が乏しい値ではない 党対象が有る場合、比較対象例における目標 である 実施予定の対策 変制度活用 □⑤ PFI等民 での対応 の対応 の対応 の対応 の対応 の対応 の対応 の対応 の対応 の対応	ことで、環境負荷軽減 値(と現況値の差)と 間資本の活用	□⑦その他 <その他の内容> 実施した参加・協働が 該当なし は自転車駐車場を運営 境負荷軽減に貢献し 実績値(f)(%)	・協働の具体的な内 が考えられる場合に 実施した具体的な内 ぎすることで、自転 が沈 達成率 (%) (f/b×100) 88.75	容 (又は今後、はその内容) 容	●②当初 が は で は で で で で で で で で で で で で で で で で	等した以上 等した以上 特したとおり 別待以下 上となった理由/期 環境への 高らり でなかった でなかった でなかった原因> なった原因> により、外出が抑制	は され、自転車駐車場 減対策について りりでなかった	○ 要不要
あるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を 工夫しているか? (体制づくり) 環境に配慮して事業を進めて いるか?	(理由) ■市が主義 一	導で進提供するることにとに 提供するるる。 接供するのの をにとにより政 をはいのが参照では、 をはいのののでは、 をはいいのではいいのでは、 をはいいのではいのでは、 をはいのでは、 をはいのでは、 をはいのではいのではいのではいのではいのではいのではいのでは、 をはいのではいのではいのではいのではいのではいのではいのではいのではいのではいので	はり実効性が得られたより、 はより、施策の目標の を放策・施策の目標の を取扱にはなり、 であるため) 「空現現適高等のよりにはよりではよりです。 「空の現現にはなりでする。 「空の現れにはなりでする。 「空の現れにはなります。 「空ののではないます。」ではよりではよりです。 「空ののではないます。」ではよりではよりです。 「空ののではないます。」ではよりではよりではないます。 「空ののではないます。」ではよりではよりではないます。 「空ののではないます。」ではよりではないます。 「空ののではないます。」では、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ		ことで、環境負荷軽減 値(と現況値の差)と 間資本の活用	□⑦その他 <その他の内容> 実施した参加・ 参加・協働が 該当なし 自転車駐車場を運営 境負荷軽減に貢献し 実績値(f)(%) 71 実統値(g)(千円) 158,344	・協働の具体的な内 が考えられる場合に 実施した具体的な内 ぎすることで、自転 が表えられる場合に を が考えられる場合に が考えられる場合 (f/b×100) 88.75 状況 対事業費(%) (g/c)×100	容 (又は今後、はその内容) 容 車利用が促進され、翌 ○①目標値達成 (日標 2 と で) で) で) で) で) で) で) で) で) で	●②当初 が は で は で で で で で で で で で で で で で で で で	等した以上 等した以上 等したとおり 朋待以下 上となった理由/期 環境への 高 い いいでなかった でなかった原因> でなかった原因> なった原因> はより、外出が抑制 事業費の削 の の の の の の の の の の の の の	は され、自転車駐車場 減対策について りりでなかった	○ 要不要
あるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を 工夫しているか? (体制づくり) (1)目標設定は適切か? (2)事業費削減の工夫をして いるか? (3)目標値を実現する為に	(理由) ■市が主義	導で提供するより、 連び、提供するれるより、 をしている。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	はり実効性が得られた。 はより、施策の目標ののを を表してあるため) ■①②現現適同等の大力では、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは		のことで、環境負荷軽減 値(と現況値の差)と 間資本の活用 経費節減を図っている	□⑦その他 <その他の内容> 実施した参加・協働が 該当なし 自転車駐車場を運営 境負荷軽減に貢献し 実績値(f)(%) 71 実機値(g)(千円) 158,344 <超過理由等> 達成	・協働の具体的な内 が考えられる場合に 実施した具体的な内 ぎすることで、自転 た。 	容 (又は今後、はその内容) 空車利用が促進され、現 の(2)目標値値未達成では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	●②当初 たい は で は で は で は で は で で で で で で で で で で	等した以上 特した以上 特したとおり 別待以下 上となった理由/期 環境への面 いいのでなかった なったり、 なったり、 なったり かった なったり かった なったり かった なった なった はった はった はった はった はった はった はった は	 1待以下であった原因 2点 され、自転車駐車場 減対策について りでなかった なかった原因 > 目標値 以以下であった。	○ 要求 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要
あるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を エ夫しているか? (体制づくり) 環境に配慮して事業を進めて いるか? (1)目標設定は適切か?	(理由) ■市が主義	導施・発生にとに は (大き) を (大き	はり実効性の であるため のであるため のであるため のであるため のであるため のであるため のであるため のである のであるため のである には、 「本のでは、 「)ことで、環境負荷軽減 値(と現況値の差)と 間資本の活用 経費節減を図っている 事業費	□⑦その他 <その他の内容> 実施した参加・協働が 該当なし 対 自転車駐車場を運営 境負荷軽減に貢献し 実績値(f)(%) 71 実権値(g)(千円) 158,344 <超過理由等> 達成 実績値(h)	・協働の具体的な内 が考えられる場合に 実施した具体的な内 ぎすることで、自転 がた。 状況 達成率(%) (f/b×100) 88.75 状況 対事業費(%) (g/c)×100 98.44	容 (又は今後、はその内容) 容 車利用が促進され、項 ●②目標値未 成 成 <目標ったり ・ 素型 ・ まで ・ ま	●②当初 たい は で は で は で は で は で で で で で で で で で で	等した以上 特した以上 特したとおり 別待以下 上となった理由/期 環境への面 いいのでなかった なったり、 なったり、 なったり かった なったり かった なったり かった なった なった はった はった はった はった はった はった はった は	待以下であった原因 cak	○ 要求 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要
あるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を エ夫しているか? (体制づくり) 環境に配慮して事業を進めて (体制が) (1)目標設定は適切か?	(理由) ■市が主義	導施・分配 は は は は は は は は は は は は は は は は は は は	はり実効性の であるため のであるため のであるため のであるため のであるため のであるため のであるため のである のであるため のである には、 「本のでは、 「	エ夫の具体的な内 取組む内容 自転車が利用しやすい施設を運営する に貢献している。 目標値の妥当性のチェック データ・事実に基づき設定している とべ実現性が乏しい値ではない う差が小さい値ではない う差が小さい値ではない う対象が有る場合、比較対象例における目標 である 実施予定の対策 成制度活用 □⑥受益者負担 での対応 での対応 での対応 での対応 での対応 での対応 での対応 での対応)ことで、環境負荷軽減 値(と現況値の差)と 間資本の活用 経費節減を図っている 事業費	□⑦その他 <その他の内容> 実施した参加・協働が 該当なし 自転車駐車場を運営 境負荷軽減に貢献し 実績値(f)(%) 71 実機値(g)(千円) 158,344 <超過理由等> 達成	・協働の具体的な内 が考えられる場合に 実施した具体的な内 ぎすることで、自転 が、とで、自転 が、とで、自転 が、とび、自転 が、とび、自転 が、りまり、100 98.44	容 (又は今後、はその内容) 空車利用が促進され、現 の(2)目標値値未達成では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	●②当初 たい は で は で は で は で は で で で で で で で で で で	等した以上 特した以上 特したとおり 別待以下 上となった理由/期 環境への面 いいのでなかった なったり、 なったり、 なったり かった なったり かった なったり かった なった なった はった はった はった はった はった はった はった は	 1待以下であった原因 2点 され、自転車駐車場 減対策について りでなかった なかった原因 > 目標値 以以下であった。	○ 要不要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要更更更加的。

						事業評価表(令	和 2年度	支)							
事業コード	*	712		課コード	0602	会計	種別 一般	设会計			予算(の種類	〕政策	■経常	□なし
1. 事業の)概要 (PLAN)														
		①事業名	基本事業					施計画への		有 〇無			建設部・交通	有課	
		③事業主体		等の送迎バスの空席: の他(を活用した外出応援事業) ④対象	世置づけ	□我孫子	□天王台	□湖北	□新木	口布佐	■全市	
		⑤事業期間	Of the state of th		6年度 ~			ドルム 当職員数	□找辦丁		5 人	ーーーー (換算人数		0.34 人)	
(1)事業概要		⑦事業費	総事業費		4, 282 千円		当該	(開始)年度	(当 初)		4,248 千円	(うち人件費	2	,958 千円)	
		(人件費含む)							(変更後)		千円	(うち人件費		千円)	
		⑧施策の位置づけ	施策 コード	63402	重点プロジェク への位置づけ			計画地区別 への位置づけ	O4	有 ●無		部門別計画への 位置づけ	(計画名) 第	第三次総合計画	
(2)目的		施策目的・				各施設への重要な交通手段であ 利便性の向上を図ります。また		事業目的	高齢者や障害者	の方が、気軽に	外出できる支	援策として、市内	送迎バスを活	用する。	
		展開方向	東側の新たな公共 〇送迎バス事業者		ルバスの導入について市内バス	事業者等と協議していきます。			4月~3月 送	迎バス利用パス	カード発行				
					外の利用者であっても、利用で る問題に市が率先して対処する		놸	当該年度		害保険入札 迎バス利用パス	カード更新・	事業者と協定書締	結 (隔年)		
(3)事業内容		内容	・万が一の事故等 〇送迎バス利用パ		送迎バスの座席数に応じた傷害	保険に加入する。	幇	执行計画							
					び障がい者に送迎バス利用パス が気軽にカードが持て、送迎バ	カードを発行する。 スが利用できるよう取り組む。	<u> </u>	当該年度	利用可能な外出	応援バス事業者	数			想定值	10
								助結果指標					単位	事業者実績値	10
(4)達成目標(其	期待する成果)	高齢者や障害者の	外出応揺を図る	達成目標	票(期待する成果)		指	f標種類	外出応援バス事		旨 標		単位	(5) 現況値	(6)目標値
当該年度		高齢者や障害者の						直接	外出応援バス事				事業者	10	10
令和 3年度	-	高齢者や障害者の						直接	外出応援バス事				事業者		10
令和 4年度	<u> </u>			過度な要求を行うな	ど、利用者のマナーに関する課	関が発生している。利用者に対	けしては	直接					事業者		10
(7)事業実施上	の課題と対応				していく必要がある。			替案検討	O1	有 ●無					
			平成31年度			令和 2年度	·	-t :	令和] 3年度		i	令和	4年度	
		政: 策: 送迎バス利用傷	中 容 字 字 字 字 字 字 字 字 字 字 字 字 字 字 字 字 字 字	金額(千円)	政 策 内 容 送迎バス利用傷害保険料	予算額(千円) 963	決算額(千円) 902	來!	内 容 ス利用傷害保険料		金額(千円)	策 :	内 容		金額(千円)
		医型ハス利用係 座席数550席		1,001	送迎バス利用傷害保険料 座席数1750円×550席× 印刷製本費		902	座席	ス利用傷害保険料 数550席×1750円	ī	9		50席×1750円		963 327
					印刷製本質 送迎バス利用パスカー	• • • • • • • • • • • • • • • • • • •	29/					,	? 、利用パスカー	ド印刷	32/
(0) tt :	実施内容														
(8) 施行事項	費用														
	予算(決算)額		計	1, 001		1, 290	1, 199		合 計	0.7:		63	合 計	0.5:	1, 290
	国庫支出金 県支出金	補助率	0 %	0	補助率	0 % 0 0 % 0	0	補助率		0 %		0 補助率 0 補助率		0 %	0
(9) 財源内訳	起債 一般財源	充当率	0 %	1,001	75-1	0 % 0 1, 290	1, 199	75-1	^ □=+ □ + ^	0 %	91	0 充当率 63	7±+ □#A	0 %	1, 290
	その他の財源 換算人数(人) 正職員人供費	□ □符芸 □党	益 □基金 □その他	0. 34 2. 992		一その他 00.342.958	0. 34 2. 958		会 口受益 口基金	山ての他	0. 3	34	□受益 □基金	ロでの他	0. 34 2. 958
(10) 人件費等	正職員人件費 嘱託職員報酬額 臨時職員賃金額			2, 992 0		2, 958 0	2, 958				,	0			2, 958
事業費(予算(決算 (11)単位費用	脳吁臧貝貝並額 算)額+正職員人件費)		005 -	3, 993		4, 248	4, 157				3, 92				4, 248
(事業費/	活動結果指標)評価 (D0+CHECK)	<u> </u>	363千円/事業者		424. 8 T F	円/事業者	415. 7								
	・ 一項目			車 ★					事 後 郵	価 (評価結単)	床上 改善学	■ 経検討(拡充も含む	:))		改善検討
рТ						運行に加え高齢者の移動手段な		在認での想定	どおり			, , , , , , , , , , , , , , , , , ,			~ D X D
	「今必要である理由・	確保していくこと	い必安じめる。						どおりでなかった						○要
背景は	は?(事業の必要性)						■<想定どお		ョ/想定どおりで: うりはなく、引き!		動手段の確保	が必要であるため。			●不要
业							高齢化が進	05000							
要			IPO、市民団体等で で市が実施すること		<その他の内容>		□①民間企	È業、NPO、	、市民団体等では ければ実効性がな			の具体的な内容・	必要性の理由		ے ا
性 (2) 市が実 あるか		(理由) □法令等	で市が実施すること 体が市しかない		<その他の内容>		□①民間① ■②市が主	E業、NPO、 E導で進めなり E導役となっ		かった		画の具体的な内容・ 算することにより、	必要性の理由		こと
w つか)	変施する必要性は 202	(理由) □法令等 □提供主作 □その他	で市が実施すること 体が市しかない 市が推進すべきでも	が定められている ある	<その他の内容>		□①民間① ■②市がき ■③市が免 促進さ □④市のき □⑤サーヒ	と業、NPO、 E導で進めなり E導役となった された 支援が政策・対 ごス水準が確	ければ実効性がな たことで市民へ普 施策の目標の実現 保された	たかった そ及が一層 見に貢献した	市が主導	画の具体的な内容・ 算することにより、	必要性の理由		〇要
(市実別		(理由) □法令等 □提供主付 □その他 ●②自治体である (理由) ■市が主言	で市が実施すること 体が市しかない あ市が推進すべきでも 停で進めることによ 施・提供することにと	が定められている	<その他の内容>		□①民間金 ■②市が発 ・ ②ではさる □④市の一 □⑤サート □⑥サート	と業、NPO、 生導で進めなり も導役となった。 された。 を援が政策・力 ごス水準が確け ごスの安定供料	ければ実効性がな たことで市民へ普 施策の目標の実現	たかった そ及が一層 見に貢献した	市が主導	画の具体的な内容・ 算することにより、	必要性の理由		
(市実加	\?	(理由) □法令等 □提供主 □その他 ●②自治体である (理由) ■市が主 □市が実 サービ □市が支	で市が実施することは本が市しかない。市が推進すべきではいますで進めることによいなが、保保証さいるよりなですることによりないない。	が定められている ある り実効性が得られる より、良質で安定し	<その他の内容>		□①民間① ■②市が当 ■③市が労 促進さ □④市の □⑤サーヒ	と業、NPO、 生導で進めなり も導役となった。 された。 を援が政策・力 ごス水準が確け ごスの安定供料	ければ実効性がな たことで市民へ普 施策の目標の実現 保された	たかった そ及が一層 見に貢献した	市が主導	画の具体的な内容・ 算することにより、	必要性の理由		〇要
(市実別	\?	(理由) □法令等 □提供主 □その他 ●②自治体である (理由) ■市が主 □市が実 サービ □市が支	で市が実施すること 本が市した。 市が推進することによいない保証ことにより政 図のものものできたにより ない保証ことにより 変図される	が定められている ある り実効性が得られる より、良質で安定し	<その他の内容>		□①民間4 ■②市が3 ■③市が外 促進する3 □⑤サーヒ □⑥サーヒ □⑦その他の	企業、NPO 主導で進めるの された 支援が政策・対 ごス水準が確 ごスの安定供 力 内容〉	ければ実効性がなたことで市民へ普 たことで市民へ普 施策の目標の実現 保された 給基盤が確保され	かった 及が一層 記に貢献した た	市が主導	画の具体的な内容・ 算することにより、	必要性の理由		〇要
(市実放	\?	(理由) □法令等 □提供主・□その他 ●②自治体である (理由) ■市が主・□市が実・サーで支・実現が・□その他	で市が実施すること 本が市しかない 市が推進すべるととによい では、ない保証さいによい では、ない保証さいにより 政 図 多加・協働の内名	が定められている ある り実効性が得られる より、良質で安定し 策・施策の目標の	<その他の内容> た エ夫のJ	具体的な内容	□①民間4 ■②ホがき ③③市が外 促進する □⑤サーヒ □⑦その他 <その他の	主業、NPO、 主導で進となった を接が政策・前 を接が政策・前 にズ水準が直 にスの安定供は が に、 た た に に に に に に に に に に に に に	ければ実効性がなたことで市民へ普施策の目標の実現保された 会基盤が確保された 会基盤が確保され 動の具体的な内容 ものものものものものものものものものものものものものものものものものものもの	かった ・ 及が一層 に貢献した ・ た (又は今後、 その内容)	市が主導が出来で	他の具体的な内容・連することにより、 にいる。 参加・協	必要性の理由	者の協力を得る	〇要
参 加	へ? 施の必要性)	(理由) □法令等 □提供主性 □ その他 ●②自治体である (理由) ■市が主: □市が支 実現が □ その他 ○①事業計画時に ○②事業実施時に	で市が実施すること 本が市しかない 市が推進すべきでは、 市が推進することによりで、提供されることにとにのでいる。 「大学を表現する」とのは、 では、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	が定められている ある り実効性が得られる より、良質で安定し 策・施策の目標の	<その他の内容> た	***	□①民間4 ■②ホがき ③③市が外 促進する □⑤サーヒ □⑦その他 <その他の	主業、NPO、 主導で進となった を接が政策・前 を接が政策・前 にズ水準が直 にスの安定供は が に、 た た に に に に に に に に に に に に に	ければ実効性がなたことで市民へ普施策の目標の実現保された 給基盤が確保された 動の具体的な内容	かった ・ 及が一層 に貢献した ・ た (又は今後、 その内容)	市が主導が出来で	画の具体的な内容・ 連することにより、 いる。 参加・協 初期待した以上 初期待したとおり	必要性の理由 送迎バス事業	者の協力を得る	〇要
参加・市民の参加	へ? 施の必要性) 加や市民との協働を いるか?	(理由) □法令等 □提供主 □その他 ●②自治体である (理由) ■市がま: □市が実ビ・サーが実現が □その他 ○①事業計画時に ○②事理理・自主的 ●④市民の自主的	で市が実施ないとはない。 ですがまないでは、 でするないできた。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 にないでする。 に、 にないでする。 に、 にないでする。 に、 にないでする。 にないている。 にないているいではないではないではないではないではないではないではないではないではないではな	が定められている ある り実効性が得られる より、良質で安定し 策・施策の目標の	<その他の内容> た エ夫のJ	***	□①民間4 ■②ホがき ③③市が外 促進する □⑤サーヒ □⑦その他 <その他の	主業、NPO、 主導で進となった を接が政策・前 を接が政策・前 にズ水準が直 にスの安定供は が に、 た を に、 に、 に、 に、 に、 に、 に、 に、 に、 に、	ければ実効性がなたことで市民へ普施策の目標の実現保された 会基盤が確保された 会基盤が確保され 動の具体的な内容 ものものものものものものものものものものものものものものものものものものもの	かった ・ 及が一層 に貢献した ・ た (又は今後、 その内容)	市が主導が出来で	を加・協 を加・協 を加・協 を加・協 を加・協 を加・協 を加・協 を加・協	必要性の理由 送迎バス事業 働の程度・内容	者の協力を得る	O要 ●不要
参加・ 市民の参加	へ? 施の必要性) 加や市民との協働を いるか?	(理由) □法令等 □提供主性 □その他 ②自治体である (理由) ■市が主: □市が実け □中が支き 実現が1 □その他 ○①事業計画時に ○②管理・運営に	で市が実施ないとはない。 ですがまないでは、 でするないできた。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 にないでする。 に、 にないでする。 に、 にないでする。 に、 にないでする。 にないている。 にないているいではないではないではないではないではないではないではないではないではないではな	が定められている ある り実効性が得られる より、良質で安定し 策・施策の目標の	<その他の内容> た エ夫のJ	***	□①民間4 ■②ホがき ③③市が外 促進する □⑤サーヒ □⑦その他 <その他の	主業、NPO、 主導で進となった を接が政策・前 を接が政策・前 にズ水準が直 にスの安定供は が に、 た を に、 に、 に、 に、 に、 に、 に、 に、 に、 に、	ければ実効性がなたことで市民へ普施策の目標の実現保された 会基盤が確保された 会基盤が確保され 動の具体的な内容 ものものものものものものものものものものものものものものものものものものもの	かった ・ 及が一層 に貢献した ・ た (又は今後、 その内容)	市が主導が出来で	画の具体的な内容・ 連することにより、 いる。 参加・協 初期待した以上 初期待したとおり	必要性の理由 送迎バス事業 働の程度・内容	者の協力を得る	○ 要 ●不要
参加・ 市民の参加	へ? 施の必要性) 加や市民との協働を いるか?	(理由) □法令等主(□ セライン・ロード・ロード・ロード・ロード・ロード・ロード・ロード・ロード・ロード・ロード	で市が実施ないとはない。 ですがまないでは、 でするないできた。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 にないでする。 に、 にないでする。 に、 にないでする。 に、 にないでする。 にないている。 にないているいではないではないではないではないではないではないではないではないではないではな	が定められている ある り実効性が得られる より、良質で安定し 策・施策の目標の	<その他の内容> た エ夫のJ	***	□①民間4 ■② (1) (2) (3) (4) (4) (4) (5) (5) (6) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7	主業、NPO、 主導で進となった を接が政策・前 を接が政策・前 にズ水準が直 にスの安定供は が に、 た を に、 に、 に、 に、 に、 に、 に、 に、 に、 に、	ければ実効性がなたことで市民へ普施策の目標の実現保された 会基盤が確保された 会基盤が確保され 動の具体的な内容 ものものものものものものものものものものものものものものものものものものもの	かった ・ 及が一層 に貢献した ・ た (又は今後、 その内容)	市が主導が出来で	を加・協 を加・協 を加・協 を加・協 を加・協 を加・協 を加・協 を加・協	必要性の理由 送迎バス事業 働の程度・内容	者の協力を得る	O要 ●不要
参加・ 市民の参加	へ? 施の必要性) 加や市民との協働を いるか?	(理由) □法令等主付□その他 ②自治体である(理由) ■市が実ご、□市が実ご、□市が実ご、□市が実ご、□市が実ご、□市が実ご、□本の他 ○①事業計画時に ○②事管理の自主的 ○③令市民と共同で ○⑥その他	で市が実施することは本が市した。 で市が生進することにまた。 市が推進することによいで進供はされにより政策を対している。 一市大民の参画有りに市市大民の参画を実施 といる。 東京 は、	が定められている ある り実効性が得られる より、良質で安定し 策・施策の目標の	<その他の内容> た 工夫の 事業者の厚意で成り立って(いる事業である。	□①民間4 ■② (1) (2) (3) (4) (4) (4) (5) (5) (6) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7	全業、NPOなり 主導で進となった。 を1. とは、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな	ければ実効性がなたことで市民へ普 施策の目標の実践保された。 保さ整然が確保された。 給基盤が確保され 動の具体的な合には ま業に取り組んで	たかった ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででいる。	市が主導が出来で	を加り、 を加・協 を加・協 を加・協 初期待した以上 初期待したとおり 初期待したとおり 初期待したとおり 初の期待以下	必要性の理由 送迎バス事業 働の程度・内容 e由/期待以下	者の協力を得る	O要 ●不要
参加・協動の工夫	へ? 施の必要性) 加や市民との協働を いるか?	(理由) □法保供・ □ 表 (で市が実施ない。とは、	が定められている ある り実効性が得られる より、良質で安定し 策・施策の目標の	くその他の内容> た エ夫のJ 事業者の厚意で成り立って	***	□①民間ない。 ■②の に に が は さ が と で が と で が と で が と で が と で が と で が と で が と で が と で が と で が と で か と で	全業、NPOなり 主導で進となった。 を1. とは、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな	ければ実効性がなたことで市民へ普施策の目標の実現保された 会基盤が確保された 会基盤が確保され 動の具体的な内容 ものものものものものものものものものものものものものものものものものものもの	たかった ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででいる。	市が主導が出来で ○①当当 ○②当当 <期待し	画の具体的な内容・ 連することにより、 参加・協 初期待した以上 初期の期待以下 た以上となった理 環境 定どおり	必要性の理由 送迎バス事業 働の程度・内容 自/期待以下	者の協力を得る	O要 ●不要
参加・協働の工夫を制づく	へ? 施の必要性) 加や市民との協働を いるか?	理由) □法令等主他 □ 2自治体 である (理由) □市市が □ である 主 □ 中市が 更 で □ 下 で 支 で 単一 □ 下 変 管 市 市 の 回 で の で で で で で で で で で で で で で で で で	で市が生産を できた という で 市が生産 を かった という できた かい こう にんり はんしん こう にんり いっと いう にんり いう いう にんり いう いう いう にんり いう いう いう いう にんり いう	が定められている ある り実効性が得られる より、良質で安定し 策・施策の目標の	<その他の内容> た 工夫の 事業者の厚意で成り立って	いる事業である。	□①民間ない。 ■②の に に が は さ が と で が と で が と で が と で が と で が と で が と で が と で が と で が と で が と で か と で	全業、NPOなり 主導で進となった。 を1. とは、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな	ければ実効性がなたことで市民へ普 施策の目標の実践保された。 保さ整然が確保された。 給基盤が確保され 動の具体的な合には ま業に取り組んで	たかった ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででいる。	市が主導が出来で が出来で ○①当 ○②当 <期待し ○②想	を の具体的な内容・連することにより、 では ない でいる。 参加・協 初期待した以上 初期期待したとおり 初初期待したとなった 理 環境 に とばおりでなかった	必要性の理由 送迎バス事業 働の程度・内容 自由/期待以下 売への配慮	者の協力を得る	○要 ● 不要 ○ ● 不要
参加・協働の工夫を制づく	か? 施の必要性) 加や市民との協働を いるか? り)	田的 □法令等主付 □ その他の内容 > □ ① 自然環境を生 ○ ② 自 ● 市市が一 が 支 現 が ○ ② 事業 書 運 自 主 同 ○ ⑥ ⑥ の と へ そ の 他 の 内 容 > □ ① 自然環境を生 世 ② ② 生き物と 共 君	で市が生産を できた という で 市が生産 を かった という できた さい こう にんり いう いう にんり はんしん いん こう にんり いっと いう にんり いう にんり いっと いう にんり いう いう いう にんり いっと いう にんり いう いう いう いう にんり いう いう いう いう いう いう いう いう いう にんり いう	が定められている ある り実効性が得られる より、良質で安定し 策・施策の目標の	くその他の内容> た エ夫のJ 事業者の厚意で成り立って	いる事業である。	□①民間ない。 ■②の に に が は さ が と で が と で が と で が と で が と で が と で が と で が と で が と で が と で が と で か と で	全業、NPOなり 主導で進となった。 を1. とは、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな	ければ実効性がなたことで市民へ普 施策の目標の実践保された。 保さ整然が確保された。 給基盤が確保され 動の具体的な合には ま業に取り組んで	たかった ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででいる。	市が主導が出来で が出来で ○①当 ○②当 <期待し ○②想	画の具体的な内容・ 連することにより、 参加・協 初期待した以上 初期の期待以下 た以上となった理 環境 定どおり	必要性の理由 送迎バス事業 働の程度・内容 自由/期待以下 売への配慮	者の協力を得る	O要 ●不要
参加・協働の工夫を制づく	か? 施の必要性) 加や市民との協働を いるか? り)	(理由) □法令等主他 □ を	で市が生産を できた という で 市が生産 を かった という できた さい こう にんり いう いう にんり はんしん いん こう にんり いっと いう にんり いう にんり いっと いう にんり いう いう いう にんり いっと いう にんり いう いう いう いう にんり いう いう いう いう いう いう いう いう いう にんり いう	が定められている ある り実効性が得られる より、良質で安定し 策・施策の目標の	くその他の内容> た エ夫のJ 事業者の厚意で成り立って	いる事業である。	□①民間ない。 ■②の に に が は さ が と で が と で が と で が と で が と で が と で が と で が と で が と で が と で が と で か と で	全業、NPOなり 主導で進となった。 を1. とは、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな	ければ実効性がなたことで市民へ普 施策の目標の実践保された。 保さ整然が確保された。 給基盤が確保され 動の具体的な合には ま業に取り組んで	たかった ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででいる。	市が主導が出来で が出来で ○①当 ○②当 <期待し ○②想	を の具体的な内容・連することにより、 では ない でいる。 参加・協 初期待した以上 初期期待したとおり 初初期待したとなった 理 環境 に とばおりでなかった	必要性の理由 送迎バス事業 働の程度・内容 自由/期待以下 売への配慮	者の協力を得る	O要 ● 不要 ● 不 ● 不
参加・市民の参加・市工大制づてく	か? 施の必要性) 加や市民との協働を いるか? り)	田的 □ は 日本	で市が生産を ですない ですが ですが ですが ですが ですが ですが ですが できている さいます できない できない できない できない できない できない できない できない	が定められている ある り実効性が得られる より、良質で安定し 策・施策の目標の	大た 工夫の身 事業者の厚意で成り立って 対	いる事業である。 組む内容 ことで自家用車での外出が抑え	□①民間ない。 ■②の に に が は さ が と で が と で が と で が と で が と で が と で が と で が と で が と で が と で が と で か と で	全業、NPOなりにより、NPOなりによりで進となった。 とでできないではない。 を接びれた。 を接びれた。 を接びれた。 を接びれた。 を接びれた。 を接びれた。 を接びれた。 を接びれた。 を接びれた。 を接びれた。 を接びれた。 を接びれた。 を接びれた。 を接びれた。 ををが供は をはない。 とはない。 ともない。 ともな。 ともない。 ともない。 ともない。 ともない。 ともない。 ともない。 ともない。 ともない。 ともない。 ともな。 ともな。 ともな。 とも。 ともな。 ともな。 ともな。 とも。 とも。 とも。 とも。 とも。 とも。 とも。 とも。 と。 とも。 とも	ければ実効性がな たことで市民へ普 施策の目標の実現 保含基盤が確保保され を保含を整めては、 のもれる場合のよる場合のようでは、 した具体的な内容	たかった ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででいる。	市が主導が出来で ○①当当当 ○②3当 <期待し ○②2数 <想定と	を の具体的な内容・連することにより、 では ない でいる。 参加・協 初期待した以上 初期期待したとおり 初初期待したとなった 理 環境 に とばおりでなかった	必要性の理由 送迎バス事業 働の程度・内容 自由/期待以下 売への配慮	者の協力を得る	O要 ● 不要 ● 不 ● 不
参加・協働の工夫を受けるのでくくでは、様は、では、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は	か? 施の必要性) 加や市民との協働を いるか? り)	田田 日本	で市が生産を ですない ですが ですが ですが ですが ですが ですが ですが できている さいます できない できない できない できない できない できない できない できない	が定められている ある り実効性が得られる より、良質で安定し 策・施策の目標の ・ いる ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	マ・事実に基づき設定している。	いる事業である。 組む内容 ことで自家用車での外出が抑え	□①民間ない。 ■②の に に が は さ が と で が と で が と で が と で が と で が と で が と で が と で が と で が と で が と で か と で	と業、NPOなった。 主導で進となまで進となまで進となまで進となまでである。 を接が水準安とのなった。 ははいれては、 ははいないないないないないないないないないないないないないないないないないない	ければ実効性がなたことで市民へ普 振ります 保い まで まない で 様の 実現 保された 確保 された 保い ない はい はい ない はい	かった (及が一層 に貢献した た (又は今後、 その内容) いる。	市が主導が出来で ○①当当 ○②当 ○知待し ○②割 ○②割 ○②割 ○②割 ○②割 ○②割 ○②割 ○②割	を の具体的な内容・連することにより、 では ない でいる。 参加・協 初期待した以上 初期期待したとおり 初初期待したとなった 理 環境 に とばおりでなかった	必要性の理由 送迎バス事業 働の程度・内容 自由/期待以下 売への配慮	者の協力を得る	○要 ●不要 ●不要 ●不不要
参加・協働の工夫を受けるのでくくでは、様は、では、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は	か? 施の必要性) 加や市民との協働を いるか? り)	田的 □ は 日本	で市が生産を ですない ですが ですが ですが ですが ですが ですが ですが できている さいます できない できない できない できない できない できない できない できない	が定められている ある り実効性が得られるし より、 策・施策の目標の なが、・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	マイスを活用してもらうれる。 日標値の妥当性のチェ 実現性が乏しい値ではない が小さい値ではない	いる事業である。 組む内容 ことで自家用車での外出が抑え ・ック	□①民間4 ■②3 に に が は さ 3 に に の に の に の に の に の に の に の に の に の	と業、NPOなった。 主導で進となまで進となまで進となまで進となまでである。 を接が水準安とのなった。 ははいれては、 ははいないないないないないないないないないないないないないないないないないない	ければ実効性がなたことで市民へ普 施策の目標の実現 施策の目標の実現 経路整が確保された を発力を持ちまでは、 動の具体的な内容は では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では	・かった ・ 及が一層 ・ は ・ で ・ で ・ で ・ で ・ で ・ で ・ で ・ で ・ で ・ で	市が出来で ○①当当当 ○知等は ○②② ○③② ○③② ○③② ○③② ○③② ○② ○② ○	の具体的な内容・計することにより、 参加・協 初期待したとという。 初期待したとという。 では、おりのは、となった理 定だおりでなかった原 定だおりでなかった原 の人	必要性の理由 送迎パス事業 働の程度・内容 自一/期待以下	者の協力を得る	O要 ● 不要 ● 不 ● 不
参加・協働の工夫を受賞への配慮でくくない。 環境への配慮	か? 施の必要性) 加や市民との協働を いるか? り)	田田 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	で市が生産を できたにといる であれる は、 一本が生産を できたにといる できたにといる かか できたい できたい できたい できたい できたい できたい できたい できたい	が定められている ある り実効性が得られるし より、 策・施策の目標の なが、・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	マ・事実に基づき設定している。 を関係しているではない。 を実現性が乏しい値ではない。 が小さい値ではない。 がからる場合、比較対象例にはある。	いる事業である。 組む内容 ことで自家用車での外出が抑え	□①民間4 ■②3 に	と業、NPのなった。 とと、と、NPのなった。 とに、これで、は、 とに、これで、は、 とに、これで、は、は、 とに、これでは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	ければ実効性がなたことで市民へ普 振策の目標の実現保された 保された 保された 保された 保され 場の具体 場合に取り組んでいま 業に取り組んでいま 乗び はいかく はいかく はいかく はいかく はいかく はいかく はいかく はいかく	・かった ・・	市が主導が出来で ○①当当 ○②当 ○ 割待し ○②割 ○ 割待し ○②割 ○ 割待し ○○②割 ○○②割 ○○○□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	の具体的なより、 参加・協 初期特待したとおり 初期特待したとおり 初期は特別がある。 を定じおりでなかった原 定じおりでなかった原 成となったため。	必要性の理由 送迎パス事業 働の程度・内容 配慮 た (因)	字であった原因>	○要 ● 不要 ● 不要 ● 不要 ● 不要
参加・茘動の工夫 でくく は でくく は 環境 () い記念 環境 () い記念	か? 施の必要性) 加や市民との協働を いるか? り)	田的 □ は	で市が年進すないというでは、 でもでは、 でもでは、 でもでは、 でもでは、 できでは、 できでは、 でもでは、 でもでは、 でもでは、 でもでは、 でもでは、 でもでは、 でもでは、 でもいい。 でもしい。 でもいい。 でもいい。 でもいい。 でもい。 でもいい。 でもいいい。 でもいい。 でもいいい。 でもいいいい。 でもいいい。 でもいいい。 でもいいい。 でもいいい。 でもいいいい。 でもいいいい。 でもいいい。 でもいいい。 でもいいいいいいい。 でもいいいいいいいい。 でもいいいいいいいい。 でもいいいいいいいいいい	が定められている ある り実効性が得られるし より、良質では、 を一般である。 は、 のののでは、 のののでは、 ののでは、 のののでは、 ののでは、 のので		出む内容 ことで自家用車での外出が抑え ないないでは、 おける目標値(と現況値の差)と PFI等民間資本の活用	□①民間4 ■②3 に	と業、NPOなったを にとり、 NPOなった。 には、大学でである。 には、大学でである。 には、大学では、大学では、大学では、大学では、大学では、大学では、大学では、大学で	ければ実効性がなたことで市民へ普 標の実現 標準 は かん は で 市民へ	たかった (大力が一層 はに貢献した た。 (又は今容) (マの内容) (市が出来で ○①①②③③ ○③③③ ○③③③ ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	を加・協 を加・協 初期待した以とおり 初初期待した以とおり が以とと下 た以上となった理 定だおりでなかった原 さだおりでなかった原 は、それたため。 事である。	必要性の理事業 働の程度・内容 動の配慮 た を を を を を を と お る の の 配慮 を た る の も り る り る り る り る り る り る り る り る り る り	香の協力を得るであった原因>	○要 ● 不要 ● 不要 ● 不要 ● 不要
参加・高動の工夫 環境 (の配産) 環い 配介 (1) 目標 機 (1) は 標 機 (1) を できない できない こう (1) は 標 (1) は できない こう	か?施の必要性) 加や市民との協働をいるか? り)	田的 □ は (理由) □ 市市 が で で で で で で で で で で で で で で で で で	で市が年進することにない。	が定められている ある りま 対 を 対 を が を が を が を が を が を が を が を が を	マ・事業者の厚意で成り立っては 事業者の厚意で成り立っては 事業者の厚意で成り立っては 選迎パスを活用してもらう れる。 日標値の妥当性のチェ 実現性が乏しい値ではない 飲が小さい信ではない 象が有る場合、比較対象例にある 実施予定の対策 度活用 □600	出む内容 ことで自家用車での外出が抑え ことで自家用車での外出が抑え いっク る おける目標値(と現況値の差)と PFI等民間資本の活用 受益者負担	□①民間の □②の □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	全業、化学・企業・企業・企業・企業・企業・企業・企業・企業・企業・企業・企業・企業・企業・	ければ実効性がなたことで市民へ普 施策の目標の実現保証を 施保された 施保された。 を 保格基盤が確保され な合に取り組んで は で で で に に に に に に に に に に に に に に に	たかった (大力が一層 はに貢献した。 は「大力が一層 は「大力が一層 は「大力が一層 は「大力が一層 で「大力が一 で「大力が一	市が出来で ○①①②③③ ○③③③ ○③③③ ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	®の具体的な内容・ 連することにより、 参加・協 初期特待したとおり 初期特けしたとおり が以上となった理 定どおりでなかった原 定とどおりでなかった原 成となったた原め。 ●①事前の想	必要性の理事業 働の程度・内容 目由 / 期待以下 意への配慮 た (因)	容であった原因>	●
参加・	か?施の必要性) 加や市民との協働をいるか? り) 歳して事業を進めて	田田 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	で市が年進すないというでは、 でもでは、 でもでは、 でもでは、 でもでは、 できでは、 できでは、 でもでは、 でもでは、 でもでは、 でもでは、 でもでは、 でもでは、 でもでは、 でもいい。 でもしい。 でもいい。 でもいい。 でもいい。 でもい。 でもいい。 でもいいい。 でもいい。 でもいいい。 でもいいいい。 でもいいい。 でもいいい。 でもいいい。 でもいいい。 でもいいいい。 でもいいいい。 でもいいい。 でもいいい。 でもいいいいいいい。 でもいいいいいいいい。 でもいいいいいいいい。 でもいいいいいいいいいい	が定められている あるりまり、良質が関係の はまり、、たまで、 ののでは、 のの		出む内容 ことで自家用車での外出が抑え ないなりを おける目標値(と現況値の差)と PFI等民間資本の活用 受益者負担 この他	□① (目間が ■② (記述が ■③ (記述が	全業、産業、アクス (千円) マスティー (千円) マスティー (千円) マスティー (千円) マスティー (千円) アラス (千円) (千円) (千円) (千円) (千円) (千円) (千円) (千	ければ実効性がなたことで市民へ普 標の実現 標準 は かん は で 市民へ	たかった (大力が一層 はに貢献した た。 (又は今容) (マの内容) (市が出来で ○①①②③③ ○③③③ ○③③③ ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	を加・協 を加・協 初期待した以とおり 初初期待した以とおり が以とと下 た以上となった理 定だおりでなかった原 さだおりでなかった原 は、後となったた原め。 事である。	必要性の理事業 働の程度・内容 目由 / 期待以下 意への配慮 た (因)	容であった原因>	○要 ● 不要 ● 不要 ● 不要 ● 不要
参加・	か?施の必要性) 加や市民との協働をいるか? り) 歳して事業を進めて	田田 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	で市が生進することにない。 一本が中では、 一本が中では、 一本が中では、 一本が生進することにより、 一本が生進性できることにより、 一本の参画を表現の参画を表現の参画を表現の参画を表現の参画を表現の参画を表現の表して、 一本の表現の参画を表現の表現の表現の表現の表現の表現の表現の表現の表現の表現の表現の表現の表現の表	が定められている あるりまり、良質が関係の はまり、、たまで、 ののでは、 のの		出む内容 ことで自家用車での外出が抑え ことで自家用車での外出が抑え いっク る おける目標値(と現況値の差)と PFI等民間資本の活用 受益者負担	□① (目間が ■② (記述が ■③ (記述が	全業、産業、アクス (千円) マスティー (千円) マスティー (千円) マスティー (千円) マスティー (千円) アラス (千円) (千円) (千円) (千円) (千円) (千円) (千円) (千	ければ実効性がなたことで市民へ普 施策の目標の実現保証を 施保された 施保された。 を 保格基盤が確保され な合に取り組んで は で で で に に に に に に に に に に に に に に に	たかった (大力が一層 はに貢献した た。 (又は今容) (マの内容) (市が出来で ○①①②③③ ○③③③ ○③③③ ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	®の具体的な内容・ 連することにより、 参加・協 初期特待したとおり 初期特けしたとおり が以上となった理 定どおりでなかった原 定とどおりでなかった原 成となったた原め。 ●①事前の想	必要性の理事業 働の程度・内容 目由 / 期待以下 意への配慮 た (因)	容であった原因>	O要要要 ● O要不要要 ● O要不 ● O要 ● O要 ● O要 ● O要 ■ O要
参加・	か?施の必要性) 加や市民との協働をいるか? り) 歳して事業を進めて	(理由) □法供供の他 る (理由) □ □ (で で で で で で で で で で で で で で で で で	で市が非進金では、	が定められている ある りまり、 ・施策の 自標の 「客現現況当等の 「国現維持曹委を 「自現後世界の 「国現維持曹委を 「国現維持曹委を 「国現維持曹委を 「国現維持曹委を 「国現維持曹委を 「国現維持曹委を 「国現を 「国現を 「国現を 「国現を 「国現を 「国現を 「国現を 「国現	大た	出む内容 ことで自家用車での外出が抑え ないないでは、 おける目標値(と現況値の差)と PFI等民間資本の活用 受益者負担 この他	□① (目間が ■② (記述が ■③ (記述が	と業、化・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	ければ実効性がなたことで市民へ普 施策の目標の実現 施策の目標の実現 保含基盤が確保された 会議を発展が確保される場合には でのよれる場組んで はでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、	た	市が出来でで ● ①②③③当 ● ①②③③当 ● ①②②③ ● ①②②③ ● ①②②③ ● ②②② ● ②②② ● ②②② ● ②②② ● ②②② ● ②②② ● ②②② ● ②②② ● ②②③ ● ②②② ● ②②③ ● ②②② ● ②②② ● ②②② ● ②②② ● ②②② ● ②②② ● ②②② ● ②②② ● ②②② ● ○ ②② ● ○ ②② ● ○ ②② ● ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	を	必要性のス事業 働の程度・内容 動の程度・内容 動の記念 た 大 で で で で で で で で で の の の に の の に の の に の の に の の に の の に の の に 。 に 。	を であった原因 > こついて いった た原因 >	● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●
参加・ 高動の工夫 環境 (2) 事い 信標 を 業 (3) 目標 素 (3) 目標 素 (3) 目標 素 (3) 目標 ままままままままままままままままままままままままままままままままままま	かで かの必要性) かの必要性) かの必要性) かの必要性) かの必要性) がのの必要性) がのである。 なないのができる。 なないのができる。 なないのである。 なないののである。 なないののである。 ないの必要性) ができる。 ないの必要性) ができる。 ないの必要性) ないの必要性) ないの必要性) ないの必要性) ないの必要性) ないの必要性) ないの必要性) ないの必要性) ないの必要性) ないの必要性ができる。 ないののである。 ないのできる。 ないのできる。 ないのできる。 ないでをでき	(理由) □法供供の他 る (理由) □ □ (で で で で で で で で で で で で で で で で で	で市がまないとは、	が定められている あるりまり、	大た	出む内容 ことで自家用車での外出が抑え ことで自家用車での外出が抑え おける目標値(と現況値の差)と PFI等民間資本の活用 受益者負担 その他	□① (目間がきます) □② (日間がきます) □② (日間がきます) □③ (日間がきます) □③ (日間がきます) □○ (日がきます) □○ (日がきます) □○ (日間がきます) □○ (日間がきます) □○ (日間がきます) □○ (日	・ 注述と 取が定立 中内 ・ に は は は は は は は は は は は は は は は は は は	ければ実効性がなたことで市民へ普 施策の目標の実現 施策の目標の実現 保含基盤が確保された 会議を発展が確保される場合には でのよれる場組んで はでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、	たた (又の内容) 「日本のでは、 (大変) (本のでは、 (本のでは、 (大変) (本のでは、 (本のでは、 (本のでは、 (本のでは、 (本のでは、 (本のでは、 (本のでは、 (本のでは、	市が出来でで、	®の具体的な内容・ 連することにより、 参加・協 初期特待したとおり 初期特けしたとおり が以上となった理 定どおりでなかった原 定とどおりでなかった原 成となったた原め。 ●①事前の想	必要性のス事業 働の程度・内容 動の程度・内容 動の記念 た 大 で で で で で で で で で の の の に の の に の の に の の に の の に の の に の の に 。 に 。	を であった原因 > こついて いった た原因 >	● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●
参加・	か?施の必要性) 加や市民との協働をいるか? り) 歳して事業を進めて ま定は適切か?	(理由) □法供供の他 る (理由) □ □ (で で で で で で で で で で で で で で で で で	で市が非ないとなって、	が定められている あるりまり、施策の目標の を実効性質で目標の を表現現態に変更を表現現態に変更を表現の を表現現態に変更を表現の のでは、の数率では、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 の	で	出む内容 ことで自家用車での外出が抑え ことで自家用車での外出が抑え おける目標値(と現況値の差)と PFI等民間資本の活用 受益者負担 その他	□① (日間 1 日間	と業、 N P O なっ に	ければ実効性がな たこまで市民へ曹 振いなの目標 保含基盤が確保された 施保含基盤が確保された。 をはないでは あの見な場相んでは こま業に取り組んでは では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 で	たかった (大力が一層 はに貢献した たた (マの内容) (市が出来でで、	を	必要性のス事業 働の程度・内容 動の程度・内容 動の記念 た 大 で で で で で で で で で の の の に の の に の の に の の に の の に の の に の の に 。 に 。	を であった原因 > こついて いった た原因 >	○ 要要要 ○ ● 不要要 ○ ● 不要要要 ○ ● 不要要要 ○ ● 不要要要 ○ ● 不要要要
参口・	へ?施の必要性) 加や市民との協働をいるか? リリ) 歳して事業を進めて を定は適切か? は高切か? は高速である為に、事業費は適正か? 対費用)	(理由) □法供供の他 る (理由) □ □ (で で で で で で で で で で で で で で で で で	で市が主ないというでは、	が定められている あるりまり、施策の目標の を実効性質で目標の を表現現態に変更を表現現態に変更を表現の を表現現態に変更を表現の のでは、の数率では、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 の	で	山む内容 ことで自家用車での外出が抑え ことで自家用車での外出が抑え おける目標値(と現況値の差)と PFI等民間資本の活用 受益者負担 の他 「乗降しているため、バス等の系	□① (目間がきます) □② (日間がきます) □② (日間がきます) □③ (日間がきます) □③ (日間がきます) □○ (日がきます) □○ (日がきます) □○ (日間がきます) □○ (日間がきます) □○ (日間がきます) □○ (日	と業、 N P O なっ に	ければ実効性がなた。 施策の目標の実現 保含基盤が確保された。 施保含基盤が確保された。 をはなり組んでは では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 で	たた (又の内容) 「日本のでは、 (大変) (本のでは、 (本のでは、 (大変) (本のでは、 (本のでは、 (本のでは、 (本のでは、 (本のでは、 (本のでは、 (本のでは、 (本のでは、	市が出来でで、	を	必要性のス事業 働の程度・内容 動の程度・内容 動の記念 た 大 で で で で で で で で で の の の に の の に の の に の の に の の に の の に の の に 。 に 。	を であった原因 > こついて いった た原因 >	○要要要 ●不要要要 ○●不要要要 ○要不要要 ○●不要要
参口・	へ?施の必要性) 加や市民との協働をいるか? リ) 虚して事業を進めて を実践する適正か? は適可か?	田田 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	で市が主ないというでは、	が定められている ある実効性が得らなとした。策・施策の 「国現時間であるとの教徒では、の教徒のの、の教徒の、の教徒の、の教徒では、の教徒の、の教徒の、の教徒の、の教徒の、の教徒の、の教徒の、の教徒の、の教徒		山む内容 ことで自家用車での外出が抑え ことで自家用車での外出が抑え おける目標値(と現況値の差)と PFI等民間資本の活用 受益者負担 の他 「乗降しているため、バス等の系	□① (日間 1 日間	と業、 N P O なっ に	ければ実効性がな たこまで市民へ曹 振いなの目標 保含基盤が確保された 施保含基盤が確保された。 をはないでは あの見な場相んでは こま業に取り組んでは では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 で	たた (又の内容) 「日本のでは、 (大変) (本のでは、 (本のでは、 (大変) (本のでは、 (本のでは、 (本のでは、 (本のでは、 (本のでは、 (本のでは、 (本のでは、 (本のでは、	市が出来でで、	を	必要性のス事業 働の程度・内容 動の程度・内容 動の記念 た 大 で で で で で で で で で の の の に の の に の の に の の に の の に の の に の の に 。 に 。	を であった原因 > こついて いった た原因 >	○要要要 ●不要要要 ○●不要要要 ○要不要要 ○●不要要
参加・協働のH夫 環境への配慮 ホエ(体 類い に) は 環境 の に) は 環境 の に) は 環 は で に) は に) は	か?施の必要性) 加や市民との協働をいるか? かなか? かなか? かな定は適切か? を実現する適正か? を実現する適正がきます。 を実現する適正が? がは進 の拡充	(理由) □法快供の他 ●②自治■□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	で市が年進金をは、	が定められている ある。 ある。 ありまり、施策の は質で 目標の のでは、策・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		田む内容 ことで自家用車での外出が抑え ないる事業である。 コとで自家用車での外出が抑え ないるとで自家用車での外出が抑え ないるとのをはない。 コンプログラスを表しているため、バス等の系 は方法 は用単位/事業費 一現況値)×費用単位/事業費 他(事業完了など)	□① (日間 1 日間	と業、 N P O なっ に	ければ実効性がな たこまで市民へ曹 振いなの目標 保含基盤が確保された 施保含基盤が確保された。 をはないでは あの見な場相んでは こま業に取り組んでは では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 で	・	市が出来でで、	の具体的なより、 参加・協 初期特したとにより。 参加以とと下 した以上といった理 環境のなかった原 を定どおりのなかった原 のでなかった原 のでなかった原 のでなかった原 のででなかった。 のでである。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	必要性のス事業 働の程度・内容 動の程度・内容 動の記念 た 大 で で で で で で で で で の の の に の の に の の に の の に の の に の の に の の に 。 に 。	を であった原因 > こついて いった た原因 >	● ● ▼ ● ▼ ● ▼ ● ▼ ● ▼ ● ▼ ● ▼ ● ▼ ● ▼ ●
参加・高動のII夫 環境 / の記載	かっ? 施の必要性) 加や市民との協働をいり) 虚して事業を進めて を定は適切か? は定は適切か? は変には適正か? ができまでは、できまでは、できまでです。 は変に進む中、高齢のでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	(理由) □ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆	で市が主ないというでは、「では、「では、「では、「では、「では、「では、「では、「では、「では、「	が定められている ある りまり・ 施策の 自標の 「実力を関 に関 のでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	スキの他の内容> *** *** *** *** *** *** ***	旧む内容 ことで自家用車での外出が抑え ことで自家用車での外出が抑え るおける目標値(と現況値の差)と PFI等民間資本の活用 を益者負担 その他 乗降しているため、バス等の系 で方法 費用単位/事業費 一現況値)×費用単位/事業費	□① (日間 1 日間	と業、 N P O なっ に	ければ実効性がな たこまで市民へ曹 振いなの目標 保含基盤が確保された 施保含基盤が確保された。 をはないでは あの見な場相んでは こま業に取り組んでは では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 で	・	市が出来でで ○①①②③ 特し ○②②③ 特し ○②②③ 特し ○②② 対 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	の具体的なより、 参加・協 初期特したとにより。 参加以とと下 した以上といった理 環境のなかった原 を定どおりのなかった原 のでなかった原 のでなかった原 のでなかった原 のででなかった。 のでである。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	必要性のス事業 働の程度・内容 動の程度・内容 動の記念 た 大 で で で で で で で で で の の の に の の に の の に の の に の の に の の に の の に 。 に 。	を であった原因 > こついて いった た原因 >	● ● ▼ ● ▼ ● ▼ ● ▼ ● ▼ ● ▼ ● ▼ ● ▼ ● ▼ ●

					争務争	耒評価表(令和	2年度)							
事業コード	*	716		課コード	0602	会計種別	一般会計			予算の種類	質 ■	Ⅰ政策	□経常	□なし
1. 事業の	D概要(PLAN)													
		①事業名	基本事業				実施計画への	● 相	ī O無	②部		建設部・交	: 诵課	
				バリアフリー施設等	・支援		位置づけ							
		③事業主体 ⑤事業期間	●市 Oそ	の他(令和	1 3年度 ~		④対象地区 ⑥担当職員数	□我孫子			□新木 (換算人数	□布佐	●全市 0.73 人)	
(1)事業概要		⑦事業費	総事業費		136, 424 千円		当該(開始)年度	(当 初)	136, 35	1千円 ((うち人件費		6,351 千円)	
		(人件費含む)	心尹未見			Г		(変更後)	155, 35		(うち人件費		6,351 千円)	
		⑧施策の位置づけ	施策 コード	63403	重点プロジェクト への位置づけ	重点 3	基本計画地区別 計画への位置づけ	. O 有	●無		門別計画への 位置づけ	(計画名)		
(n) E ++		施策目的・			るよう、新木駅では、自由通路を				(株)が実施する駅構		7リー化・安全	L L 対策を支援す	「ることで、駅を	利用する多くの
(2)目的		展開方向	駅構内のエレベー	ターの設置を支援し	らに、我孫子駅と天王台駅では、自 シます。	田逋路の整備を検討します。また	事業目的		上及び安全に繋がる					
				ベーターが無い我孫	系子駅について、東日本旅客鉄道(棋	り東京支社と協議し、必要な支持		6月~ 工	孫子駅構内エレベー 事着エ					
				駅のホームドア設置			当該年度 執行計画		協定締結の上、市と 孫子・天王台駅のホ			要となる経費	ぎを負担 (支援)	する。
(3)事業内容		内 容	┃・駅利用者の転落 ┃る。	防止のため、東日本	旅客鉄道(株)が整備するホーム	ドアに関して、支援の方法を検記	।							
							当該年度 活動結果指標	我孫子駅ラチ内	エレベータ整備進捗	率		単位	想定值	
(4) 達成目標(1	期待する成果)			達成日	標(期待する成果)		- 指標種類			標		単位	実績値 (5)現況値	(6)目標値
当該年度	MIN 7 WINNEY	我孫子駅ラッチ内	EV整備進捗率	2774	11/1/19/19 7 0/90/07		直接	当該年度進捗率	,,,	178		%	0	2
	Į	我孫子駅ラッチ内	EV整備進捗率				直接	当該年度進捗率				%		3:
令和 4年度		我孫子駅ラッチ内	EV整備進捗率				直接	当該年度進捗率				%		3
					もものであることから、自由通路整									
(/)事業実施上	この課題と対応 	カし、先行して整6 援を検討していく。		ていく。また、我孫	系子駅・天王台駅のホームドアに関・	しては、整備後の効果を考慮し、	支 代替案検討	〇有	●無					
		Th.:	平成31年度	1	The	令和 2年度 			3年度		r.		日 4年度	T
		東:	内 容	金額(千円)	政: 内容 *: 我孫子駅構内エレベーター等		算額(千円) 政策 無孫ヱ	駅構内エレベータ		額(千円) 場	以: 策: ◆: 我孩之职撵	内 容	字一等設備設置 	金額(千円)
		* 実施設計負担金	1		0 * 改良基本設計	3, 334	3,064 (起債	·県補助対象)	- 守政備改臣	200, 000	(起債・県	補助対象)		200,000
		*:設計総額:57,0 *:我孫子・天王台	100千円×1/3 駅ホームドア整備3	支援 (設定金	費 2年~5年) 額560,000千円			設定金額56	,		
					設定金額560,000千円 * 実施設計負担金【H31繰越明		19,000 * 緩行線	ホームドア整備支	援検討 	,	*:緩行線ホー	ムドア整備す	を接検討	
	実施内容				* 緩行線ホームドア整備支援核	美計								
(8)施行事項	費用													
	予算(決算)額		計 計	19, 000		149, 000	22, 064	合 計	0.04	200, 000		合 計	0.04	200, 00
	国庫支出金 県支出金	補助率	0 %	(0 補助率	0 % 0	0 補助率		0 %	0	補助率		0 %	
(9) 財源内訳	起債 一般財源	充当率	75 %	14, 200 4, 800	0	75 % 97, 500 51, 500	22,064		0 %	200, 000	充当率		0 %	200, 000
	その他の財源 換算人数(人)	□特会 □受益	益 □基金 □その他	0. 73		0. 73	0. 73	会 口受益 口基金	□その他	0. 73	□特会□]受益 □基金	こ □ そ の 他	0. 73
(10)人件費等	鳴託噸貝報酬額				0	6, 351	6, 351			6, 351 0				6, 351 (
事業費(予算(決	臨時職員賃金額 算)額+正職員人件費)			25, 424	0 4	0 155, 351	0 28, 415			0 206, 351				206, 351
(11)単位費用 (事業費/	/活動結果指標)		254. 24千円/%		6, 214. 04 千	円/%	1, 136. 6							
2. 事業の)評価(DO+CHECK)												
<u> </u>	平価項目			事	前 評 価			事 後 評	価(評価結果に応じ	、改善案検討	寸(拡充も含む	•))		改善検討
					望む事業であり、市としても市民	生活向上のため、東日本旅客 近年、ホームから線路への落	●①事前確認での想定 ○②事前確認での想定							
	(会心亜で ね 2 理由	鉄坦(休)に対し			o。また、ホームトとについては、:									
	「今必要である理由・ は?(事業の必要性)		ることを考慮し、整	備主体であるJR東日	る。また、ホームトアについては、: 日本に支援を行っていく必要がある			由/想定どおりでか	いった原因>					○要 ●不要
	トラル要である埋田・ は?(事業の必要性)		ることを考慮し、整	備主体であるJR東日			く想定どおりとした理! 殳計が完了し、工事協!			きたため。				
ıX.		下事故が増えている 〇①民間企業、N	PO、市民団体等で	では実施できない			<想定どおりとした理! 受計が完了し、工事協? □①民間企業、NPO	定を締結し、工事に 、市民団体等では	に着手することができ 実施できなかった	<市実施の具	具体的な内容・ 1一施設の整備			●不要
		下事故が増えてい。		では実施できない	3本に支援を行っていく必要がある		<想定どおりとした理 及計が完了し、工事協; □①民間企業、NPO ■②市が主導で進めな □③市が先導役となっ	定を締結し、工事に 、市民団体等では ければ実効性がな	z着手することができ 実施できなかった かった	<市実施の具 駅バリアフリ		には自治体の	由> D支援が無ければ	●不要
要		下事故が増えてい 〇①民間企業、N (理由) □法令等 □提供主任 □その他	PO、市民団体等でで市が実施すること なが市しかない	では実施できない が定められている	本に支援を行っていく必要がある		<想定どおりとした理 段計が完了し、工事協) □①民間企業、NPO ■②市が主導で進めな □③市が先導役となっ 使された ■④市の支援が政策・	定を締結し、工事に 、市民団体等では にければ実効性がな たことで市民へ普 施策の目標の実現	を 実施できなかった かった 及が一層	<市実施の具 駅バリアフリ	リー施設の整備	には自治体の		●不要
要 性 (2) 市が実 あるか	は?(事業の必要性)	下事故が増えてい。 ○①民間企業、N (理由) □法令等・□提供主に□その他 ●②自治体である (理由) □市が主	PO、市民団体等でで市が実施すること本が市しかない。 市が推進すべきでま	では実施できない が定められている ある り実効性が得られる	日本に支援を行っていく必要がある		<想定どおりとした理 役計が完了し、工事協 □①民間企業。で進めな □③市が先導役となっ 促進された ■④市の支援が政策・ □⑤サービスの安定例 □⑥サービスの安定例	定を締結し、工事に 、市民団体等では ければ実効性がなたことで市民へ普 施策の目標の実現 保された	に 実施できなかった かった 及が一層 に 貢献した	<市実施の具 駅バリアフリ	リー施設の整備	には自治体の		●不要
要 性 (2) 市が実 あるか	ま?(事業の必要性) 屋施する必要性は い?	下事故が増えてい。 ○①民間企業、N (理由) □法令等 □提供主任 □その他 ●②自治体である (理由) □市が主記 □市が主記 サービ	PO、市民団体等でで市が実施すること 本が市しかない ・市が推進すべきでも 等で進めることによ を・提供するととに なが保証される	では実施できない が定められている ある り実効性が得られる より、良質で安定し	日本に支援を行っていく必要がある	1	〈想定どおりとした理 段計が完了し、工事協が □①民間企業、NPO ■②市が主導で進めな □③市が先導役となっ 促進された ■④市の支援が政策・ □⑤サービス水準が確	定を締結し、工事に 、市民団体等では ければ実効性がなたことで市民へ普 施策の目標の実現 保された	に 実施できなかった かった 及が一層 に 貢献した	<市実施の具 駅バリアフリ	リー施設の整備	には自治体の		●不要
要 性 (2) 市が実 あるか	ま?(事業の必要性) 屋施する必要性は い?	下事故が増えてい。 ○①民間企業、N (理由) □法代等・□提供生・□その他 ●②自治体である (理由) □市が主・・サービ・・サービ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	PO、市民団体等でで市が実施すること なが市しかない 市が推進すべきでま 専で進めることによ 施・提供することに	では実施できない が定められている ある り実効性が得られる より、良質で安定し	日本に支援を行っていく必要がある	1	〈想定どおりとした理 投計が完了し、工事協) □①民間企業、NPO ■②市が生導で進めなっ 促進された ■④市の支援が政策・ □⑤サービス水準が確 □⑥サービスの安定供	定を締結し、工事に 、市民団体等では ければ実効性がなたことで市民へ普 施策の目標の実現 保された	に 実施できなかった かった 及が一層 に 貢献した	<市実施の具 駅バリアフリ	リー施設の整備	には自治体の		●不要
要 性 (2) 市が実 あるか	ま?(事業の必要性) 屋施する必要性は い?	下事故が増えてい。 ○①民間企業、N (理由) □法令等・□提供主化 □その他 ●②自治体である(理由) □市が主き・サービ・サービ・サービ・サービ・サーブ・サーブ・サーブ・サーブ・サービ・サービ・サービ・サービ・サービ・サービ・サービ・サービ・サービ・サービ	PO、市民団体等でで市が実施すること本が市しかない 市が推進すべきでも 専で進めることにに に で、作保証される と、と で、大学でもよった。 では、大学でもなった。 では、大学でもなった。 では、大学でもなった。	では実施できない が定められている ある り実効性が得られる より、良質で安定し 策・施策の目標の	日本に支援を行っていく必要がある		〈想定どおりとした理 段計が完了し、工事協) □①民間企業、NPO ■②市が主導で進めな □③市が先導役となっ 促進された ■④市の支援水政策・確 □⑤サービスの安定供 〈その他の内容〉	では、 、市民団体等では ければ実効性がな たことで市民へ普 施策の目標の実現 保された 給基盤が確保され 働の具体的な内容	に 着手することができ 実施できなかった かった 及が一層 に 貢献した た	<市実施の具 駅バリアフリ	J 一施設の整備	には自治体の	D支援が無けれる	●不要
要 性 (2) 市が実 あるか (市実)	ま?(事業の必要性) 屋施する必要性は い?	下事故が増えてい。 ○①民間企業、N(理由) □法供会主任 □その他 ●②自治体である(理由) □市が実計 サービニー 東現が □その他	PO、市民団体等でで市が実施すること本が市しかない 市が推進すべきでは 連で進供なることによい 大変でするなるによいなが保証さとによい 大変であることにより政 図られる 参加・協働の内容 ・市民の参画有り	では実施できない が定められている ある り実効性が得られる より、良質で安定し 策・施策の目標の	日本に支援を行っていく必要がある	s的な内容	〈想定どおりとした理 段計が完了し、工事協) □①民間企業、NPO ■②市が主導で進めな □③市が先導役となっ 促進された ■④市の支援水政策・確 □⑤サービスの安定供 〈その他の内容〉	定を締結し、工事に 、市民団体等では ければ実効性がな たことで市民へ普 施策の目標の実現 保された 終基盤が確保され	に 着手することができ 実施できなかった かった 及が一層 に 貢献した た	<市実施の具駅バリアフリ、 駅ボリアフリ、 実現が図れた	J一施設の整備 ないものとなっ 参加・協 待した以上	には自治体の ている。 	D支援が無けれる	●不要
要性 (2) 市が実 あるか (市実)	は?(事業の必要性) を施する必要性は い? 施の必要性)	下事故が増えてい。 ○①民間企業、N (理由) □法供の他 ●②自治体である(理由) □市が支持 実現がに □その他 ○①事業計画時に ○②事業実施時に ○③管理・運営に	PO、市民団体等とで市が実施するい。 で市が実施すない本が市しかない 市が推進すべきによって、とによって、とによって、とによって、保証されるとに、表するれるより、政団を制力をある。 一市市民の参画有りの、市市市民の参画の有り	では実施できないが定められている ある り実効性が得られるより、良質で安定し 策・施策の目標の	日本に支援を行っていく必要がある	s的な内容	<想定どおりとした理 投計が完了し、工事協? □①民間企業、NPO □③市が主導で進めなっ 促進された ■④市の支援が政策・ □⑤サービスの安定供 □⑥サービスの安定供 □⑥サービスの安定代 □⑦その他 <その他の内容>	では、 、市民団体等では ければ実効性がな たことで市民へ普 施策の目標の実現 保された 給基盤が確保され 働の具体的な内容	に 着手することができ 実施できなかった かった 及が一層 に 貢献した た	<市実施の具駅バリアフリ、 駅ボリアフリ、 実現が図れた	リー施設の整備 はいものとなっ 参加・協 待した以上 待したとおり	には自治体の ている。 	D支援が無けれる	●不要
要性 (2) 市が実 あるか (市実)	は?(事業の必要性) 忌施する必要性は ハ? 施の必要性) 加や市民との協働を いるか?	下事故が増えてい。 ○①民間企業、N (理由) □法供の他 ●②自治体である(理由) □市が支持 実現がに □その他 ○①事業計画時に ○②事業実施時に ○③管理・運営に	PO、市民団体等でで市が実施することにで市が実施することになが市しかないで進供なることに定れない場合ではといいます。 はいまない はい	では実施できないが定められている ある り実効性が得られるより、良質で安定し 策・施策の目標の	日本に支援を行っていく必要がある	s的な内容	<想定どおりとした理 投計が完了し、工事協? □①民間企業、NPO □③市が主導で進めなっ 促進された ■④市の支援が政策・ □⑤サービスの安定供 □⑥サービスの安定供 □⑥サービスの安定代 □⑦その他 <その他の内容>	では、 、市民団体等では ければ実効性がな たことで市民へ普 施策の目標の実現 保された 給基盤が確保され 働の具体的な内容	に 着手することができ 実施できなかった かった 及が一層 に 貢献した た	<市実施の具 駅バリアフリ 実現が図れた ○①当初期 ●②当初期 ○③当初の ○③当初の	リー施設の整備 参加・協 待した以上 待したとおり 期待以下	には自治体の ている。 働の程度・内	D支援が無けれる	●不要
要性 (2)市が実 あるか (市実)	は?(事業の必要性) 忌施する必要性は ハ? 施の必要性) 加や市民との協働を いるか?	下事故が増えてい。 ○①民間企業、N(理由) □法供生 □ □ 提供生 □ 日 担 供 中 値 で ある (理由) □ 市 が 実 対 サ 市 が 支 i 東 現 が □ その他 ○②事業 実 施 運 回 に ○②事業 実 施 運 ○ ② 育 理 の 自 主 的	PO、市民団体等でで市が実施することにで市が実施することになが市しかないで進供なることに定れない場合ではといいます。 はいまない はい	では実施できないが定められている ある り実効性が得られるより、良質で安定し 策・施策の目標の	日本に支援を行っていく必要がある	s的な内容	<想定どおりとした理 投計が完了し、工事協? □①民間企業、NPO □③市が主導で進めなっ 促進された ■④市の支援が政策・ □⑤サービスの安定供 □⑥サービスの安定供 □⑥サービスの安定代 □⑦その他 <その他の内容>	では、 、市民団体等では ければ実効性がな たことで市民へ普 施策の目標の実現 保された 給基盤が確保され 働の具体的な内容	に 着手することができ 実施できなかった かった 及が一層 に 貢献した た	<市実施の具 駅バリアフリ 実現が図れた ○①当初期 ●②当初期 ○③当初の ○③当初の	リー施設の整備 参加・協 待した以上 待したとおり 期待以下	には自治体の ている。 働の程度・内	D支援が無ければ	●不要
要性(2)市が実かるか(市実)	は?(事業の必要性) 忌施する必要性は ハ? 施の必要性) 加や市民との協働を いるか?	下事故が増えてい。 ○①民間企業、	PO、市底団体等でで市が実施することをが下したが実施することをが下したが推進することになる。 中で進め供証さとにない保証とといるを見いるをした。 一部では、一部では、一部では、一部では、一部では、一部では、一部では、一部では、	では実施できないが定められている ある り実効性が得られるより、良質で安定し策・施策の目標の	日本に支援を行っていく必要がある	が的な内容	<想定どおりとした理 投計が完了し、工事協? □①民間企業、NPO □③市が主導で進めなっ 促進された ■④市の支援が政策・ □⑤サービスの安定供 □⑥サービスの安定供 □⑥サービスの安定代 □⑦その他 <その他の内容>	では、 、市民団体等では ければ実効性がな たことで市民へ普 施策の目標の実現 保された 給基盤が確保され 働の具体的な内容	に 着手することができ 実施できなかった かった 及が一層 に 貢献した た	<市実施の具 駅バリアフリ 実現が図れた ○①当初期 ●②当初期 ○③当初の ○③当初の	リー施設の整備 参加・協 待した以上 待したとおり 期待以下	には自治体の ている。 働の程度・内	D支援が無ければ	●不要
要性 (2)市が実 あるか (市実)	は?(事業の必要性) 忌施する必要性は ハ? 施の必要性) 加や市民との協働を いるか?	下事故が増えてい。 ○①民間企業、	PO、市民団体等でで市が実施することはない。 市が推進することとによいるでは、大学であるといるでは、大学である。 参加・協働の内容で、大学である。 参加・協働の内容で、大学である。 参加・協働の内容で、大学で、大学で、大学で、大学で、大学で、大学で、大学で、大学で、大学で、大学	では実施できないが定められている ある り実効性が得られるより、良質で安定し策・施策の目標の	日本に支援を行っていく必要がある	が的な内容 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	〈想定どおりとした理設計が完了し、工事協別ので表すし、工事協別ので表す。 NPO ②市が主導で進めなって、のではまれた。 ■②市が先導で進むるでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、できない。 「のでは、できない。 「のでは、できない。」 「のでは、できない。 「のでは、できない。」 「のできない。」 「のできない。」 「のできない。」 「のできない。」 「できない。」 「はいい。」 「はいいい。」 「はいいい。」 「はいいい。」 「はいいい。」 「はいいい。」 「はいいい。」 「はいいい。」 「はいいい。」 「はいいい。」 「はいいいい。」 「はいいい。」 「はいいい。」 「はいいいい。」 「はいいいい。」 「はいいいいい。」 「はいいいい。」 「はいいい。」 「はいいいい。」 「はいいいい。」 「はいいいい。」 「はいいいい。」 「はいいいい。」 「はいいいいいい。」 「はいいいい。」 「はいいいいいいい。」 「はいいいいいいいいいい。」 「はいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいい	定を締結し、工事に 、市民団体等では ければ実効性がな たことで市民へ 施策の目標の実現 保された 給基盤が確保され 働の具体的な内容 えられる場合には	に 着手することができ 実施できなかった かった 及が一層 に 貢献した た	<市実施の具 駅バリアフリ 実現が図れた ○①当初期 ●②当初期 ○③当初の ○③当初の	一施設の整備 参加・協 待したとおり 期待以下 以上となった理	他の程度・内 由/期待以1	D支援が無ければ	●不要
要性 (2) 市が実 あるか (市実)	は?(事業の必要性) 忌施する必要性は ハ? 施の必要性) 加や市民との協働を いるか?	下事故が増えてい。 ○①民間企業、等主(理由) □提供の他 ●②自治 □市がが □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	PO、市民団体等とですが、	では実施できないが定められている ある り実効性が得られるより、良質で安定し策・施策の目標の	A本に支援を行っていく必要がある	多画は難しい。 (内容	〈想定どおりとした理設計が完了し、工事協別ので表すし、工事協別ので表す。 NPO ②市が主導で進めなって、のではまれた。 ■②市が先導で進むるでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、できない。 「のでは、できない。 「のでは、できない。」 「のでは、できない。 「のでは、できない。」 「のできない。」 「のできない。」 「のできない。」 「のできない。」 「できない。」 「はいい。」 「はいいい。」 「はいいい。」 「はいいい。」 「はいいい。」 「はいいい。」 「はいいい。」 「はいいい。」 「はいいい。」 「はいいい。」 「はいいいい。」 「はいいい。」 「はいいい。」 「はいいいい。」 「はいいいい。」 「はいいいいい。」 「はいいいい。」 「はいいい。」 「はいいいい。」 「はいいいい。」 「はいいいい。」 「はいいいい。」 「はいいいい。」 「はいいいいいい。」 「はいいいい。」 「はいいいいいいい。」 「はいいいいいいいいいい。」 「はいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいい	では、 、市民団体等では ければ実効性がな たことで市民へ普 施策の目標の実現 保された 給基盤が確保され 働の具体的な内容	に 着手することができ 実施できなかった かった 及が一層 に 貢献した た	〈市実施の具 駅バリアフリ 駅ま現が図れた ● ② 当初初期 ● ② 3 当初の 〈期待したじ ● ① 想定ど	リー施設の整備ないものとなって 参加・協 待したとと いものと なって 環境 はいまから はいまい はいまい はいまい はいまい はいまい はいまい はいまい はいま	には自治体の でいる。 働の程度・内 由/期待以「	D支援が無ければ	●不要
要性 (2) 市が実か (2) 市がるか (市本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本)	は?(事業の必要性) 忌施する必要性は ハ? 施の必要性) 加や市民との協働を いるか? (リ)	下事故が増えてい。	PO、市底団体等でで市が実施することをです。 でまたない できては できている さいまない できない できない できない できない できない できない できない でき	では実施できないが定められている ある り実効性が得られるより、良質で安定し策・施策の目標の	日本に支援を行っていく必要がある	多画は難しい。 (内容	<想定どおりとした理り会計が完了し、工事協別 □①民間企業、NPO ■②市が主導で進めなっ 促進された ■④市の支援が、本学では、の安定供 □①・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	定を締結し、工事に 、市民団体等では ければ実効性がな たことで市民へ 施策の目標の実現 保された 給基盤が確保され 働の具体的な内容 えられる場合には	に 着手することができ 実施できなかった かった 及が一層 に 貢献した た	〈市実施の具 駅バリアフリ 駅ま現が図れた ● ② 当初初期 ● ② 3 当初の 〈期待したじ ● ① 想定ど	参加・協 参加・協 待したとおり 期待以下 以上となった理 環境	には自治体の でいる。 働の程度・内 由/期待以「	D支援が無ければ	●不要
要性 (2) 市が実か (2) 市がるか (市本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本)	は?(事業の必要性) を施する必要性はいった。 施の必要性) 加や市民との協働をいるか? 「リ)	下事故が増えてい。 ○①民間企業、等主人 (理由) □は提供の ●②自治□は提供の ●②自治□はである主法 サカーが支が □スの他 ○①事業業・運自主に ○③管理のとし ○④を表のとし くその他の内支援である。 □①自然環境と共存	PO、市底団体等とで市が実施するい。 で市が実施するい。 市市が推進すべきでは、 高・港保証されるは、 そのでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	では実施できないが定められている ある り実効性が得られるより、良質で安定し策・施策の目標の	日本に支援を行っていく必要がある	多画は難しい。 (内容	<想定どおりとした理り会計が完了し、工事協別 □①民間企業、NPO ■②市が主導で進めなっ 促進された ■④市の支援が、本学では、の安定供 □①・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	定を締結し、工事に 、市民団体等では ければ実効性がな たことで市民へ 施策の目標の実現 保された 給基盤が確保され 働の具体的な内容 えられる場合には	に 着手することができ 実施できなかった かった 及が一層 に 貢献した た	<市実施の見い 駅末現が図れた の①当初期期 ●②当初のの <期待したじ ●①想定ど ○②想定ど	リー施設の整備ないものとなって 参加・協 待したとと いものと なって 環境 はいまから はいまい はいまい はいまい はいまい はいまい はいまい はいまい はいま	には自治体の でいる。 働の程度・内 由/期待以口	D支援が無ければ	● 不 要 要 要 要
要性 (2) 市かまから (2) 市かる (2) 市かる (2) 市かる (2) 市かる (2) からない (4) からない (4	は?(事業の必要性) を施する必要性はいった。 施の必要性) 加や市民との協働をいるか? 「リ)	下事故が増えていい。 ○①民間の企業へ等主他 ②②自治している主法提行を体でが支がに □日のは、日本のでは、日本のは、日本	PO、市底団体等とで市が実施するい。 で市が実施するい。 市市が推進すべきでは、 高・港保証されるは、 そのでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	では実施できないが定められている ある り実効性が得られるより、良質で安定し策・施策の目標の	日本に支援を行っていく必要がある	多画は難しい。 (内容	<想定どおりとした理り会計が完了し、工事協別 □①民間企業、NPO ■②市が主導で進めなっ 促進された ■④市の支援が、本学では、の安定供 □①・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	定を締結し、工事に 、市民団体等では ければ実効性がな たことで市民へ 施策の目標の実現 保された 給基盤が確保され 働の具体的な内容 えられる場合には	に 着手することができ 実施できなかった かった 及が一層 に 貢献した た	<市実施の見い 駅末現が図れた の①当初期期 ●②当初のの <期待したじ ●①想定ど ○②想定ど	リー施設の整備ないものとなっています。 参加・協 待した以上 特別にはない りまする。 では、 では、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は	には自治体の でいる。 働の程度・内 由/期待以口	D支援が無ければ	● 不 要 要 要 要
要性 (2) 市かまから (2) 市かる (2) 市かる (2) 市かる (2) 市かる (2) からない (4) からない (4	は?(事業の必要性) を施する必要性はいった。 施の必要性) 加や市民との協働をいるか? 「リ)	下事故が増えてい。 ○①民間 (理由) □ (理由) □ (注提代を でもは提供を でもも主実 (注提化を ですかすがり (理由) □ (理由) □ (事業理 (記	PO、市底団体等とで市が実施するい。 で市が実施するい。 市市が推進すべきでは、 高・港保証されるは、 そのでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	では実施できないが定められている ある り実効性が得られるより、良質で安定し策・施策の目標の	日本に支援を行っていく必要がある	多画は難しい。 (内容	<想定どおりとした理り会計が完了し、工事協別 □①民間企業、NPO ■②市が主導で進めなっ 促進された ■④市の支援が、本学では、の安定供 □①・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	定を締結し、工事に 、市民団体等では ければ実効性がな たことで市民へ 施策の目標の実現 保された 給基盤が確保され 働の具体的な内容 えられる場合には	に 着手することができ 実施できなかった かった 及が一層 に 貢献した た	<市実施の見い 駅末現が図れた の①当初期期 ●②当初のの <期待したじ ●①想定ど ○②想定ど	リー施設の整備をいまれています。 参加・協 特した以上 特別 にしたとなった 理 環切 おおりでなかった	には自治体の でいる。 働の程度・内 由/期待以口	D支援が無ければ	● 不 要 要 要 要
要性 (2) 市かまから (2) 市かる (2) 市かる (2) 市かる (2) 市かる (2) からない (4) からない (4	は?(事業の必要性) を施する必要性はいった。 施の必要性) 加や市民との協働をいるか? 「リ)	下事故が増えてい、 ○①民間□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	PO、市底団体等とで市が実施するい。 で市が実施するい。 市市が推進すべきでは、 高・港保証されるは、 そのでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	では実施できないが定められている ある り実効性が得られるより、良質で安定し策・施策の目標の 電響などについて法令	日本に支援を行っていく必要がある	参画は難しい。	<想定どおりとした理り会計が完了し、工事協別 □①民間企業、NPO ■②市が主導で進めなっ 促進された ■④市の支援が、本学では、の安定供 □①・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	定を締結し、工事に 、市民団体等がは 、市民団体等がは 、市民団体等がを 、では、対して、 ・になって、 ・に、 ・に、 ・に、 ・に、 ・に、 ・に、 ・に、 ・に、 ・に、 ・に	二着手することができ 実施できなかった かった 及が一層 に貢献した た(又は今後、 その内容)①目標値達成	<市実施の見い 駅末現が図れた の①当初期期 ●②当初のの <期待したじ ●①想定ど ○②想定ど	リー施設の整備をいまれています。 参加・協 特した以上 特別 にしたとなった 理 環切 おおりでなかった	には自治体の でいる。 働の程度・内 由/期待以口	D支援が無ければ	● 不 要 要 要 要
要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 参い・協働の工夫 環境への配慮	は?(事業の必要性) を施する必要性はいった。 施の必要性) 加や市民との協働をいるか? 「リ)	下事故が増えてい、 ○①民間 (理由) □□保証 (理由) □□保証 (理年) □□ (理年) □□ (理由) □□ (理年) □□	PO、市底団体等とで市が実施するい。 市市市は事で・まかから、市市・は提供さることに対している。 市市市市な事業 あり、 構造の では、 できないです。 では、 できないでは、 できないではないでは、 できないではないではないではないではないではないではないではないではないでは、 できないではないではないではないではないではないできないではないではないではないではないではないではないではないではないではな	では実施できない が定められている ある り実効性が得られる よりり、良質で安定し 策・施策の目標の 置などについて法令 ■①客観的なデー ②現況値と比べ	日本に支援を行っていく必要がある	参画は難しい。	《想定どおりとした理場 受計が完了し、エ N P O □①民間企業、R P O □②市が主導で進なっ 促進さた。 (促進さだの大変に □⑥サービススの世 (その他の内容) 実施した。参加・協働が考 変当無し	定を締結し、工事に、、市民団体等では、ければ実効性がな性がない。 施策の目標の実現 たされた にまなが確保 保された 保された 場合 いちゅう はい した 具体的な内容 した 具体的な内容 した 具体的な内容	 二着手することができ 実施できなかった かった 及が一層 に貢献した た (又は今後、 その内容) ①②目標値達成 ○②目標値未達成 	〈市実施の見り 「いまりのです」 「いまりのです」<	Jー施設の整備った。 参加・協 したた下 したた下 はとなった理 環 が が は が が が が が が が が が が が が が が が が	には自治体の でいる。 働の程度・内 由/期待以口	D支援が無ければ	● 不 要 要 要 要 要 要 要 要 要
要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 参い・協働の工夫 環境への配慮	は?(事業の必要性) 「というではないではないではないではないではないではないではないではないではないではない	下事故が増えてい、 ○①民間企業、等主(理由) □日 (理由) □日 (国本) (国本) (国本) (国本) (国本) (国本) (国本) (国本)	PO、市施すると で	では実施できないが定められている ある。 りより、良質でを受けている ありまり、・施策の目標の などについて法令 では実施できない でが定められている のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、の	日本に支援を行っていく必要がある	が が が が が で が で が で が で が で が で が で が で が で が で が で が で が で が で が で が で が で が で が が で が で が で が で が の で が の で が の で の で の で の で の で の で の で の で の で の で の で の で の で の で の で の の の の の の の の の の の の の	《想定どおりとした理協会 (定を締結し、工事に、、市民団体等では、ければ実効性体体がなければ実効で、東現では、たった、施策の目標の実現の具体的な合には、のより、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は	二着手することができ 実施できなかった かった 及が一層 に貢献した た(又は今後、 その内容)①目標値達成	<市実施の見いが図れたない。 「別では、「できまり」を表現が図れたない。 「のできまり」を表現できます。 「のできまり」を表現できます。 「のできまり」を表現できます。 ●のできます。 ●のできまります。 ●のできまりまります。 ●のできまります。 ●のできまります。 ●のできまります。 ●のできまります。 ●のできまります。 ●のできまりますり。 ●のできまりますり。 ●のできまりますり。 ●のできまりますり。 ●のできまりますり。 ●のできまりますり。 ●のできまりますり。 ●のできまりますり。 ●のできまりまりますり。 ●のできまりまりますり。 ●のできまりまりますり。 ●のできまりまりまりますり。 ●のできまりまりまりますり。 ●のできまりまりまりますり。 ●のできまりまりまりますり。	Jー施設のをなっています。 参加・協会 はいものとなっていまり はいした はい となった 理場 はいまかりでなかった 原原 とった 原原 とった にほうしゃ はいまかり でなかった 原原 とった アラスト	個の程度・内閣の程度・内閣を表現である。 個の程度・内閣を表現である。	D支援が無ければ Pであった原因〉	● 不 要 要 要 要 要 要 要 要 要
要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 参い・協働の工夫 環境への配慮	は?(事業の必要性) 「というではないではないではないではないではないではないではないではないではないではない	下事故が増えてい、 「理由) □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	PO、市底団体等とで市が実施するい。 市市市は事で・まかから、市市・は提供さることに対している。 市市市市な事業 あり、 構造の では、 できないです。 では、 できないでは、 できないではないでは、 できないではないではないではないではないではないではないではないではないでは、 できないではないではないではないではないではないできないではないではないではないではないではないではないではないではないではな	では実施できない が定められている ある り実効性が得られる りまり、 策・施策の目標の で客観について法令 で容観にして はできる。 ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででは	日本に支援を行っていく必要がある	が が が が が で が で が で が で が で が で が で が で が で が で が で が で が で が で が で が で が で が で が が で が で が で が で が の で が の で が の で の で の で の で の で の で の で の で の で の で の で の で の で の で の で の の の の の の の の の の の の の	《想定どおりとした理協会 (根本) (根本) (根本) (根本) (根本) (根本) (根本) (根本)	定を締結し、工事に、、市民団体等では、ければ実効性がな性がないたことで市民の目標の実現に保護を終め、では、大きなを強がでは、大きなを強ができませない。 一般では、大きなないでは、大きなないは、大きなでは、大きないでは、大きなでは、大きなでは、大きなでは、大きなでは、大きなでは、大きなでは、大きなでは、大きなでは、大きなでは、大きなでは、たきなでは、大きなでは、大きなでは、大きなでは、大きなでは、大きなでは、大きなでは、大きなでは、大きなでは、大きなでは、大きなでは、大きなでは、大きなでは、大きなでは、大きなでは、大きないは、ないでは、大きないは、ないでは、ないは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	 二着手することができなかった。 実施できなかった。 かった及の方面 に貢献した た (又は今後、その内容) (マの内容) (国標値主達成できる。 (マの内容) (国標を追談計業費未満の) (国標を事業費未満の) (国間により) (国間により)	〈市実施の見りなく駅実現が図れるなり、 ○①①当初期期のの②当初をしたりのでは、 ○②当初のののでは、 ○②当初のののでは、 ○②当初ののでは、 ○②は、 ○②は、 ○○②は、 ○○②は、 ○○②は、 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	Jー施設のとなっ 参加・協 待待期待したに以と下 はした以と下 は 環境 かった 理 は おおりで なかった 原原 医 下事に かった エキのない こうきん かん かん かん 原 のん かん かん 原 のん かん かん 原 のん かん かん かん 原 のん かん	個の程度・内閣の程度・内閣を表現である。 個の程度・内閣を表現である。	D支援が無ければ Pであった原因〉	● 不 要 要 要 要 要 要 要 要 要
要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 (1) 目標 設 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	は?(事業の必要性) 「というではないではないではないではないではないではないではないではないではないではない	下事故が増えてい、 「理由) □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	PO、市市の大学を表示である。 中で市が実施することには、	では実施できないが定められている あるりまり、 大き では実施できないが定められている あるりまり、 大き では できない できない できない できない できない できない できない できない	本に支援を行っていく必要がある	がかな内容 参画は難しい。 が内容 ク であ目標値(と現況値の差)と I等民間資本の活用	《想定どおりとした理場 図 () () () () () () () () () (定を締結し、工事に 、、市民団体等がな 、、市民団体等がな を対したことで ・ 施策の目標の実現 ・ 総数を終めを ・ になる	正着手することができなかった 実施できなかった かった 及が一層 に貢献した た (又は今後、 その内容)	(東海の見りなる駅実現が図ります。 (東海の見りなる) 当当初期期のの (東海の見りを) (東海の見り	Jー施設のとなっ 参加・協 特待したは以と下 たたた以と下 でなかった原 本部的なエー事前のなエー事のは ●①事の表	にははいる。 働の 和 原 ・ 内 の 配慮 とり 対 対 の の とり 対 対 の の とり 対 対 の の とり 対 対 の とり 対 が か とり 対 対 の とり 対 対 の とり 対 が か とり 対 が か とり 対 が とり が か とり か とり	D支援が無ければ であった原因>	● 不 要 要 要 要 要 要 要 要 要
要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効 (1) 目標 説 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	は?(事業の必要性) 「というではないではないではないではないではないではないではないではないではないではない	下事故が増えてい、 「理由」 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	PO、市旅生では、	では実施できないが定められている ある実効性が得られるしまり、 策・施策の目標の を受視現ではなどについて法令 ののでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	日本に支援を行っていく必要がある	がのな内容 を動しれる。 参画は難しい。 内容 ク つる目標値(と現況値の差)と 「等民間資本の活用者負担	《想定どおりとした理場 受計が完了し、エ ■ P P O □ ① 民間企業、平 P P O □ ② 市が主導で進めなっ 促進さたれた ■ ④ 市の支援が政策・	定を締結し、工事に、、市民団体等では、ければ実効性がな性がないたことで市民団体等が確保とされた。 施策の目標の実現保 を された	正着手することができなかった 実施できなかった かった のの方に のできなかった のできなかった のできなかった のできなかった のできなかった のできなかった のできなかった たた (又は今後、 その内容) ●①②目標値は、選ば、理が ●②②目標のは要素でできなかった のできなかった のできなかった のできなかった のできなかった のできなかった のできなかった のできなかった のできなかった のできなかった のできなができながった のできながった のできなができながった のできながった のできながった のできながった のできながった のできなができなができながった のできなができなができなができなができなができなができなができなができなができなが	〈市・東施の見りたの見りたの見りたの見りたの見りたの見りたの見りたの見りたの見りたの見りた	J ー施設のとなっ 参加・協 待したした以と下 したした以と下 は上となった理 場がなかった原 原本 事前的なエエ 事前の想 ●①事前の想	にははなる。 働の程度・内の配慮 も一と を表示している。	D支援が無ければ できたため。 ほについて ごかった	● 不
要性	は?(事業の必要性) を施する必要性はい? 施の必要性) 加や市民との協働をいるか? は) 虚して事業を進めて 及定は適切か?	下事故が増えてい、 ○①民間 □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□	PO、市店は関するに、	では実施できないが定められている ある。 りより、 施策の目標の ままり、 施策の目標の では変化できないでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	日本に支援を行っていく必要がある	が (かな内容) を動しましい。 (内容) を動し様(と現況値の差)と 「等民間資本の活用者負担	《想定どおりとした理協 ② () () () () () () () () () (定を締結し、工事に 、、市民団体等が体 体等がは 大たことで市構の実現 機能等の目標の実現 保とされた を基盤が確保とされる 働の具体的な内容 した具体的な内容 した具体的な内容 した具体的な内容	 二着手することができなかった。 実施できなかった。 かった。 の 貢献した。 た (又は今後、その内容) ●①②目標値達成できる。 (マ②自標・連載では、 (マ②自標・要求書を表する。 (③③想定事業者超過の (③③想定事業者超過の 	〈駅実現の回りなる (型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型	Jー施設のとなっ 参加・協 特待したは以と下 たたた以と下 でなかった原 本部的なエー事前のなエー事のは ●①事の表	にははなる。 働の程度・内の配慮 も一と を表示している。	D支援が無ければ できたため。 ほについて ごかった	●
要性 (2) おか・協働の工夫 環境への配慮 効 率 (2) かん (1) は (1) がる実 (2) かん (1) がる (2) かん (2) かん (2) かん (2) かん (2) かん (2) かん (3) かん (4) かん (4	は?(事業の必要性) を施する必要性はい? 施の必要性) 加や市民との協働をいるか? は) 虚して事業を進めて 及定は適切か?	下事故が増えてい。 「理由) □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	PO、市底団体等と本が市しかな事業費削減額(d) (千円) 公129,927 減率(%)	では実施できない。 が定められている ある りより、 策・・施策の目標の 電などについて法令 電の現現流当等の はと を教授に関するのは 電のでは はないでは はないでは はないでは はないない はないはない はないはない はないはない はないはない はないはない はないはない はないはないはない はないはないはない はないはない はないはない はないはないはない はないはないはないはない はないはないはないはない はないはないはないはないはないはない はないはないはないはないはないはないはないはないはないはないはないはないはないは	日本に支援を行っていく必要がある	が (本的な内容)	《想定どおりとした理協会 (報度) (表別) として理論 (定を締結し、工事に 、、市民団体等が体 体等がは 大たことで市構の実現 機能等の目標の実現 保とされた を基盤が確保とされる 働の具体的な内容 した具体的な内容 した具体的な内容 した具体的な内容	 二着手することができなかった。 実施できなかった。 かった。 の 貢献した。 た (又は今後、その内容) ●①②目標値達成できる。 (マ②自標・連載では、 (マ②自標・要求書を表する。 (③③想定事業者超過の (③③想定事業者超過の 	〈駅実現の回りなる (型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型	J ー施設のとなっ 参加・協 待したした以と下 したした以と下 は上となった理 場がなかった原 原本 事前的なエエ 事前の想 ●①事前の想	にははなる。 働の程度・内の配慮 も一と を表示している。	D支援が無ければ できたため。 ほについて ごかった	●
要性	は?(事業の必要性) を施する必要性はい? 施の必要性) 加や市民との協働をいるか? は) 虚して事業を進めて 及定は適切か?	下事故が増えてい。 「理由) □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	PO、市施すのは で市が実施すない 市存が進機はさまるようでは、 で本が市しかない 市存が進機はさまるようでは、 では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	では実施できない。 が定められている ある りより、 策・・施策の目標の 電などについて法令 電の現現流当等の はと を教授に関するのは 電のでは はないでは はないでは はないでは はないない はないはない はないはない はないはない はないはない はないはない はないはない はないはないはない はないはないはない はないはない はないはない はないはないはない はないはないはないはない はないはないはないはない はないはないはないはないはないはない はないはないはないはないはないはないはないはないはないはないはないはないはないは	日本に支援を行っていく必要がある	が (本的な内容)	《想定どおりとしま理協会 □①民間企業、導で進めなっ □②3市が主導。で進めなっ □③3市が主導。で進めなっ (足の大きないでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	定を締結し、工事に 、市民団体等が体 (では、ければ実効民へ 実現 施策の目標の実現 保された 施策の目標のまされた を基盤が確保とされた を表する場合には、 した具体的な内容 した具体的な内容 した具体的な内容 した具体的な内容	 二着手することができなかった。 実施できなかった。 かった。 の 貢献した。 た (又は今後、その内容) ●①②目標値達成できる。 (マ②自標・連載では、 (マ②自標・要求書を表する。 (③③想定事業者超過の (③③想定事業者超過の 	〈駅実現の回りなる (型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型	J ー施設のとなっ 参加・協 待したした以と下 したした以と下 は上となった理 場がなかった原 原本 事前的なエエ 事前の想 ●①事前の想	にははなる。 働の程度・内の配慮 も一と を表示している。	D支援が無ければ できたため。 ほについて ごかった	●
要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率性 でいる (1) (2) (2) (1) (2) (3) (4) (4) (4) (4) (5) (5) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6	は?(事業の必要性) を施する必要性はい? 施の必要性) 加や市民との協働をいるか? は) 虚して事業を進めて 及定は適切か?	下事故が増えてい。 「理由) □ (理由) □ (理由) □ (理由) □ (世紀	PO、市施するには、	では実施できないが定められている ある りまり、 施策の目標の ままり、 施策の目標の では変化できない。 などについて法令 では変視況況当ないでは、 のででは、 のででは、 のででは、 のででは、 ののででは、 ののででは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 ののののでは、 ののののでは、 ののののでは、 ののののでは、 ののののでは、 ののののでは、 ののののでは、 ののののでは、 ののののでは、 のののののでは、 のののののでは、 ののののののでは、 のののののでは、 ののののののでは、 のののののののでは、 のののののののののでは、 のののののののののの	日本に支援を行っていく必要がある	を動は難しい。	《想定どおりとしま理協会 (根本) (根本) (根本) (根本) (根本) (根本) (根本) (根本)	定を締結し、工事に 、市民団体等が体性がでは、ければ実効民へ実現体等が確保の実現保とされた 施策の目標の実践のは、 は、1000 の	 二着手することができなかった。 実施できなかった。 かった。 の 貢献した。 た (又は今後、その内容) ●①②目標値達成できる。 (マ②自標・連載では、 (マ②自標・要求書を表する。 (③③想定事業者超過の (③③想定事業者超過の 	 (駅実現の) (では、) (June	にてい 働 由 への と 対策で なっぱい ない 標準ない と 対策で なっぱい ない はいり ない 神標 はいり ない 標準 ない はい はいり ない 標準 ない はい はいり はい	D支援が無ければ できたため。 ほについて ごかった	●
要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率性 (2) 市あ市市工(体 原大夫制 がる実) 様の のにづくく (3) 自投 標じ (1) 目標 業力 様に (3) 自投 標じ (3) 自投 (3) 様の	は?(事業の必要性) を施する必要性は、	下事故が増えてい。 「理由) □ (理由) □ (理由) □ (注提代 で が が (で) (理由) □ (注提代 で) (で)	PO、市施すない 本が市しかな事 で おいま で は は で は の 内容	では実施できない。 が定められている ありより、 施策の目標の まり、 施策の目標の をといる を は実施られる定し のは、 一ののでは、 一ののでは、 一ののでは、 一ののでは、 一ののでは、 一ののでは、 一ののでは、 一のののでは、 一ののののでは、 一ののののでは、 一ののののののでは、 一ののののののののでは、 一のののののののののののののののののののののののののののののののののののの	本に支援を行っていく必要がある	参画は難しい。	《想定どおりとしま理協会 (根本) (根本) (根本) (根本) (根本) (根本) (根本) (根本)	定を締結し、工事に 、、市民団体等ががに 、、市民団体等がが関係では、ければ実効民へ実現 体験性がです。 実現 保険された 施策の目標の実された を基盤が確保 くされる場合には、 した具体的な内容 した 具体的な内容 100 に が (f/b×100) 100 に 対 100 に 対 100 に 2 対 18.29 に 666千円は 通次	正着手することができなかった 実施できなかった かなが一層 にすることができなかった の	 (駅実現の) (では、) (June	にてい 働 由 への と 対策で なっぱい ない 標準ない と 対策で なっぱい ない はいり ない 神標 はいり ない 標準 ない はい はいり ない 標準 ない はい はいり はい	D支援が無ければ できたため。 ほについて かった原因〉 にいった 原因〉 にいった にいった にいった にいった にいった にいった にいった にいった	●
要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率性 (2) 市あ市市工(体 環い 市工(体 環い (1) 目標 事い 目投 費が 標に (3) 日報 費が (4) 日報 要が (5) 日報 要が (6) 日報 要が (7) 日報 要が (8) 日報 要が (9) 日報 要が (1) 日報 要が (3) 日報 要が (4) 日報 要が (5) 日報 要が (6) 日報 要が (7) 日報 要が (8) 日報 要が (7) 日報 要が (8) 日報 要が (9) 日報 要が (1) 日報 要が (2) 日報 要が (3) 日報 要が (4) 日報 要が (5) 日報 要が (6) 日報 要が (7) 日報 要が (8) 日報 要が (7) 日報 要が (8) 日報 要が (9) 日報 要が (1) 日報 要が (2) 日報 要が (3) 日報 要が (4) 日報 要が (5) 日報 要が (6) 日報	は?(事業の必要性) 「これでは、できない。」 「ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、	下事故が増えてい。 「理由) □ (理由) □ (理由) □ (理由) □ (世紀	PO、市施するには、	では実施できないが定められている ある りまり、 施策の目標の ままり、 施策の目標の では変化できない。 などについて法令 では変視況況当ないでは、 のででは、 のででは、 のででは、 のででは、 ののででは、 ののででは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 ののののでは、 ののののでは、 ののののでは、 ののののでは、 ののののでは、 ののののでは、 ののののでは、 ののののでは、 ののののでは、 のののののでは、 のののののでは、 ののののののでは、 のののののでは、 ののののののでは、 のののののののでは、 のののののののののでは、 のののののののののの	本に支援を行っていく必要がある	参画は難しい。	《想定どおりとし工事協》 □① 民間企業でで、	定を締結し、工事に 、市民団体等性がな 、市民団体等性がな 特性がな を 実現 にければ実効市に 施策の目標の保された 施策の目標の保持を 動の具体的な合に した具体的な内容 した具体的な内容 したした具体的な内容 100 18.29 126,666千円は逓次 と対目標値(%)	正着手することができまかった できなかった できなかる できない できな できな	 (駅実現の) (では、) (June	にてい 働 由 への と 対策で なっぱい ない 標準ない と 対策で なっぱい ない はいり ない 神標 はいり ない 標準 ない はい はいり ない 標準 ない はい はいり はい	D支援が無ければ できたため。 ほについて かった原因〉 にいった 原因〉 にいった にいった にいった にいった にいった にいった にいった にいった	●
要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率性 (2) 市あ市市工(体 原大夫制 所工(体 境へ) 環い 原大・制 原の工力 にい にい にい にい にい にい にい にい にい にっ にい にっ にい にっ にい にっ にっ にっ にっ にっ にっ にっ にっ にっ にっ にっ にっ にっ	は?(事業の必要性) を施する必要性は、	下事故が増えてい。 「理由) □ (理由) □ (理由) □ (注提代 で が が (で) (理由) □ (注提代 で) (で)	PO、市施すない 本が市しかな事 で おいま で は は で は の 内容	では実施できない。 が定められている ありより、 施策の目標の まり、 施策の目標の をといる を は実施られる定し のは、 一ののでは、 一ののでは、 一ののでは、 一ののでは、 一ののでは、 一ののでは、 一ののでは、 一のののでは、 一ののののでは、 一ののののでは、 一ののののののでは、 一ののののののののでは、 一のののののののののののののののののののののののののののののののののののの	本に支援を行っていく必要がある	参画は難しい。	【想定どおりとしま理論 「① 民間企業・連び として で	定を締結し、工事に 、市民団体等性がな 、市民団体等性がな 特性がな 施策の目標の 環路基盤が確保された 施保・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	正着手することができまかった できなかった できなかる できない できな できな	 (駅実現の) (では、) (June	にてい 働 由 への と 対策で なっぱい ない 標準ない と 対策で なっぱい ない はいり ない 神標 はいり ない 標準 ない はい はいり ない 標準 ない はい はいり はい	D支援が無ければ できたため。 ほについて かった原因〉 にいった 原因〉 にいった にいった にいった にいった にいった にいった にいった にいった	●
参加・協働の工夫 環境への配慮 効率性 の大利 のしず 原表 のしず 原表 自投 事い 目投 費が 付に 30 日報 費が 付に 30 日報 費が 付に 30 31 日本 費が 日本 要が 日本 要が 日本 日本 <td>は?(事業の必要性) 「というでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ない</td> <td>下事故が増えてい。 「理由) □ (理由) □ (型事業理・のとのでは、</td> <td>PO、市底田団体等と本が市した。</td> <td>では実施できない。 が定められている ある実物性が質で 標の ありより・施策の目標の は変現のでは、 などについて法令 で現現派当等の即は、 のなとと較対では、 のはとと較対では、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 の</td> <td>日本に支援を行っていく必要がある</td> <td>参画は難しい。</td> <td>【想定どおりとしま理論 「① 民間企業・連び として で</td> <td>定を締結し、工事に 、市民団体等性がな 、市民団体等性がな 特性がな 施策の目標の 環路基盤が確保された 施保・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</td> <td>■① (その) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本</td> <td> <取実 ○①②③ (型) (型)</td> <td>June</td> <td>にてい 働 由 への と 対策で なっぱい ない 標準ない と 対策で なっぱい ない はいり ない 神標 はいり ない 標準 ない はい はいり ない 標準 ない はい はいり はい はい</td> <td>D支援が無ければ できたため。 ほについて かった原因〉 にいった 原因〉 にいった にいった にいった にいった にいった にいった にいった にいった</td> <td>● T P M O ● T P</td>	は?(事業の必要性) 「というでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ない	下事故が増えてい。 「理由) □ (理由) □ (型事業理・のとのでは、	PO、市底田団体等と本が市した。	では実施できない。 が定められている ある実物性が質で 標の ありより・施策の目標の は変現のでは、 などについて法令 で現現派当等の即は、 のなとと較対では、 のはとと較対では、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 の	日本に支援を行っていく必要がある	参画は難しい。	【想定どおりとしま理論 「① 民間企業・連び として で	定を締結し、工事に 、市民団体等性がな 、市民団体等性がな 特性がな 施策の目標の 環路基盤が確保された 施保・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	■① (その) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本	 <取実 ○①②③ (型) (型)	June	にてい 働 由 への と 対策で なっぱい ない 標準ない と 対策で なっぱい ない はいり ない 神標 はいり ない 標準 ない はい はいり ない 標準 ない はい はいり はい	D支援が無ければ できたため。 ほについて かった原因〉 にいった 原因〉 にいった にいった にいった にいった にいった にいった にいった にいった	● T P M O ● T P
要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率性 あいでは はい	を作する必要性は かっこう を実現の では かっこう できまま で で で で で で で で で で で で で で で で で	下事故が増えてい。 「理由) □ (理由) □ (理由) □ (注提中 (では、	PO、市施するに を	では実施できない。 が定められている ある実別性が関すると、 などについて法令 のはとという。 のはとという。 のは、	日本に支援を行っていく必要がある	を	【想定どおりとしま理論 「① 民間企業・連び として で	定を締結し、工事に 、市民団体等性がな 、市民団体等性がな 特性がな 施策の目標の 環路基盤が確保された 施保・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	正着手することができまかった できなかった できなかる できない できな できな	 <取実 ○①②③ (型) (型)	June	にてい 働 由 への と 対策で なっぱい ない 標準ない と 対策で なっぱい ない はいり ない 神標 はいり ない 標準 ない はい はいり ない 標準 ない はい はいり はい	D支援が無ければ できたため。 ほについて かった原因〉 にいった 原因〉 にいった にいった にいった にいった にいった にいった にいった にいった	●

lali						争務争耒計	平価表(令和	2年度)							
	事業コード		1829		課コード	0602	会計種別	一般会計			予算の	種類	■政策	■経常	□なし
1	車業の	概要 (PLAN)													
	テネツ	WA (I LINI)		基本事業				実施計画への							
			①事業名		市地域公共交通協議	会運営		位置づけ	〇有	● 無	(2	②部課名	建設部・交	通課	
			③事業主体	●市 ○そ	の他 ()	④対象地区	□我孫子	口天王台	□湖北	□新木	□布佐	■全市	
(1) 특	事業概要		⑤事業期間		令和 ————————————————————————————————————	3年度 ~		⑥担当職員数	(当 初)	70	5 人	(換算人数 (うち人件費		0.66 人) 5,742 千円)	
			⑦事業費 (人件費含む)	総事業費		71,024 千円		当該(開始)年度	(変更後)		, 261 千円	(うち人件費		5,742 千円)	
			⑧施策の位置づけ	施策	63402	重点プロジェクト	重点 4	基本計画地区別	O有	●無		部門別計画への	(計画名)		
				コード 市民が快適に通勤		への位置づけ		計画への位置づけ	地域が育み誰もか		+適に利用でき	位置づけ			
(2)	目的		施策目的 · 展開方向	路線の延長など、	地域住民や公共交通	事業者と連携し、バス輸送力と利便性のF ルバスの導入について市内バス事業者等と	向上を図ります。また、市		既存公共交通を補新たな公共交通に	完する市民バス	スを運行する。	0	<u> </u>		
				〇地域公共交通協	議会の運営	した連携計画に代わる新たな公共交通のも			4月~3月 あび 4月~3月 我孫	「バス運行(年ロ	中無休)				
				バス通行におけ	る安全性と地域の実	情に沿ったあびバス運行方法の検討。	909万071英副。	当該年度 執行計画	4月~3月 新た	な公共交通の	あり方検討				
(3) 🗐	事業内容		内 容	〇市民バスの運行				¥X1丁計凹	4月~3月 ユニ	ミシャトルバス 写	実証開始 (予2	定)			
				・バス老朽化等へ	の対応策検討	に利用できるあびバスの運行。		当該年度	7・8月~ 免許 あびバス・ふれあ					想定值	220, 000
					ルバス等の運行支援 体となる新たな公共	交通実現に向けた支援。		活動結果指標					単位	大実績値	160, 327
Н-		待する成果)	あびバス各路線の	課題を整理1. 安心		票(期待する成果) 沿った運行形態とする。		指標種類	あびバス・ふれあ	おいバス(市内)			単位.		(6)目標値
├—	当該年度					沿った運行形態とする。		直接	あびバス・ふれあ				٨.	231, 105	220, 000
<u> </u>	和 3年度					沿った運行形態とする。		直接	あびバス・ふれあ						220, 000
	和 4年度					巻く環境は非常に厳しいものとなっており	LI ハサ森通の址を及び維	直接	850712 35418	70.772 (1)1917	12/19/19/19		\		220, 000
(7) 특	事業実施上(の課題と対応		転手不足など民間公 が必要不可欠なもの		こ、~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~		代替案検討	O有	●無					-
				平成31年度		令和 24	年度			3年度			令和	1 4年度	
			政策	内 容	金額(千円)	政 内 容	予算額(千円) 決算	來:	内 容		金額(千円)	策:	内 容	!	金額(千円)
			委員報償費 我孫子市地域2	公共交通協議会負担会	179 金	委員報償費 我孫子市地域公共交通協議会負担金	126	39 委員報 我孫子	償費 市地域公共交通協議		126		₹ 也域公共交通協	3議会負担金	126
			協議会運営費・需用費・事務		70	協議会運営費	70	協議会			60	協議会運営	营費		60
			・役務費・旅費		100		88 4	6 ・役務	費		88				88 4
		実施内容	・交通意識調査 ・運転免許返約		1, 000 480	・交通研究 (日大)	1, 000 3, 513	1,000 ・シャ	トルバス調査研究 免許返納者優遇制度		1, 000 3, 839	0 ・シャトノ	レバス調査研究 中返納者優遇制		1, 000 3, 968
(8) 方	拖行事項	費用	*・ユニバーサル	レデザインタクシー3 ス運行開始に向けたt	支援 600	・ユニバーサルデザインタクシー支		0 ・ユニ	バーサルデザインタ (称) シャトルバス選	クシー支援	300 1, 560	0 ・ユニバー		タクシー支援	300 10, 000
		7		ニティバス負担金	4, 144		3, 634	3,936 印西市	コミュニティバス負 ス運行業務委託		3, 634	4 印西市コミ	シュニティバス 単行業務委託		3, 634
			・新木地区 ・船戸・台田地		14, 131 5, 423	• 新木地区	15, 219 21, 896	15, 219 新木			15, 075 14, 067	5 ・新木地区	₹		15, 075 14, 067
			・栄・泉・並オ・布施地区		6, 933 10, 790	• 根戸地区	12, 505 10, 684		泉・並木地区		15, 920 11, 764	0 ・栄・泉・	並木地区		15, 920 11, 764
			・根戸地区 土地賃借料		9, 139		10,001	・根戸	地区		9, 636	6 ・根戸地区	₹		9, 636 30
			エーシス旧行		30			工地具	.=11		30	上心見旧个	•		30
_		予算(決算)額 国庫支出金	補助率	計 0%	53, 023 0		69, 519	67,629	合 計	0 %	77, 103	3 補助率	合 計	0 %	85, 672 0
		県支出金	補助率	0 % 0 %	0	補助率 0 %	0	0 補助率 0 充当率		0 %	(0 補助率 0 充当率		0 %	0
(9) 貝	才源内訳 -	一般財源		益 口基金 口その他	53, 023	70-7-	69, 519 0	67, 629	会 口受益 口基金 [77, 103	3	□受益 □基金		85, 672 0
		換算人数(人) 正職員人件費		世 口奉並 口(の他	0. 66 5. 808		0. 66 5. 742	0. 66 5. 742	女 口文曲 口奉並 に		0. 66 5. 742	6	□文並 □基並		0. 66 5. 742
(10)	人件費等	正職員入行員 嘱託職員報酬額 臨時職員賃金額			0,000		0 0	0 0			3, 742	0			0
	量(予算(決算 単位費用)額+正職員人件費)			58, 831		75, 261	73, 371			82, 845	•			91, 414
		舌動結果指標)		0.28千円/人		0.34千円/人		0.46							
2.	-							0. 40							
		評価 (DO+CHECK)		+ 4			0. 40	+ // == 1	- (57 (m/+ m) -					
				市民の移動における		介評価	や新たな交涌手段・対			五(評価結果に	応じ、改善案	検討(拡充も含む	3))		改善検討
	評値	評価 (DO+CHECK	公共交通等により 策を検討し展開す	るためには、識者・	利便性を確保するこ 交通事業者・市民・	1	域協議会で審議し、適 (●①事前確認での想定 ●①事前確認での想定	どおり	五(評価結果に	応じ、改善案	検討(拡充も含む	3))		改善検討
	評価(1)事業が	評価 (DO+CHECK ^{西項目}	公共交通等により 策を検討し展開す	るためには、識者・ ていくことが必要で	利便性を確保するこ 交通事業者・市民・	↑ 評 価 とは重要な施策であり、既存交通の発展 [↓]	域協議会で審議し、適 (令上、同協議会で検討 (●①事前確認での想定	どおり どおりでなかった 由/想定どおりでな	かった原因>			3))		
	評価(1)事業が	評価 (DO+CHECK	公共交通等により 策を検討し展開す 正な方法を決定し していくことが最	るためには、識者・ ていくことが必要で	利便性を確保するこ 交通事業者・市民・ す。既存交通を保管	1	域協議会で審議し、適 令上、同協議会で検討 < 我	●①事前確認での想定 ○②事前確認での想定 想定どおりとした理!	どおり どおりでなかった 由/想定どおりでな 劦議会(交通会議)	かった原因> を開催し、市内	交通政策につ			3>	●要
必要	評価(1)事業が	評価 (DO+CHECK	公共交通等により 策を検討し展開す 正していくことが最 ●①民間企業、N (理由) □法令等	るためには、識者・ ていくことが必要で 善となります。	利便性を確保するこ 交通事業者・市民・ す。既存交通を保管 では実施できない		或協議会で審議し、適 (令上、同協議会で検討	●①事前確認での想定 ○②事前確認での想定 想定どおりとした理! 孫子市地域公共交通!	どおり どおりでなかった 由/想定どおりでな 協議会(交通会議) 、市民団体等では9 ければ実効性がなか	かった原因> を開催し、市内 ミ施できなかった	で通政策につた く市実施(協議会及)	の具体的な内容	・必要性の理由 よ令により公共	共交通の運行方法	●要 ○不要
要	評価 (1)事業がっ 背景は・	評価 (DO+CHECK 西項目 今必要である理由・ ?(事業の必要性)	公共交通等により 策を検討し展開す 正していくことが最 ●①民間企業、N (理由) □法令等	るためには、識者・ ていくことが必要で 善となります。 NPO、市民団体等で市が実施すること 体が市しかない	利便性を確保するこ 交通事業者・市民・ す。既存交通を保管 では実施できない		或協議会で審議し、適 令上、同協議会で検討 表	●①事前確認での想定 ○②事前確認での想定 想定どおりとした理 孫子市地域公共交通 ○①民間企業、NPO ■②市が主導で進めな	どおり どおりでなかった 由/想定どおりでな 品議会(交通会議) 、市民団体等ではま ければ実効性がなか たことで市民へ普及	かった原因> を開催し、市内 ミ施できなかった いった よが一層	で通政策につた く市実施(協議会及)	ついて協議した。 の具体的な内容 び交通会議は、※	・必要性の理由 よ令により公共	共交通の運行方法	●要 ○不要
	評価 (1)事業がっ 背景はっ (2) 市が実施 あるか、	評価 (DO+CHECK 画項目 今必要である理由・ ? (事業の必要性) をする必要性は ?	公共交通等により 策を検討し展開す ことが最 ●①民間企業、令 ●①民間企業、令 ■程供主 ○②自治体である	るためには、識者・ ていくことが必要で 善となります。 NPO、市民団体等で で市が実施すること 体が市しかない 品市が推進すべきでも	利便性を確保するこ 交通事業者・市民・ す。既存交通を保管 では実施できない が定められている		或協議会で審議し、適 令上、同協議会で検討 会 表	●①事前確認での想定 ○②事前確認での想定 想定どおりとした理 孫子市地域公共交通1 ②市が主導で進めな の。 ②市が主導で進めな の。 の。 の。 の。 の。 の。 の。 の。 の。 の。	どおり どおりでなかった 1 想定どおりでな 3 議会(交通会議) 、市民団体等では ければ実効性がなか たことで市民へ普及 施策の目標の実現に 保された	かった原因> を開催し、市内 尾施できなかった いった が一層 - 貢献した	で通政策につた く市実施(協議会及)	ついて協議した。 の具体的な内容 び交通会議は、※	・必要性の理由 よ令により公共	共交通の運行方法	●要 ○不要
要	評価 (1)事業がっ 背景はっ (2) 市が実施 あるか、	評価 (DO+CHECK 西項目 今必要である理由・ ?(事業の必要性)	公共交通等により 策を検討した決定ししていくことが最 ●①民間企業、ト ・同日のは、日本のは、日本のは、日本のは、日本のは、日本のは、日本のは、日本のは、日	るためには、識者・ ていくことが必要で 善となります。 NPO、市民団体等で市が実施すること 体が市しかない 5市が推進すべきでき 導で進めることによ	利便性を確保するこ 交通事業者・市民・ す。既存交通を保管 では実施できない が定められている		或協議会で審議し、適 令上、同協議会で検討 表 で検討	●①事前確認での想定 ○②事前確認での想定 想定どおりとした理 孫子市地域公共交通 ○②市が主導で進めなっ 促進された ○④市の支援が政策・ ○・サービス水準が確	どおり どおりでなかった 1 想定どおりでな 3 議会(交通会議) 、市民団体等では ければ実効性がなか たことで市民へ普及 施策の目標の実現に 保された	かった原因> を開催し、市内 尾施できなかった いった が一層 - 貢献した	で通政策につた く市実施(協議会及)	ついて協議した。 の具体的な内容 び交通会議は、※	・必要性の理由 よ令により公共	共交通の運行方法	●要 ○不要 を決
要	評価 (1)事業がっ 背景はっ (2) 市が実施 あるか、	評価 (DO+CHECK 画項目 今必要である理由・ ? (事業の必要性) をする必要性は ?	公共交通等により 策を検討し決定と していくことを ●①民間企法をとしていくことを ・等主 □ ○②自治性の ○②自治性の ○②自治性の □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	るためには、識者・ でいくことが必要で 善となります。 PPの、市民団体等で体が市しかない も時で進めること がで提供しまることによ に、提供することによ	利便性を確保するこ 交通事業者・市民・ では実施できないが定められている ある り実効性が得らなし より、良質で安定し		或協議会で審議し、適 令上、同協議会で検討 表 で検討	●①事前確認での想定 ○②事前確認での想定 想定どおりとした理証 孫子市地域公共交通1 ②①民間企業、NPO ②市が主導で進めなっ 促進された ■④市の支援が政策・ ③サービス水準が確 ③・サービスの安定供 ②⑦その他	どおり どおりでなかった 1 想定どおりでな 3 議会(交通会議) 、市民団体等では ければ実効性がなか たことで市民へ普及 施策の目標の実現に 保された	かった原因> を開催し、市内 尾施できなかった いった が一層 - 貢献した	で通政策につた く市実施(協議会及)	ついて協議した。 の具体的な内容 び交通会議は、※	・必要性の理由 よ令により公共	共交通の運行方法	●要 ○不要 を決
要	評価 (1)事業がっ 背景はっ (2) 市が実施 あるか、	評価 (DO+CHECK 画項目 今必要である理由・ ? (事業の必要性) をする必要性は ?	公共交通等により 策を検討し決定と していくことを ●①民間企法をとしていくことを ・等主 □ ○②自治性の ○②自治性の ○②自治性の □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	るためには、識者・でいくいとが必要で善となります。 NPO、市民団体等となりますが下を施すない で市が実かない おででがですができない。 おででは供いている。 お呼び出れるとことによりでは、はいる。 はいないないないないないないないないないないないないないないないないないないな	利便性を確保するこ 交通事業者・市民・ では事業者・市民・ では実施できない が定められている ある り実効性が得られる より、良質で安定 策・施策の目標の		或協議会で審議し、適 令上、同協議会で検討 表	●①事前確認での想定 ○②事前確認での想定 想定どおりとした理証 孫子市地域公共交通1 ③①民間企業、N単の数 ②市が主導で役となっ 促進された ■②市が改革が政策・ ③⑤サービス水率が確 ③・サービス水の安定供 ③・サービス・スの安定供 ③・サービス・のもの内容>	どおり どおりでなかった 1 想定どおりでな 3 議会(交通会議) 、市民団体等では ければ実効性がなか たことで市民へ普及 施策の目標の実現に 保された	かった原因> を開催し、市内 E施できなかっか いった 女が一層 - 貢献した	で通政策につた く市実施(協議会及)	Dいて協議した。 の具体的な内容 び交通会議は、5 機能を有した機関	・必要性の理は 去令により公共 引であるため。	も交通の運行方法	●要 ○不要 を決
要性	評価 (1)事業がっ 背景はっ (2) 市が実施 あるか、	評価 (DO+CHECK 画項目 今必要である理由・ ? (事業の必要性) をする必要性は ?	公共交通等によりす をを検討した。	るためには、識者・ていくいとが必要で善となります。 NPO、市民団体等・で市が実施するいとない。 おで市が推進することには、提供証ととにとに、提供証ととにより政図のあれる。	利便性を確保するこ 交通事業者・市民・ では事業者・市民・ では実施できない が定められている ある り実効性が得られる より、良質で安定 策・施策の目標の		或協議会で審議し、適 令上、同協議会で検討 - 我	●①事前確認での想定 ○②事前確認での想定 ○②事前確認での想定 想定どおりとした理 孫子市地域公共交通1 ○①民間企業、N進めなっ 促進された ●(高・すったとはなって。 ○③サービスの大変を併 ○③サービスの他 その他の内容〉	どおりでおりでなかった 由/想定どおりでなかった 由/想定どおりでな 品議会(交通会議) 、市民団体等では実 ければ実効性ができ けれことで市民へき 様なれた 給基盤が確保された 動の具体的な内容 えられる場合にはそ	かった原因> を開催し、市内 変施できなかった いった 二 貢献した こ 又は今後、 の内容)	交通政策につきます。 交通政策につきる 対象を表する 対象を表	Dいて協議した。 の具体的な内容 び交通会議は、5 機能を有した機関	・必要性の理由 よ令により公共	も交通の運行方法	●要 ○不要 を決
要	評((1)事業がま 背景は、 (2)市が実! あるか、 (市実施	評価 (DO+CHECK 画項目 今必要である理由・? (事業の必要性) 値する必要性は? の必要性)	公共交通等により 策を検討したとと ・ でするさに ・ のでは ・ のでは ・ のでは ・ でするでは ・ でするでは ・ でするでは ・ でするです。 ・ でするでするです。 ・ でするです。 ・ でするでするです。 ・ でするです。 ・ でするです。 ・ でするです。 ・ でするです。 ・ でするです。 ・ でするでするです。 ・ でするです。 ・ でするでするです。 ・ でするです。 ・ でするです。 ・ でするです。 ・ でするです。 ・ でするです。 ・ でするでするです。 ・ でするです。 ・ でするです。 ・ でするです。 ・ でするです。 ・ でするです。 ・ でするです。 ・ でするです。 ・ でするです。 ・ でするでするです。 ・ でするです。 ・ でするでするです。 ・ でするでするです。 ・ でするでするです。 ・ でするでするです。 ・ でするでするです。 ・ でするでするです。 ・ でするでするです。 ・ でするでするでするでするです。 ・ でするでするでするです。 ・ でするでするです。 ・ でするでするです。 ・ でするでするです。 ・ でするでするでするです。 ・ でするでするでするです。 ・ でするでするでするです。 ・ でするでするでするです。 ・ でするでするです。 ・ でするでするです。 ・ でするでするでするです。 ・ でするでするです。 ・ でするでするでするでするです。 ・ でするでするでするです。 ・ でするでするでするです。 ・ でするでするでするです。 ・ でするでするでするでするです。 ・ でするでするでするでするです。 ・ でするでするでするでするです。 ・ でするでするでするです。 ・ でするでするでするでするです。 ・ でするでするでするです。 ・ でするでするでするです。 ・ でするでするでするでするです。 ・ でするでするでするです。 ・ でするでするでするでするでするです。 ・ でするでするでするです。 ・ でするでするでするでするです。 ・ できなできなできなできなでするです。 ・ でするでするでするです。 ・ できなでするでするです。 ・ できなできなできなできなできなできなです。 ・ できなでするでするできなです。 ・ でするでするでするです。 ・ できなでするでするです。 ・ できなでするでするです。 ・ でするでするでするです。 ・ できなできなできなできなできなできなできなできなできなできなできなできなできなで	るためには、識者・ででしたが、は、はいくります。 P では、中では、中では、中では、中では、中では、中では、中では、中では、中では、中	利便性を確保するこ 交通事業者・市民・ では事業者・市民・ では実施できない が定められている ある り実効性が得られる より、良質で安定 策・施策の目標の		或協議会で審議し、適 (・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	●①事前確認での想定 ②②事前確認での想定 想定どおりとした理師 孫子市地域公共交通1 ②市が主導で役となっ 促進された 電④市の支援が攻策・ 電④ホービス水安定供 ③・サービス水安定供 ③・サービス水安定供 一〇・サービスをが進 その他の内容>	どおりでおりでなかった 由/想定どおりでなかった 由/想定どおりでな 品議会(交通会議) 、市民団体等では実 ければ実効性ができ けれことで市民へき 様なれた 給基盤が確保された 動の具体的な内容 えられる場合にはそ	かった原因> を開催し、市内 変施できなかった いった 二 貢献した こ 又は今後、 の内容)	交通政策につ で	の具体的な内容 の具体的な内容 び交通会議は、5 機能を有した機関	・必要性の理は 去令により公共 引であるため。	も交通の運行方法	●要 ○不要 を決
要性参加・	評((1)事業がっ 背景は (2)市が実か あ(市実施 市民のの参加 エス夫してい	評価 (DO+CHECK 画項目 今必要である理由・ ?(事業の必要性) 他する必要性は ? の必要性)	公共交通等によりするを検討した。 ●①民間口企業、等注していくことが最上に表決される。 ●①民間口企業、等には関する。 ●②自治口にする。 (理由) 口でががして支が、口です。 ○②事業実施時につる。 ○②事業計画時につる。 ○②事業計画時につる。 ○②の事業計画時につる。	るためには、識者・要で そでいる。 トのでするにとがす。 トのでするにとなります。 トのでするには、 のですが市では、 のでするでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のののののでは、 のののののののののののののののののののののののののののののののののののの	利便性を確保するこ 交通事業者・市民・ す。既存交通を保管 では実施できない が定められている ある より、良質で安定 は策・施策の目標の		或協議会で審議し、適 (・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	●①事前確認での想定 ②②事前確認での想定 想定どおりとした理師 孫子市地域公共交通1 ②市が主導で役となっ 促進された 電④市の支援が攻策・ 電④ホービス水安定供 ③・サービス水安定供 ③・サービス水安定供 一〇・サービスをが進 その他の内容>	どおりでおりでなかった 由/想定どおりでなかった 由/想定どおりでな 品議会(交通会議) 、市民団体等では実 ければ実効性ができ けれことで市民へき 様なれた 給基盤が確保された 動の具体的な内容 えられる場合にはそ	かった原因> を開催し、市内 変施できなかった いった 二 貢献した こ 又は今後、 の内容)	交通政策につきる 本	の具体的な内容 び交通会議は、 注機能を有した機能を有した機能がある がままる はいままる ひかい がい かい かい がい かい	・必要性の理由 去令により公共 利であるため。	容	●要 ○不要 を決
要性参加・	評((1)事業が。 背景は (2)市が実) あるか、 (市実施	評価 (DO+CHECK 画項目 今必要である理由・ ?(事業の必要性) 他する必要性は ? の必要性)	公共交通等によりす をを検討した。	るためには、識者・要で そでいる。 トのでするにとがす。 トのでするにとなります。 トのでするには、 のですが市では、 のでするでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のののののでは、 のののののののののののののののののののののののののののののののののののの	利便性を確保するこ 交通事業者・市民・ す。既存交通を保管 では実施できない が定められている ある より、良質で安定 は策・施策の目標の		或協議会で審議し、適 (・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	●①事前確認での想定 ②②事前確認での想定 想定どおりとした理師 孫子市地域公共交通1 ②市が主導で役となっ 促進された 電④市の支援が攻策・ 電④ホービス水安定供 ③・サービス水安定供 ③・サービス水安定供 一〇・サービスをが進 その他の内容>	どおりでおりでなかった 由/想定どおりでなかった 由/想定どおりでな 品議会(交通会議) 、市民団体等では実 ければ実効性ができ けれことで市民へき 様なれた 給基盤が確保された 動の具体的な内容 えられる場合にはそ	かった原因> を開催し、市内 変施できなかった いった 二 貢献した こ 又は今後、 の内容)	交通政策につきる 本	の具体的な内容の具体的な内容の具体的な内容の表した機能を有した機能を有した機能を有した機能を有した以上の期待したとおりの期待以下	・必要性の理由 去令により公共 利であるため。	容	●要 ○不要 を決 ・ ●不要 ●
要性 参加・:	評((1)事業がっ 背景は (2)市が実か あ(市実施 市民のの参加 エス夫してい	評価 (DO+CHECK 画項目 今必要である理由・ ?(事業の必要性) 他する必要性は ? の必要性)	公共交通等によりず 変を検討したる でから では できな かまな でから	るためには、識者・要で そでいる。 トのでするにとがす。 トのでするにとなります。 トのでするには、 のですが市では、 のでするでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のののののでは、 のののののののののののののののののののののののののののののののののののの	利便性を確保するこ 交通事業者・市民・ す。既存交通を保管 では実施できない が定められている ある より、良質で安定 は策・施策の目標の		或協議会で審議し、適 (・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	●①事前確認での想定 ②②事前確認での想定 想定どおりとした理師 孫子市地域公共交通1 ②市が主導で役となっ 促進された 電④市の支援が攻策・ 電④ホービス水安定供 ③・サービス水安定供 ③・サービス水安定供 一〇・サービスをが進 その他の内容>	どおりでおりでなかった 由/想定どおりでなかった 由/想定どおりでな 品議会(交通会議) 、市民団体等では実 ければ実効性ができ けれことで市民へき 様なれた 給基盤が確保された 動の具体的な内容 えられる場合にはそ	かった原因> を開催し、市内 変施できなかった いった 二 貢献した こ 又は今後、 の内容)	交通政策につきる 本	の具体的な内容の具体的な内容の具体的な内容の表した機能を有した機能を有した機能を有した機能を有した以上の期待したとおりの期待以下	・必要性の理由 去令により公共 利であるため。	容	●要 ○不要 を決 ・ ●不要 ●
要性参加・	評((1)事業がっ 背景は (2)市が実か あ(市実施 市民のの参加 エス夫してい	評価 (DO+CHECK 画項目 今必要である理由・ ?(事業の必要性) 他する必要性は ? の必要性)	公共交通等によりするを検討した。 ●①民間□□企法提供でしません。 ●①民間□□公法提供でのでががしている。 ○②自治□□□かががしている。 ○②自治□□□かががしている。 ○②事管理は、の③ののと共のと共のと共のに、の。そのとせいる。	るためくは、識があったいとない。 N P 市がは、	利便性を確保するこ 交通事業者・市民・ す。既存交通を保管 では実施できない が定められている ある より、良質で安定 は策・施策の目標の		或協議会で審議し、適 (・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	●①事前確認での想定 ②②事前確認での想定 ②②事前確認での想定 想定どおりとした理は 孫子市地域公共交通 ③①市が生海でとと ■②市が生き導でといて ④④市の支援が改革が進さに ③⑤サービスの安と 実施した参加・協働が考 民委員が参加し、地球いる。	どおりでなかった 由/想定どおりでなかった 由/想定とおりでな 品議会(交通会議) 、ければ実の性がなった 施策の目標の実現に 保された 係差盤が確保された 働の具体的場合にはそ 表成の意見等を反映で	かった原因> を開催し、市内 変施できなかった いった 二 貢献した こ 又は今後、 の内容)	交通政策につきる 本	Dいて協議した。 の具体的な内容 び交通会議は、 機能を有した機能 参加・協 の期待したとより の期待したとおり の期待したとおり	・必要性の理は を会により公共 見であるため。 動の程度・内 理由/期待以下	容	●要 ○不要 を決 ・ ●不要 ●
要 性 参加・協働の工夫	評((1)事業がっ 背景は (2)市が実か あ(市実施 市民のの参加 エス夫してい	評価 (DO+CHECK 画項目 今必要である理由・ ?(事業の必要性) 他する必要性は ? の必要性)	公共交通等によりす をを検討さる。	るためくには、識さっています。 N P の 下	利便性を確保するこ 交通事業者・市民・ す。既存交通を保管 では実施できない が定められている ある より、良質で安定 は策・施策の目標の		或協議会で審議し、適 会上、同協議会で検討 一 表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表	●①事前確認での想定 ②②事前確認での想定 ②②事前確認での想定 想定どおりとした理通性 孫子市地域公、N進めま導でとない。 ②③市が先導でとない。 ②⑤サービススのでは、N進の支援が改準の支援が改準のでは、の他の内容 実施した参加・協会 参加・協会 参加・協	どおりでなかった 由/想定どおりでなかった 由/想定とおりでな 品議会(交通会議) ければ実の性がなった 施策の目標の実現に 保きれた 総集のが確保された 働の具体的な内容(えられる場合にはそ 域の意見等を反映で	かった原因> トウスト トウスト トウスト トウスト トウスト トウスト トウスト トウス	対象 できる が	のいて協議した。 の具体的な内容。 が交通会議した機関 が交通会議した機関 が対象があれて、 の別期待した以上 の別の期待したと下 た以上となったま	必要性の理は を を を を を を を を を を を を を	容	●要 ○不要 を決 ●不要 ●
要 性 参加・協働の工夫	評((1)事業が。 背景は、 (2)市が実) あるか(市実施 市民の参加((体制づく)	評価 (DO+CHECK 画項目 今必要である理由・ ?(事業の必要性) 他する必要性は ? の必要性)	公共交通等によりする (理由) 「日本 (理由) 「日	るためくは、総が。 N P 市がは、	利便性を確保するこ 交通事業者・市民・ す。既存交通を保管 では実施できない が定められている ある より、良質で安定 は策・施策の目標の		或協議会で審議し、適 会上、同協議会で検討 一 表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表	●①事前確認での想定 ②②事前確認での想定 ②②事前確認での想定 想定どおりとした理は 孫子市地域公共交通 ③①市が生導でとなって ②③市が生導でとなって ②のすどスれたが、準された ③⑤サービスの安と 大子の他の内容 実施した参加・協 を対・協 を表員が参加し、地域 、表表	どおりでなかった 由/想定どおりでなかった 由/想定とおりでな 品議会(交通会議) ければ実の性がなった 施策の目標の実現に 保きれた 総集のが確保された 働の具体的な内容(えられる場合にはそ 域の意見等を反映で	かった原因> トウスト トウスト トウスト トウスト トウスト トウスト トウスト トウス	文通政策 につ	のいて協議した。 の具体的な内容が受通会は、 機能を有した機能を有した機能を有した機能を有したといる。 の期待にたとおりの期待はとなった 定どおりでなかっ	・必要性の理は を会によりの公共 はであるため。 動の程度・内 理由/期待以下 境への配慮 た	容	●要 ○不要 を決 ● 不要 ● 不要
要 性 参加・協働の工夫	評((1)事業が。 背景は、 (2)市が実) あるか(市実施 市民の参加((体制づく)	評価 (DO+CHECK 画項目 今必要である理由・ ・(事業の必要性) をする必要性は ・アの必要性は ・の必要性)	公共交通等によりず 変を検えとと、 ●①目に間□□は、 ●①目に間□□は、 ●①はは、 ●②自)は、 ○②自治・□・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	るためくは、総が。 N P 市がは、	利便性を確保するこ 交通事業者・市民・ す。既存交通を保管 では実施できない が定められている ある より、良質で安定 は策・施策の目標の		或協議会で審議し、適 会上、同協議会で検討 一 表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表	●①事前確認での想定 ②②事前確認での想定 ②②事前確認での想定 想定どおりとした理通性 孫子市地域公、N進めま導でとない。 ②③市が先導でとない。 ②⑤サービススのでは、N進の支援が改準の支援が改準のでは、の他の内容 実施した参加・協会 参加・協会 参加・協	どおりでなかった 由/想定どおりでなかった 由/想定とおりでな 品議会(交通会議) 、市民団体等ではな たことで市の実現に にていた。 に保された を基盤が確保された 働の具体的な内容(えられる場合にはそ 減の意見等を反映で	かった原因> トウスト トウスト トウスト トウスト トウスト トウスト トウスト トウス	文通政策 につ	のいて協議した。 の具体的な内容。 が交通会議した機関 が交通会議した機関 が対象があれて、 の別期待した以上 の別の期待したと下 た以上となったま	・必要性の理は を会によりの公共 はであるため。 動の程度・内 理由/期待以下 境への配慮 た	容	●要 ○不要 を決 ・ ●不要 ●
要 性 参加・協働の工夫 環境へ	評((1)事業がます。 背景は、(2)市が実施 (2)市がる実施 市工夫制づく(体制)でくい。 環境に配配・原本	評価 (DO+CHECK 画項目 今必要である理由・ ・(事業の必要性) をする必要性は ・アの必要性は ・の必要性)	公共交通等によりずによりずによりでは、	るためくない。 Nで体がでは、はとがするいでは、はなが。 Nで体がが推進のでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	利便性を確保するこ 交通事業者・市民・ す。既存交通を保管 では実施できない が定められている ある より、良質で安定 は策・施策の目標の		或協議会で審議し、適 会上、同協議会で検討 一 表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表	●①事前確認での想定 ②②事前確認での想定 ②②事前確認での想定 想定どおりとした理通性 孫子市地域公、N進めま導でとない。 ②③市が先導でとない。 ②⑤サービススのでは、N進の支援が改準の支援が改準のでは、の他の内容 実施した参加・協会 参加・協会 参加・協	どおりでなかった 由/想定どおりでなかった 由/想定とおりでな 品議会(交通会議) 、市民団体等ではな たことで市の実現に にていた。 に保された を基盤が確保された 働の具体的な内容(えられる場合にはそ 減の意見等を反映で	かった原因> トウスト トウスト トウスト トウスト トウスト トウスト トウスト トウス	文通政策 につ	のいて協議した。 の具体的な内容が受通会は、 機能を有した機能を有した機能を有した機能を有したといる。 の期待にたとおりの期待はとなった 定どおりでなかっ	・必要性の理は を会によりの公共 はであるため。 動の程度・内 理由/期待以下 境への配慮 た	容	●要 ○不要 を決 ● 不要要 ● 不
要 性 参加・協働の工夫	評((1)事業がます。 背景は、(2)市が実施 (2)市がる実施 市工夫制づく(体制)でくい。 環境に配配・原本	評価 (DO+CHECK 画項目 今必要である理由・ ・(事業の必要性) をする必要性は ・アの必要性は ・の必要性)	公共交通等によりするを共産を検える。 ●①は、関立には、関立には、関立には、関立には、関立には、関立には、関立には、関立に	るためくは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	利便性を確保するこ 交通事業者・市民・ す。既存交通を保管 では実施できない が定められている ある より、良質で安定 は策・施策の目標の		或協議会で審議し、適 会上、同協議会で検討 一 表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表	●①事前確認での想定 ○②事前確認での想定 ○②事前確認での想定 ②定がありとした理通 「②市が出する。 「②市が先されたといるでとなって。 ②のサービススへの他では、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、の	どおりでなかった 由/想定どおりでなかった 由/想定ど交通会議) 、市は家会(交通会議) 、市はとで情報の実効性へ になる はなった になる を選挙が確保された を表表と を表表を ある のは、	かった原因 > を開催し、市内 関連し、市内 にかった についた	ででは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	のいて協議した。 の具体的な内容が受通会は、 機能を有した機能を有した機能を有した機能を有したといる。 の期待にたとおりの期待はとなった 定どおりでなかっ	・必要性の理は を会によりの公共 はであるため。 動の程度・内 理由/期待以下 境への配慮 た	容	●要 ○不要 を決 ● 不要要 ● 不
要 性 参加・協働の工夫	評((1)事業がます。 背景は、(2)市が実施 (2)市がる実施 市工夫制づく(体制)でくい。 環境に配配・原本	評価 (DO+CHECK 画項目 今必要である理由・ ・(事業の必要性) をする必要性は ・アの必要性は ・の必要性)	公共交通等によりずを持た。	るためくない。 Nで体がでは、はとがっ。 Nで体がでは、とない。 Nで体がが推進のでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	利便性を確保するこ 交通事業者・市民・管 では実施できない。 が定められている ある りより、 の目標の な策・施策の目標の		域協議会で審議し、適 会上、同協議会で検討 一 表 で で で で で で で で で で で で で	①事前確認での想定 ②事前確認での想定 ②事前確認での想定 想定どおりとした理話 孫子市地域公共交通 ③①民間企業、7進めなっ 促進された 四・20市が先準でとなっ ②⑤サービスの ②⑥サービスのの マン 実施した参加・協 参加・協働が考 民委員が参加し、地がある。 共交通の利用を誘導できた。	どおりでなかった 由/想定とおりでない。 由/想定とおりでない。 は会(交通会に交通会に交通会にで、ではない。 、けたことでではない。 はたいない。 のは、ないない。 のは、ないない。 のは、ないない。 はないない。 はないないない。 はないない。 はないない。 はないない。 はないない。 はないないない。 はないないない。 はないないない。 はないないない。 はないないないない。 はないないないないないないないないないないないないないないないないないないない	かった原因> トウスト トウスト トウスト トウスト トウスト トウスト トウスト トウス	文通政策 につ (本	のいて協議した。 の具体的な内容が受通会は、 機能を有した機能を有した機能を有した機能を有したといる。 の期待にたとおりの期待はとなった 定どおりでなかっ	・必要性の理は を会によりの公共 はであるため。 動の程度・内 理由/期待以下 境への配慮 た	容	●要 ○不要 ● *** ● ** ● *** ● ** ● ** • * * • * •
要 性 参加・協働の工夫 環境への配慮	(1) 事業がます。 すりままがます。 (2) 市がる実施 である。 である。 である。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	評価 (DO+CHECK 画項目 今必要である理由・ ・(事業の必要性) をする必要性は ・アの必要性は ・の必要性)	公共交通等によりするを共産を検える。 ●①は、関立には、関立には、関立には、関立には、関立には、関立には、関立には、関立に	るためくは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	利便性を確保するこのでは、 ・す。既存交通を保管では実施できないるのでは実施できないるのでは実施できないのでは、 ・りょり、施策の目標ののは、 ・ができないるのでは、 ・ができないのでは、 ・のでは	↑ 評 価 とは重要な施策であり、既存交通の発展・ 警察・国交省などが参加する我孫子市地がするあびバスの運行方法についても、法会 〈その他の内容〉 〈その他の内容〉 〈その他の内容〉 、共交通事業者、行政等から構 公共交通協議会で協議し、運行ルート。 取組む内容 公共交通を推進することによって、CC る。 目標値の妥当性のチェック ・実現性が乏しい値ではない が小さい値ではない	域協議会で審議し、適 会上、同協議会で検討 一 で を 部成される我孫子市地域 市 で の検討を行っている で が が が	●①事前確認での想定 ②②事前確認での想定 ②②事前確認での想定 想定どおりとした理通性 孫子市地域公、N進めま導行を主導でとなる。 ②③市が先されたを ③③市が生き導行とできないのでとなっての他のの内容 「②・サービスののののを表質」が参加し、地域を表質が参加し、地域を表質が参加し、地域を表質が参加し、地域を表質が参加し、地域を表質が参加し、地域を表質が参加し、地域を表質が参加し、地域を表質が参加し、地域を表質が参加し、地域を表質が参加し、地域を表質が参加し、地域を表質が参加し、地域を表質が参加と、 実施(たる。	どおりでなかった 由/想定どおりでなかった 由/想定と交通会議) 、けたことで変通会では実効性ができる。 にないますが、一部では、一部では、一部では、一部では、一部では、一部では、一部では、一部では	かった原因 > トゥーク トゥーク	で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	のいて協議した。 の具体の会議した機能を有した機能を有した機能を有した機能を有した機能を有した人間が関係を持ている。 の別期待にした以上といった。 ことによりいっている。 ことによりいる。 ことによりいる。ことによりいる。 ことによりいる。ことによりいる。 ことによりいる。ことによりによりによりによりによりによりによりによりによりによりによりによりによりに	・必要性の理は ま令によりの公 は同であるため。 動の程度・内 理由/期待以下 境への配慮 た 原因>	容	● 要
要 性 参加・協働の工夫 環境への配慮	(1) 事業がます。 すりままがます。 (2) 市がる実施 である。 である。 である。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	評価 (DO+CHECK 画項目 今必要である理由・? (事業の必要性) をする必要性は? の必要性)	公共交通等によりずを検討した。 「田田」 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	るためくない。 N P 市が市が推進のよりは、説談必。 N P 市が市が推進のは、は、がであれたのであれたのであれたののの参とでは、というです。 N で体があれたののの参とでは、というです。 N では、というです。 N では、というでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	利便性を確保するこのでは、 ・す。既存交通を保管では実施できないるのでは実施できないるのでは実施できないのでは、 ・りょり、施策の目標ののは、 ・ができないるのでは、 ・ができないのでは、 ・のでは		域協議会で審議し、適 会上、同協議会で検討 一 で を 部成される我孫子市地域 市 で の検討を行っている で が が が	①事前確認での想定 ②事前確認での想定 ②事前確認での想定 想定どおりとした理話 孫子市地域公共交通 ③①民間企業、7進めなっ 促進された 四・20市が先準でとなっ ②⑤サービスの ②⑥サービスのの マン 実施した参加・協 参加・協働が考 民委員が参加し、地がある。 共交通の利用を誘導できた。	どおりでなかった 田/想定とおりでな済会(交通会議)、けたことででではないではなった。 おいまな (大力な) はない ではない ではない ではない ではない ではない ではない ではない	かった原因 > トゥーク トゥーク	で は	のいて協議した。 のでは、 ののでは、 のの	・必要性の理は ま令によりの公 は同であるため。 動の程度・内 理由/期待以下 境への配慮 た 原因>	容	● 要
要 性 参加・協働の工夫 環境への配慮	(1) 事業がます。 すりままがます。 (2) 市がる実施 である。 である。 である。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	評価 (DO+CHECK 画項目 今必要である理由・? (事業の必要性) をする必要性は? の必要性)	公共交通等によりずを持たさしていくくことでは、	るためくは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	利便性を確保するこのでは実施できない。 のでは実施できないる を表現します。 のでは実施できないる を表現します。 のでは実施できない。 のではまない。 のではまないい。 のではまない。 のではまないい。 のではまないい。 のではまないい。 のではまないい。 のではまないい。 のではまないいい。 のではまないいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいい		或協議会で審議し、適 会上、同協議会で検討 一 表表の検討を行っている での検討を行っているが の検討を行っているが が 位(と現況値の差)と	●①事前確認での想定 ②②事前確認での想定 ②②事前確認での想定 想定どおりとした理通 ③②市が生き導行として理通 ③③市進き導行となる。 ④④市の支にススの安と 「⑤サービススの容と 実施した参加・協考 長委員が参加し、地域のある。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	どおりでなかった 田/想定とおりでな 語議会(交通会議) 、けたことでではないではなった。 を集された を集された を集された を集された の実現に を集された を集された を表えられた のの意見体的な内容で で現られる場合に でででででででででででででででででででででででででででででででででででで	かった原	文通政策についた。 は協定できるが は協定できるが は協定できるが は協定できるが は協定できるが の一〇②③ 期待した。 本に認識といるに満 としるに満 としるに満	のいて協議した。 のび機能を有した機能を有した機能を有したとない。 の以後能を有したとす。 のの以上となった のの以上となった のの以上となった のの以上となった のの以上となった のの以上となった のの以上となった のの以上となった ののながなかった ののながなかった ののながなかった ののながなかった ののながながらない。 事業	・必要性の理はりの理なりのであるため。 動の程度・内理由/期待以下 境への配慮 た 原因〉	容であった原因>	● 要
要 性 参加・協働の工夫 環境への配慮	(1) 事業がます。 すりままがます。 (2) 市がる実施 である。 である。 である。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	評価 (DO+CHECK 画項目 今必要である理由・? (事業の必要性) をする必要性は? の必要性)	公共交通等によりずを持たさしていくくことでは、	るためくは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	利便性を業存でするこのでは実施でするこのでは実施です。既存を保するこのでは実施です。では実施です。では実施です。では実施ですができない。 「は実がができない。 「な実が、一つでは実施できない。 「なまり、は策・施・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	↑ 評 価 とは重要な施策であり、既存交通の発展を 警察・国交省などが参加する我孫子市地域 言をあびバスの運行方法についても、法会 <その他の内容> <その他の内容> <その他の内容> 本と、公共交通事業者、行政等から構 公共交通協議会で協議し、運行ルート。 取組む内容 公共交通を推進することによって、CC る。 日標値の妥当性のチェック 実現性が乏しい値ではない が小さい値ではない がからする場合、比較対象例における目標 がある 実施予定の対策 「度活用 □⑤ P F I 等民 対応 □⑥ 受益者負担	域協議会で審議し、適合を上、同協議会で検討 会上、同協議会で検討 で表示している で表示している で表示しているが の検討を行っている での検討を行っているが が が が に値(と現況値の差)と 間資本の活用 は は は は は は は は は は	●①事前確認での想定 ②②事前確認での想定 ②②事前確認での想定 想定どおりとした理通 ③②市が生き導行として理通 ③③市進き導行となる。 ④④市の支にススの安と 「⑤サービススの容と 実施した参加・協考 長委員が参加し、地域のある。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	どおりでなかった 由/想定どおりでなる議議会(交通会議)、市には安市標の実現にはなきが確保された。 をはまかれたとで市場の実現に接きなが、ではなきがではない。 をはまかいではなきがではない。 をはまかいではなきがではない。 をはまかいではなきがではない。 をはまる場合を表現の意見等をを反映ででは、 とでで環境負荷 は、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では	かを開催した 下の 下の 下の 下の 下の 下の 下の 下	な 通 政 市議で で 施及る が 市議で で 施及る が 市議で で 施及る が 市議で で 一 施及る が 前後で で 一 施及る の 一 の の の の の の の の の の の の の の の の の	のいて協議した。 ののでは、機能を有した機能を有した機能を有した機能を有したとした。 の別の関係を表したというでは、機能を対したというでは、 のののでは、機能を対したというでは、 のののでは、機能を対したというでは、 のののでは、機能を対したとなった。 事ののでは、 のののでは、機能を対した。 事のを表した。 事のを表した。 事のを表した。 事のを表した。 事のを表した。 事のを表した。 事のを表した。 事のを表した。 事のを表した。	・必要性の理はりの理なりのであるため。 動の程度・内理由/期待以下 境への配慮 た 原因〉	容であった原因>	● 要
要性参加・協働の工夫環境への配慮	(1) 事業がます。 (2) 市が実施 (2) 市かる実施 市工人体制 (1) 目標 環いる (1) 目標 設設 (2) 事業業費	評価(DO+CHECK 画項目 今必要である理由・ やってある理由・ でする必要性は の必要性は の必要性) やるか であるが である。 であるが であるが であるが であるが であるが であるが であるが であるが	公共交通等によりするを (表別では、	るためくない。 N P 市が市が推進の大きにといる。 N P 市が市が推進の大きにといる。 N P 市が市が推進のできた。 N P 市が市が推進のできたといる。 本では、がすることがです。 本では、といるのののからです。 本では、といるのでは、といるのでは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	利便性を業存でするこのでは実施でするこのでは実施です。既存を保するこのでは実施でする。のでは実施ですができているのでは実施ですができないいるのでは、実施ですができないいるのでは、実施できないが、特質では、実施できないが、特質では、実施できないが、特質では、実施できないが、特質では、大学では、大学では、大学では、大学では、大学では、大学では、大学では、大学	↑ 評 価 とは重要な施策であり、既存交通の発展を 警察・国交省などが参加する我孫子市地域 言をあびバスの運行方法についても、法会 <その他の内容> <その他の内容> <その他の内容> 本と、公共交通事業者、行政等から構 公共交通協議会で協議し、運行ルート。 取組む内容 公共交通を推進することによって、CC る。 日標値の妥当性のチェック 実現性が乏しい値ではない が小さい値ではない がからする場合、比較対象例における目標 がある 実施予定の対策 「度活用 □⑤ P F I 等民 対応 □⑥ 受益者負担	破協議会で審議し、適合と、同協議会で検討 (大きな) (大き	①①事前確認での想定 ②②事前確認での想定 ②②事前確認での想定 ③定だおりとした理通 「②市が生き導でとと 「③市が生き導でといる。 「③・サービススのを 「③・サービススのを 「○⑤・サービススのを 「○⑥・サービススのを 「○⑥・サービススのを 「○⑥・サービススのを 「○⑥・サービススのを 「○⑥・サービススのを 「○⑥・サービススのを 「○⑥・サービススのを 「○⑥・サービススのを 「・「○⑥・「○⑥・「○⑥・「○⑥・「○⑥・「○⑥・「○⑥・「○⑥・「○⑥・「○	どおりでなかった 田/想定とおりでない。 田/想定とな通会議 大けた。 (大力を) では、 (大力を) では	かを開でた原し、 下のたた原し、 下のたた 唇 このきる に で で で で で で で で で で で で で で で で で で	な 通 政 市議で で 施及る が 市議で で 施及る が 市議で で 施及る が 市議で で 一 施及る が 前後で で 一 施及る の 一 の の の の の の の の の の の の の の の の の	のいて協議した。 ののでは、機能を有した機能を有した機能を有した機能を有したとした。 の別の関係を表したというでは、機能を対したというでは、 のののでは、機能を対したというでは、 のののでは、機能を対したというでは、 のののでは、機能を対したとなった。 事ののでは、 のののでは、機能を対した。 事のを表した。 事のを表した。 事のを表した。 事のを表した。 事のを表した。 事のを表した。 事のを表した。 事のを表した。 事のを表した。	・必要性の理なりの理なりのである。 ・ をいまましたが、 ・	容であった原因>	● 要 要 で 決
要性参加・協働の工夫環境への配慮効	(1) 事業分(1) 事業分(2) 市が実か(2) 市が実か(市が実か) (2) 市が高い(市が実か) (4) 東京の(4)	評価(DO+CHECK 画項目 今必要である理由・ やってある理由・ でする必要性は の必要性は の必要性) やるか であるが である。 であるが であるが であるが であるが であるが であるが であるが であるが	公共交通等によりずによりでは、「等主化のある。」 「国際のでは、「のでは、「のでは、「のでは、「のでは、「のでは、」」 「のでは、「のでは、「のでは、」」 「のでは、「のでは、「のでは、「のでは、」」 「のでは、「のでは、「のでは、「のでは、「のでは、「のでは、「のでは、「のでは、	るできたいない。 P O 市が市が推進のするにというです。 P O 市が市が推進のするにというです。 P で体がったとこるよりの内容であるにいる。 P O 市が市が推進のできたというです。 P O 市が市が推進のののののののののののののののののののののののののののののののののの	利便性を業存の ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	↑ 評 価 とは重要な施策であり、既存交通の発展を 警察・国交省などが参加する我孫子市地域 言をあびバスの運行方法についても、法会 <その他の内容> <その他の内容> <その他の内容> 本と、公共交通事業者、行政等から構 公共交通協議会で協議し、運行ルート。 取組む内容 公共交通を推進することによって、CC る。 日標値の妥当性のチェック 実現性が乏しい値ではない が小さい値ではない がからする場合、比較対象例における目標 がある 実施予定の対策 「度活用 □⑤ P F I 等民 対応 □⑥ 受益者負担	破協議会で審議し、適合と、同協議会で検討 (大きな) (大き	① 事前確認での想定 ② 事前確認での想定 ② 事前確認での想定 ② 事前確認での想定 ② 事前確認での想定 ② 表示地域公共交通 ③ 市経主導でとと ④ (全市が生きれたが必ずなととした。 ③ (会市の支援スが改革なので、では、10・サービスののでは、10・サービスののの容) 「実施した参加・協考を加し、地域の表面の利用を誘導が、地域のの利用を誘導が、地域のの利用を誘導が、地域のの利用を誘導が、地域のの利用を誘導が、地域のの利用を誘導が、地域のの利用を誘導が、地域のの利用を誘導が、地域のの利用を誘導が、実績値(f)(人) 「 160、327 実施状況 「実績値(g)(千円)	どおりでなかった 田/想定とおりでない。 田/想定とな通会議 大けたことでで、現に保治基盤が確保とされた 施策の日標の実現に保治基盤が確保とされた 個の自然を内容にはでする場合にはです。 日本のは、日本のは、日本のは、日本のは、日本のは、日本のは、日本のは、日本のは、	かを開でた原し、 下のたた原し、 下のたた 唇 このきる に で で で で で で で で で で で で で で で で で で	な 通 政 市議で で 施及る が 市議で で 施及る が 市議で で 施及る が 市議で で 一 施及る が 前後で で 一 施及る の 一 の の の の の の の の の の の の の の の の の	のいて協議した。 のび機能を有した機能を有した機能を有した機能を有したとなる。 の別期待したはおりのたりにない。 をとどおおりでなかった原りにない。 の②②事前ののを	・必要性の理なりの理なりのである。 ・ をいまましたが、 ・	容であった原因>	● 要
要 性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効 率	(1) 事業がます。 (2) 市が実施 (2) 市かる実施 市工人体制 (1) 目標 環いる (1) 目標 設設 (2) 事業業費	評価(DO+CHECK 画項目 今必要である理由・ やってある理由・ でする必要性は の必要性は の必要性) やるか であるが である。 であるが であるが であるが であるが であるが であるが であるが であるが	公共交通等によりする (理由) □□ (型)	るためくは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	利便性を業存でするこのでは実施でするこのでは実施です。既存を保するこのでは実施でする。のでは実施ですができているのでは実施ですができないいるのでは、実施ですができないいるのでは、実施できないが、特質では、実施できないが、特質では、実施できないが、特質では、実施できないが、特質では、大学では、大学では、大学では、大学では、大学では、大学では、大学では、大学	↑ 評 価 とは重要な施策であり、既存交通の発展を 警察・国交省などが参加する我孫子市地域 言をあびバスの運行方法についても、法会 <その他の内容> <その他の内容> <その他の内容> 本と、公共交通事業者、行政等から構 公共交通協議会で協議し、運行ルート。 取組む内容 公共交通を推進することによって、CC る。 日標値の妥当性のチェック 実現性が乏しい値ではない が小さい値ではない がからする場合、比較対象例における目標 がある 実施予定の対策 「度活用 □⑤ P F I 等民 対応 □⑥ 受益者負担	破協議会で審議し、適合と、同協議会で検討 (大きな) (大き	①①事前確認での想定 ②②事前確認での想定 ②②事前確認での想定 ③定だおりとした理通 「②市が生き導でとと 「③市が生き導でといる。 「③・サービススのを 「③・サービススのを 「○⑤・サービススのを 「○⑥・サービススのを 「○⑥・サービススのを 「○⑥・サービススのを 「○⑥・サービススのを 「○⑥・サービススのを 「○⑥・サービススのを 「○⑥・サービススのを 「○⑥・サービススのを 「・「○⑥・「○⑥・「○⑥・「○⑥・「○⑥・「○⑥・「○⑥・「○⑥・「○⑥・「○	どおりでなかった 田/想定とおりでない。 田/想定とな通会議 大けたことでで、現に保治基盤が確保とされた 施策の日標の実現に保治基盤が確保とされた 個の自然を内容にはでする場合にはです。 日本のは、日本のは、日本のは、日本のは、日本のは、日本のは、日本のは、日本のは、	かを開でた原し、 下のたた原し、 下のたた 唇 このきる に で で で で で で で で で で で で で で で で で で	な 通 政 市議で で 施及る が 市議で で 施及る が 市議で で 施及る が 市議で で 一 施及る が 前後で で 一 施及る の 一 の の の の の の の の の の の の の の の の の	のいて協議した。 のび機能を有した機能を有した機能を有した機能を有したとなる。 の別期待したはおりのたりにない。 をとどおおりでなかった原りにない。 の②②事前ののを	・必要性の理なりの理なりのである。 ・ をいまましたが、 ・	容であった原因>	● 要 要 で 決
要 性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効 率	(1) 事業がは、(2) 市あ(市本実施 (2) 市かる(市本実施 (2) 市かる(市本実施 (2) 市かる(市本実施 (1) 日本 (4) 日本 (1) 日本 (2) 日本 (1)	評価(DO+CHECK 画項目 今必要である理由・ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	公共交通等に展開定しまり ・ 「展開に展開により ・ 「展開に展開に ・ 「理由」 □ □ に は に は に に に に に に に に に に に に に に	るためくは、となって、	利便性を業存でするこのでは実施でするこのでは実施です。既存を保するこのでは実施でするに、では実施ですができない。 ある実は、は実がが得ででは、では、できないが得ででは、できないが得でできない。 あるまりより、施策のの性質ののでは、できないができない。 「① ② 現現適同同では、として、必要なででは、できないでは、できないができない。 「② ③ 独居のできないが、できないできないが、できないが、できないが、できないが、できないが、できないが、できないが、できないが、できない	↑ 評 価 とは重要な施策であり、既存交通の発展を 警察・国交省などが参加する我孫子市地域 言をあびバスの運行方法についても、法会 <その他の内容> <その他の内容> <その他の内容> 本と、公共交通事業者、行政等から構 公共交通協議会で協議し、運行ルート。 取組む内容 公共交通を推進することによって、CC る。 日標値の妥当性のチェック 実現性が乏しい値ではない が小さい値ではない がからする場合、比較対象例における目標 がある 実施予定の対策 「度活用 □⑤ P F I 等民 対応 □⑥ 受益者負担	破協議会で審議し、適合と、同協議会で検討 (大きな) (大き	①①事前確認での想定 ②②事前確認での想定 ②②事前確認での想定 ③定だおりとした理通 「②市が生き導でとと 「③市が生き導でといる。 「③・サービススのを 「③・サービススのを 「○⑤・サービススのを 「○⑥・サービススのを 「○⑥・サービススのを 「○⑥・サービススのを 「○⑥・サービススのを 「○⑥・サービススのを 「○⑥・サービススのを 「○⑥・サービススのを 「○⑥・サービススのを 「・「○⑥・「○⑥・「○⑥・「○⑥・「○⑥・「○⑥・「○⑥・「○⑥・「○⑥・「○	どおりでなから、	かを開施った	文通	のいて協議とした。 のび機能を有した機能を有した。 のび機能を有した以上おりのでは、機能をしたした。 のが機能を有した。 のが機能を有した。 のが機能を有した。 のが機能を有いた。 のが機能を有いた。 のが機能を有いた。 ののは、機能をなった。 ののは、機能をなった。 ののは、は、ないのでは、ないのでは、ないでなった。 ののは、は、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、な	・必要性よりための程はよったの程はよったのである。 中央 はいまま である かっちゅう はいまま はいまま はいまま はいまま はいまま はいまま はいまま はいま	容容であった原因> 会されたことないて かった原因>	●
要 性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効 率	(1) 事業がは、 (2) 市までは、 (2) 市までは、 (2) 市までは、 (2) 市までは、 (3) 担係によりでは、 (4) 単標によりでは、 (5) 単標によりでは、 (6) 単標によりでは、 (7) 単標によりには、 (8) 単純によりには、 (1) 目標によりには、 (2) 事いるが、 (3) 担待によりには、 (4) 単純によりには、 (5) 単純によ	評価 (DO+CHECK 面頂目 今必要である理由・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	公共交通等に展別定しています。 ●では、関東には、関東には、関東には、関東には、関東には、関東には、関東には、関東に	るためくは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	利便性を業存ですることでは実施ですることでは実施でする。既存を保守することでは実施でする。のでは実施でする。のでは実施ですができないのでは実施でする。では実施でする。では実施でする。では実施でする。 「はまた」のでは、一つのでは、一のでは、一つのでは、一つのでは、一つのでは、一つのでは、一つのでは、一つのでは、一つのでは、一つのでは、一のでは、一のでは、一のでは、一のでは、一のでは、一のでは、一のでは、一	す 評 価 とは重要な施策であり、既存交通の発展を警察・国交省などが参加する我孫子市地域するあびパスの運行方法についても、法会		●①事前確認での想定 ②②事前確認での想定 ②②事前確認での想定 ③②東新確認での想定 想案子市地域公共交通 ③③市建さ導でとと、 ③③市建さ導でとなる。 ③⑤サービスの ●②のではスのの一 その他の内容〉 実施した参加・協参加し、地が考しいる。 実施した参加・協参があせいる。 実施値(f)(人) 160、327 実施状況 実績値(g)(千円) 73、371 超過理由等〉 達成状況	どおりではおりでは	かを開でた	文 通 本 は に に 施及る	ののででである。 では、	・ 必要性なりためのというです。 おります ではない はいまる という はいまる という はいます はいます はいます はいます はいます はいます はいます はいます	容であった原因>	● ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
要 性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効 率	(1) 事業別 (2) 事業別 (2) 市あ (市工(体制 環い (3) 目標 機設) (3) 目標 機設 (3) 目標 (2) 事業 (3) 目標 (2) 事業 (4) (4) (5) (6) (6) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7	評価 (DO+CHECK 面頂目 今必要である理由・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	公共交通等に展開定しまり ・ 「展開に展開により ・ 「展開に展開に ・ 「理由」 □ □ に は に は に に に に に に に に に に に に に に	るためくは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	利便性を業存ですることでは実施ですることでは実施でする。既存を保守することでは実施でする。のでは実施でする。のでは実施ですができないのでは実施でする。では実施でする。では実施でする。では実施でする。 「はまた」のでは、一つのでは、一のでは、一つのでは、一つのでは、一つのでは、一つのでは、一つのでは、一つのでは、一つのでは、一つのでは、一のでは、一のでは、一のでは、一のでは、一のでは、一のでは、一のでは、一	が 評 価 とは重要な施策であり、既存交通の発展を 警察・国交省などが参加する我孫子市地域 であめびバスの運行方法についても、法会 「一をの他の内容」 「一をの事業者、「一をの対象例における目標にある。 「一をの対象例における目標にある。「一度活用」 「「「一の受益者負担」 「「「一の受益者負担」 「「「一のできる」 「「一のできる」 「「「一のできる」 「「「一のできる」 「「一のできる」 「「「一のできる」 「「「一のできる」 「「「一のできる」 「「「一の対象例」 「「「一のできる」 「「「「一のできる」 「「「「「一のできる」」 「「「「「一のできる」」 「「「「「「「一のできる」」 「「「「「「「「」」」 「「「「「「」」」 「「「「「」」」 「「「「」」」 「「「「」」 「「「」」 「「「」」 「「「」」 「「「」」 「「「」」 「「「」」 「「「」」 「「「」」 「「「」」 「「「」」 「「「」」 「「「」」 「「「」」 「「「」」 「「「」」 「「「」」 「「」」 「「「」」 「「「」」 「「」」 「「「」」 「「」 「」		●①事前確認での想定 ②②事前確認での想定 ②②事前確認での想定 ③②事が発された少年を導でとした理話 ③③市産を導でといるででは、のででは、のででは、のででは、のででは、のででは、のででは、のででは、	どおりでなかった 由 / 想定 / とおりでな	かを開 で た	交通	ののででである。 では、	・ 必要性なりためのというです。 おります ではない はいまる という はいまる という はいます はいます はいます はいます はいます はいます はいます はいます	容 であった原因> ************************************	● ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率性	(1) 事業がは、 (2) 市までは、 (2) 市までは、 (2) 市までは、 (2) 市までは、 (3) 担係によりでは、 (4) 単標によりでは、 (5) 単標によりでは、 (6) 単標によりでは、 (7) 単標によりには、 (8) 単純によりには、 (1) 目標によりには、 (2) 事いるが、 (3) 担待によりには、 (4) 単純によりには、 (5) 単純によ	評価 (DO+CHECK 面目 の	公共交通等に展別定しています。 ●では、関東には、関東には、関東には、関東には、関東には、関東には、関東には、関東に	るためくは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	利便性を確保することでは実施では、	す 評 価 とは重要な施策であり、既存交通の発展を警察・国交省などが参加する我孫子市地域するあびパスの運行方法についても、法会		●①事前確認での想定 ②②事前確認での想定 ②②事前確認での想定 想定どおりとした理通 ③②市が先さは関係である。 ③③市で選びの一ビビススのの一ビススのの一ビススのの他の容 実施した・協働が参加し、地域のある。 大変通の利用を誘導する。 ・ 実績値(f)(人) 160,327 ・ 実権値(g)(千円) ・ ス、371 ・ ス、371 ・ 選過理由等 ・ 実績値(h) ・ は続きに対ける。 ・ は考している。 ・ は表している。 ・ はまればいる。 はまればいる。 ・ はまればいる。 はまればいる。 はまればいる。	どおりではおりでは	かを開 で た	文 通 本 は に に 施及る	ののででである。 では、	・ 必要性なりためのというです。 おります ではない はいまる という はいまる という はいます はいます はいます はいます はいます はいます はいます はいます	容 であった原因> ************************************	● ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
要性参加・協働の工夫環境への配慮 効率性 3・	(1) 事業ががは、 (2) 市あ(市本) かがのまた。 (2) 市あ(市本) かが、(1) 目のでは、(2) 下のでは、(3) 日本 では、(1) 目標により、(1) 目標により、(2) 下のでは、(3) 日本 では、(3) 日本 では、(4) では	評価 (DO+CHECK Tage of the content o	公共交通等によりする (国本) (国本) (国本) (国本) (国本) (国本) (国本) (国本)	るできるできる。	利便性を業存では、	す 評 価 とは重要な施策であり、既存交通の発展を警察・国交省などが参加する我孫子市地域するあびパスの運行方法についても、法会		●①事前確認での想定 ②②事前確認での想定 ②②事前確認での想定 想定どおりとした理通 ③②市が先さは関係である。 ③③市で選びの一ビビススのの一ビススのの一ビススのの他の容 実施した・協働が参加し、地域のある。 大変通の利用を誘導する。 ・ 実績値(f)(人) 160,327 ・ 実権値(g)(千円) ・ ス、371 ・ ス、371 ・ 選過理由等 ・ 実績値(h) ・ は続きに対ける。 ・ は考している。 ・ は表している。 ・ はまればいる。 はまればいる。 ・ はまればいる。 はまればいる。 はまればいる。	どおりではおりでは	かを開 で	交通 で で で で で で で で で	ののでは、	・ 必要性なりためのというです。 おります ではない はいまる という はいまる という はいます はいます はいます はいます はいます はいます はいます はいます	容 であった原因> ************************************	●
要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率性 3 評	(1) 事業景 が (1) 事業景 が (2) 市 あ (市 工 (本 制 で) を (2) 下 市 な (3) と (3) と (4) と (4) を (5) を (5) を (6) を (6) を (7)	評価 (DO+CHECK 日本	公共交通等によりする (上の) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本	るたいくない。 I P 市が市 が推進のよい。 I P 市が市が推進のよい。 I P 市が市が推進ののののからです。 I E I L に いいのののののとでは、	利便性を業存でするこのでは実施のもない。 ありよります。 「では実施のもれるします。 「では実施のもれるします。 「でがでかった。」 「のでは実施のもれるします。 「のでは実施のもれるします。」 「のでは実施のもれるします。」 「のでは実施のもれるします。」 「のでは実施のもれるします。」 「のでは実施のもれるします。」 「のでは実施のもれるします。」 「のでは実施のもれるします。」 「のでは実施のもれるします。」 「のでは、「のでは、「のでは、「のでは、「のでは、「のでは、「のでは、「のでは、	↑ 評 価 とは重要な施策であり、既存交通の発展・ 警察・国交省などが参加する我孫子市地域であるあびパスの運行方法についても、法名 <その他の内容> <その他の内容> <その他の内容> ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・		●①事前確認での想定 ②②事前確認での想定 ②②事前確認での想定 想定どおりとした理通 ③②市が先さは関係である。 ③③市で選びの一ビビススのの一ビススのの一ビススのの他の容 実施した・協働が参加し、地域のある。 大変通の利用を誘導する。 ・ 実績値(f)(人) 160,327 ・ 実権値(g)(千円) ・ ス、371 ・ ス、371 ・ 選過理由等 ・ 実績値(h) ・ は続きに対ける。 ・ は考している。 ・ は表している。 ・ はまればいる。 はまればいる。 ・ はまればいる。 はまればいる。 はまればいる。	どおりではおりでは	かを開 で	文 通 本 は に に 施及る	ののでは、	・ 必要性なりためのというです。 おります ではない はいまる という はいまる という はいます はいます はいます はいます はいます はいます はいます はいます	容 であった原因> ************************************	● ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○

事	[3号						業評価表										
	キコード	2016		討	果コード	0602		会計種別	一般会	会計			予算0	D種類 ■	■政策	□経常	□なし
1.	事業の概要(PLAN)																
		①事業名	基本事業							†画への	•	有 〇無		②部課名	建設部・交	通課	
		③事業主体	個別事業 ●市	下ヶ戸・中里 〇その他	里線外 1 線の整備 (<u>† </u>)	4)対象均	置づけ m 区	□我孫子	口天王台	■湖北	□新木	口布佐	□全市	
<i>(</i> 1) ± .	. lor	⑤事業期間	U.,,	0 (0)12	· 令和 3	3年度 ~ 令和 5年度			⑥担当耶				6 人	(換算人数		1.4 人)	
(1)事	機要	⑦事業費	総事業費		1, 17	73,000 千円			当該(開	開始)年度	(当 初)		28,610 千円	(うち人件費		2,180 千円)	
		(人件費含む)				· · ·	Ι				(変更後)		29,258 千円	(うち人件費	1	2,180 千円)	
		⑧施策の位置づけ	施策 コード		63102	重点プロジェクト への位置づけ	重点な	: L		画地区別 D位置づけ	•	有 〇無		部門別計画への 位置づけ	(計画名)	都市計画マスタ	ープラン
(0) E		施策目的・				上 ・進めている都市計画道路3・4				* - 45				下線を国道356			
(2)目		展開方向	里線と3・	4・10号間	青山・日秀線の整	5号根戸新田・布佐下線の整備に 整備を進めます。また、事故多発	箇所や渋滞箇所につ	いては、安全施	i	美目的	・日秀線及び3	3・4・9号下	ヶ戸・中里線の		き囲を分散させ	であために、3 ·	4・10号育
						子バイパス(都市計画道路3・5 ↓・9号下ヶ戸・中里線の全長3,					○千葉県との版 ○不動産鑑定・		4月~3 4月~3				
				(幅員16m) 【16m)を割		0号青山・日秀線間全長5, 2	60mの内、未整備	区間の延長58		核年度 行計画	物件調査算定業 ○権利者との協		4月~3 4月~3	月			
(3)事	内容	内 容									○事業用地取得○除斥金支払し	١	4月~3 4月~3	月			
										核年度 + □ + □	関係機関や権利 取得を行う。	引者と協議・調整	整を行い、土地	開発公社による用	月地先行 単位	想定值	9
(4) 法:	だ目標(期待する成果)				· 读成日堙	駅(期待する成果)				吉果指標 票種類			指標		単位	実績値 (5) 現況値	(6)目標値
	年度	関係機関や権利者	と協議・調整	を行い、土地		る用地先行取得を行う。				*************************************	事業用地取得		16 15		件	0 列加區	(0) 日孫但
	1 3年度	事業用地の取得及	び道路整備エ	こ事を進める。	,						用地買収及び追	道路改良工事			%		5
] 4年度	道路整備工事の実施							·		整備進捗率(月	月地取得率+エ♀	事進捗率)		%		8
121	- 1-1X	事業化に向けて関	係機関との協	協議・調整は当	当然必要となり、	地権者を含めた関係権利者の理	解と協力を得なけれ	ばならず、現体		-1×							
(7)事	実施上の課題と対応	制での対応は不可能が必要不可欠である。		事業費の財源と	として国庫補助金	金の要望や申請手続きもあわせて	必要となることから	担当職員の増員	代替	案検討	0	有●無					
			平成31:	年度		.	令和 2年度				· 令和	1 3年度			令和	〕4年度	
		束:	内 容			政 内 容	予算額	i(千円) 決算額	1	策:	内 容		金額(千円)	策:	内 容	!	金額(千円)
		* 補助金申請 * A O カラー図面			0 7	* 補助金申請 * AOカラー図面印刷代		0 7		〔用地等	要望・補助金申記 等の取得〕			0 * A O カラー 〔用地等の)取得]		
		〔用地等の取得* 収入印紙代	#)		62	〔用地等の取得〕 * 収入印紙代		170		* 収入印 * 不動産	紙代 濫定・登記手数米	¥	1	8 * 収入印紙代)1 * 不動産鑑定		1	11 17, 400
		*:不動産鑑定・登 *:物件調査業務委			12, 029	(うちR3繰越分) * 不動産鑑定・登記手数料		△2 9, 367		* 物件調査	查業務委託料 細設計業務委託料		4, 34	45 * 物件調査業 38 * 除斥金(田	終委託料		3, 000 350
	実施内容	*:看板作成業務委	託料		157 1, 808	(うちR3繰越分) * 物件調査業務委託料		∆1, 650 5, 313		*:管理用均	地等用地取得費 地等物件補償費	(起債対象)	4, 50		∃行為(H3C		",
(8) 施名		* 物件移転補償費			2, 131	(うちR3繰越分) * 除斥金(田畑地)		∆1, 513 350		〔工事〕		(AEBA) INI		* 用地取得費	『(買戻し)	(起債対象)	38, 639 500, 000
	貝 川	* 用地維持管理工		H3E/j	264	〔工事〕				* 除斥金	(田地))~PE)]		30 〔整備工事	[]		
		(債務負担行為 設定総額 668,	, 415千円			* : 用地維持管理工事費 ・		1, 223		*:用地取往	負担行為(H3(得費(債務負担7 紙代(R2繰越分)			0 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	[(1工区)(空原对 <i>外)</i>	36, 750
		*:用地取得費(債 *:物件移転補償費	と (債務負担	500,000千円		* 物件移転補償費(債務負担1	0, 189千円)	0		*:不動産釒	艦定・登記手数料		1, 65				
		* 用地取得費(買 * 物件移転補償費				* 設計業務委託料 (H30事故繰 * 物件補償費	/ 《起復对	3, 813	3, 813 2, 131	↑:物件調1	査業務委託料(R	4袱越刀)	1, 51	10			
	予算(決算)額	<u> </u>	計		26, 400	: 合計		17, 078	7, 766		合 計		43, 91		승 計		596, 157
	国庫支出金 県支出金	補助率 補助率		50 % 0 %	2,000	補助率 補助率	0 %	0	0	補助率 補助率		0 % 0 %		0 補助率 0 補助率		0 % 0 %	(
(9)財	起債 一般財源	充当率		90 %	1, 800 22, 600	充当率	0 %	0 17, 078	3, 400 4, 366	充当率		90 %	24, 90 19, 01			90 %	517, 800 78, 357
	その他の財源 換算人数(人)	□特会 □受益	益 □基金 □	その他	0 1. 4	□特会 □受益 □基金 □	その他	0 1. 4	0 1. 4	□特会	会 □受益 □基金	〕□その他	0.8		□受益 □基金	□その他	0.85
(10) 人	件費等 正職員人件費 嘱託職員報酬額				12, 320 0			12, 180	12, 180				7, 39	95 0			7, 395
事業費(臨時職員賃金額 予算(決算)額+正職員人件費)				0 38, 720			0 29, 258	0				51, 30	0			603, 552
(11) 単			4, 840 ∓ F	円/件	00, 720	3, 250. 89∓	円/件		19, 946				01,00				000, 002
	事業の評価 (DO+CHECK)															
	評価項目				事前	: 評 価					事 後 評	価(評価結果)	に応じ、改善案	異検討(拡充も含む))		改善検討
					左下線(国道35	56我孫子バイパス)の完成に伴	い、増加する自動車	交通を幹●	①事前確認	での想定の	どおり どおりでなかった	<u> </u>					
(1	事業が今必要である理由・	娘道路網を築くこ			で性流れな通空間	引を確保する 心 亜がある					C 83 7 C 43 7 7 1						
		線道路網を築くこ。 	とにより方形	なさせ、安全で	で快適な交通空間	引を確保する必要がある。		0	②事前確認		1 /相史じむ!! で						O要 ●不要
	事業が予必要である理由・ 背景は?(事業の必要性)	線道路網を築くこ。 	とにより分前	なさせ、安全で	で快適な交通空間	『を確保する必要がある 。		○(< 都市	②事前確認 限定どおり 計画道路	とした理由 3・5・1		なかった原因> 布佐下線(国道	1356号バイル	パス)の開通に伴		動車交通を幹線	●不要
.72		●①民間企業、N	1PO、市民[団体等では実	z施できない	引を確保する必要がある。 <その他の内容>		○	②事前確認 記定どおり 計画道路 ・築くこと ①民間企業	とした理由 3・5・1 により分散 ŧ、NPO、	5号根戸新田・ なさせ、安全で快 、市民団体等でに	なかった原因> 布佐下線(国道 適な交通機能や は実施できなか	≦356号バイル ○空間機能を確何	パス) の開通に伴 <u>保する必要がある</u> の具体的な内容・	•		●不要
		●①民間企業、N (理由) □法令等 ■提供主(NPO、市民[で市が実施す 体が市しかな	団体等では実 「ることが定&	z施できない			○	②事前確認 限定どおり 5計画道と 1)民間企業 ②市が主義 ③市が先輩	とした理由 3・5・1 により分散	5号根戸新田・ なさせ、安全で快	なかった原因> 布佐下線(国道 適な交通機能や は実施できなか・ なかった	≦356号バイル ○空間機能を確何	保する必要がある	•		●不要
要	背景は?(事業の必要性)	●①民間企業、N (理由) □法令等 ■提供主作 □その他	I P O 、市民(で市が実施す 体が市しかな	団体等では実 「ることが定め い	z施できない	<その他の内容>		○	②事前確認 限定どお道に を発展でいる。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	とした理 3 により分 6 により 7 に 8 で 8 で 9 で 9 で 9 で 1 た 1 で 1 で 1 で 1 で 1 で 1 で 1 で 1 で 1 で 1 で	5号根戸新田・なさせ、安全で快、市民団体等では ければ実効性がかたことで市民へ音 施策の目標の実践	なかった原因> 布佐下線(国道 適な交通機能や は実施できなか なかった 普及が一層	≦356号バイル ○空間機能を確何	保する必要がある	•		●不要
要	背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性は あるか?	●①民間企業、N (理由) □法令等 ■提供主(□その他 ○②自治体である (理由) □市が主	NPO、市民I で市が実施す 体が市しかな ら市が推進すっ 導で進めるこ	団体等では実 こることが定め い べきである ことにより実象	能できない められている 効性が得られる	<その他の内容> <その他の内容>		○	②事前確認 限定どお道と を発く間と で発く間では で発く間では では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 で	とした理由 3・5・1 により分散 に、NPO、 等等となった いた いた いた で進が本が で確く	5号根戸新田・なさせ、安全で快、市民団体等では ければ実効性がかたことで市民へ音 施策の目標の実践	なかった原因> 布佐下線(国道 適な交通機能や は実施できなかい なかった 普及が一層	≦356号バイル ○空間機能を確何	保する必要がある	•		●不要
要	背景は?(事業の必要性)	●①民間企業、N (理由) □法令等 ■提供主作 □その他 〇②自治体である (理由) □市が主 □市が実	IPO、市民I で市が実施す 体が市しかな ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	団体等では実 でることが定め べきである ことにより実り ことにより、 い	が できない かられている かきれている かけが得られる 良質で安定した	<その他の内容> <その他の内容>		○	②事前 お道に発生を表する。 東京計・第123 のでは、 東京計・第23 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	とした 3 により 1 により 1 により 2 により 2 に 3 により 2 に 3 により 2 に 3 により 2 に 3 により 3 により 4 に 5 に 5 に 5 に 5 に 5 に 5 に 5 に 5	5号根戸新田・ (させ、安全で快 、市民団体等性が ければ実効性がが たことで市民へ 施策の目標の実理 保された 給基盤が確保され	なかった原因〉 布佐下線 領能や 適な交通機能や は実施できなか なかった 普及が一層 見に貢献した れた	6356号バイル ○空間機能を確 つた ○ <市実施	保する必要がある	•		●不要
要	背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性は あるか?	●①民間企業、N (理由) □法会等: ■提供主(□その他 ○②自治体である (理由) □市が主: □市が実; サービ; □市が支;	IPO、市民時で体が市で推進のでは、 で市が推進のはで、 ではないでは、 ではないでは、 でいる。 でい。 でいる。	団体等では実 つることが定め い べきである ことにより実 うことにより、	が できない かられている かきれている かけが得られる 良質で安定した	<その他の内容> <その他の内容>		○	②事前 お道に発生を表する。 東京計・第123 のでは、 東京計・第23 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	とした 3 により 1 により 1 により 2 により 2 に 3 により 2 に 3 により 2 に 3 により 2 に 3 により 3 により 4 に 5 に 5 に 5 に 5 に 5 に 5 に 5 に 5	5号根戸新田・なさせ、安全で快、市民団体等では ければ実効性がかたことで市民へ管 施策の目標の実践 保された	なかった原因〉 布佐下線 領能や 適な交通機能や は実施できなか なかった 普及が一層 見に貢献した れた	6356号バイル ○空間機能を確 つた ○ <市実施	保する必要がある	•		●不要
要	背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性は あるか?	●①民間企業、N (理由) □法令等 ■提供主付 □その他 ○②自治体である (理由) □市が主: □市が実! サービ: □市が支!	IPO、市民で市が実施する。 ですが推進する。 お専で進程をはいる。 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	団体等では実を 「ることが定め べきである ことにより実交 ことにより、 こことにより、 こことにより、 こことにより、 こことにより、	が できない かられている かきれている かけが得られる 良質で安定した	<その他の内容> <その他の内容> =		○	第 計算ときる場合を表する。 また 1 を 1 を 2 を 2 を 3 を 5 を 7 で 5 で 5 で 7 で 7 で 7 で 7 で 7 で 7 で 7 で	とした理由 は、よりのなった。 は、NPのな。 は、NPのな は、NPのな は、NPのな は、NPoな は、NPoな は、NPoな は、NPoな は、NPoな は、NPoな は	5号根戸新田・快 たませ、安体等では ・市民団効性がが たことで市関効性がが たことです標の実理 になれた になれた になるが確保された になるが確保された になるが確保された になるがないない。 はないないない。 はないないないない。 はないないないない。 はないないないないない。 はないないないないないないない。 はないないないないないないない。 はないないないないないないないないないないないない。 はないないないないないないないないないないないないないないないないないないない	なかった原因〉 本布佐下線通機能化 な実施できるかないった。 音及が一層 見に貢献した れた が実施する必要	6356号バイル ○空間機能を確 つた ○ <市実施	保する必要がある。 近の具体的な内容・	必要性の理由	i>	●不要
要	背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性は あるか?	●①民間企業、N(理由) □法会等: ■提供生(□その他) □市が支持: □中の他 ●②自治体である: □中のでは、サービ: □市が実が、□その他	IPO、市民はする。 で本が市しかな ・ でと、 ・ では、 ・ では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	団体等では実とでることが定といべきでよりは、 べきにとといること は 政策・ がある 実 り い か	が できない かられている かきれている かけが得られる 良質で安定した	<その他の内容> <その他の内容>		○	第 計算ときる場合を表する。 また 1 を 1 を 2 を 2 を 3 を 5 を 7 で 5 で 5 で 7 で 7 で 7 で 7 で 7 で 7 で 7 で	とした理由 は、よりのなった。 は、NPのな。 は、NPのな は、NPのな は、NPのな は、NPoな は、NPoな は、NPoな は、NPoな は、NPoな は、NPoな は	5号根戸新田・ なさせ、安全で快、市民団体等に 市民団体等が作った。 たことで市民の事様の実現 たっとで市様の実現 になれた。 になれた。 には、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 には、	なかった原因〉 本布佐下線通機能化 な実施できるかないった。 音及が一層 見に貢献した れた が実施する必要	6356号バイル 空間機能を確確 つた < 市実施反がある。○①①当	保する必要がある。 の具体的な内容・ 参加・協 初期待した以上	•	i>	●不要
要性(公	背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)	●①民間企業、N (理由) □法会等 ■提供主□その他 ○②自治体である (理由) □市が実: □市が実: □市が実: □市が変: 実現が「□その他	IPO、市底はすいた体が市しいでは、保証では、現場では、現場では、現場では、現場では、現場では、現場では、現場では、現場	団体等では実とでおってはません。 ではない べきでよりない くっといと いい かんしょく いい かん	が できない かられている かきれている かけが得られる 良質で安定した	<その他の内容> <その他の内容> =		○	② 京計楽年の (1) では、 (1) では、 (2) では、 (3) では、 (4) では、 (4) では、 (4) では、 (5) では、 (5) では、 (6) で	とした理由 は、よりのなった。 は、NPのな。 は、NPのな は、NPのな は、NPのな は、NPoな は、NPoな は、NPoな は、NPoな は、NPoな は、NPoな は	5号根戸新田・快 たませ、安体等では ・市民団効性がが たことで市関効性がが たことです標の実理 になれた になれた になるが確保された になるが確保された になるが確保された になるがないない。 はないないない。 はないないないない。 はないないないない。 はないないないないない。 はないないないないないないない。 はないないないないないないない。 はないないないないないないないないないないないない。 はないないないないないないないないないないないないないないないないないないない	なかった原因〉 本布佐下線通機能化 な実施できるかないった。 音及が一層 見に貢献した れた が実施する必要	i 3 5 6 号バイク 空間機能を確 でった < 本実施 をがある。	保する必要がある。 の具体的な内容・ 参加・協	必要性の理由	i>	●不要
要性 参加・協働	背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 民の参加や市民との協働を 大しているか?	●①民間企業、N (理由) □法会等・ □その他 ○②自治体である (理由) □市が主: □市が支! □市が支! □マの他	IPO、市底すな で市が市市で提供配こる ・ では、 進ることは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 で	団体等では実と かっこと かっこと かっこと かっこと かっこと かっち いっここ かっち いっここ かっち いっこう かっち	が できない かられている かきれている かけが得られる 良質で安定した	<その他の内容> <その他の内容> =		○	② 京計楽年の (1) では、 (1) では、 (2) では、 (3) では、 (4) では、 (4) では、 (4) では、 (5) では、 (5) では、 (6) で	とした理由 は、よりのなった。 は、NPのな。 は、NPのな は、NPのな は、NPのな は、NPoな は、NPoな は、NPoな は、NPoな は、NPoな は、NPoな は	5号根戸新田・快 たませ、安体等では ・市民団効性がが たことで市関効性がが たことです標の実理 になれた になれた になるが確保された になるが確保された になるが確保された になるがないない。 はないないない。 はないないないない。 はないないないない。 はないないないないない。 はないないないないないないない。 はないないないないないないない。 はないないないないないないないないないないないない。 はないないないないないないないないないないないないないないないないないないない	なかった原因〉 本布佐下線通機能化 な実施できるかないった。 音及が一層 見に貢献した れた が実施する必要	in i	保する必要がある。 の具体的な内容・ 参加・協 初期待したとより	。 必要性の理由 動の程度・内	容	●不要 ○ 要要 ● 不要
要性 参加・協働	背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)	●①民間企業、N (理由) □法快生 □ □ 担 快生 □ 日	IPO、市底すな で市が市市で提供配こる ・ では、 進ることは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 で	団体等では実と かっこと かっこと かっこと かっこと かっこと かっち いっここ かっち いっここ かっち いっこう かっち	が できない かられている かきれている かけが得られる 良質で安定した	<その他の内容> <その他の内容> =		○	② 京計楽年の (1) では、 (1) では、 (2) では、 (3) では、 (4) では、 (4) では、 (4) では、 (5) では、 (5) では、 (6) で	とした理由 は、よりのなった。 は、NPのな。 は、NPのな は、NPのな は、NPのな は、NPoな は、NPoな は、NPoな は、NPoな は、NPoな は、NPoな は	5号根戸新田・快 たませ、安体等では ・市民団効性がが たことで市関効性がが たことです標の実理 になれた になれた になるが確保された になるが確保された になるが確保された になるがないない。 はないないない。 はないないないない。 はないないないない。 はないないないないない。 はないないないないないないない。 はないないないないないないない。 はないないないないないないないないないないないない。 はないないないないないないないないないないないないないないないないないないない	なかった原因〉 本布佐下線通機能化 な実施できるかないった。 音及が一層 見に貢献した れた が実施する必要	in i	保する必要がある。 の具体的な内容・ 参加・協 初期待した以上 初期待したとおり 初の期待以下	。 必要性の理由 動の程度・内	容	●不要 ○ 要要 ● 不要
要性 参加・協働	背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 民の参加や市民との協働を 大しているか?	●①民間企業、N(理由) □法供生他 □ は提供性他 □ を	IPO、市底すな で市が市市で提供配こる ・ では、 進ることは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 で	団体等では実と かっこと かっこと かっこと かっこと かっこと かっち いっここ かっち いっここ かっち いっこう かっち	が できない かられている かきれている かけが得られる 良質で安定した	<その他の内容> <その他の内容> =		○	② 京計楽年の (1) では、 (1) では、 (2) では、 (3) では、 (4) では、 (4) では、 (4) では、 (5) では、 (5) では、 (6) で	とした理由 は、よりのなった。 は、NPのな。 は、NPのな は、NPのな は、NPのな は、NPoな は、NPoな は、NPoな は、NPoな は、NPoな は、NPoな は	5号根戸新田・快 たませ、安体等では ・市民団効性がが たことで市関効性がが たことです標の実理 になれた になれた になるが確保された になるが確保された になるが確保された になるがないない。 はないないない。 はないないないない。 はないないないない。 はないないないないない。 はないないないないないないない。 はないないないないないないない。 はないないないないないないないないないないないない。 はないないないないないないないないないないないないないないないないないないない	なかった原因〉 本布佐下線通機能化 な実施できるかないった。 音及が一層 見に貢献した れた が実施する必要	in i	保する必要がある。 の具体的な内容・ 参加・協 初期待した以上 初期待したとおり 初の期待以下	。 必要性の理由 動の程度・内	容	●不要 ○ 要要 ● 不要
要性参加・協働	背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 民の参加や市民との協働を 大しているか?	●①民間企業、N(理由) □法供供他 □は提供中他 ○②自治体である。 (理由) □市がま実に □市が現が、□その他 ○①事業業・運営主に ○③管市のより。その他の内容>	IPO、東京 市 下 下 下 下 下 下 下 下 下 下 下 下 下 下 下 下 下 下	団体等となっています。 でが定さい べいきにと り 内容 でおいよ 策 や 容 もいよ 、 か 容 もりしている。 は、 であります。 が定さい。 がことののものものものものものものものものものものものものものものものものものもの	が できない かられている かきれている かけが得られる 良質で安定した	<その他の内容> <その他の内容> エ夫の具体	的な内容	○	② 京計楽年の (1) では、 (1) では、 (2) では、 (3) では、 (4) では、 (4) では、 (4) では、 (5) では、 (5) では、 (6) で	とした。 は、より N 世 A とした。 は、まり N 世 A とした。 は、まり N 世 A とした。 は、まで役と、 ないが定とに、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では	5号根戸新全ででは、市民国党が出ていた。市民国党が関係をでは、市民国党のでは、1 中には実ででは、1 中には実ででは、1 中には、1 中には	なかった原因と達なかった原因と達なかった原因と達ながでは実施できるがはまなかった。 は実施でもまなかが一層 見に貢献したいた が実施する必必要 は、文は今後、 は、文は今後、 は、文は今後、	in i	保する必要がある。 の具体的な内容・ 参加・協 初期待した以上 初期待したとおり 初期待したとおり 初期待したとおり である。 を加い、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 には	。 必要性の理由 働の程度・内 理由/期待以コ	容	●不要 ○ 要要 ● 不要
要性 参加・協働	背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 民の参加や市民との協働を 大しているか?	●①民間企業、N(理由) □提供生化 □ は	PPの、実施の では、	団体等となってが定されていた。 でかった。 ではいいでならにというではいいでないのは、 ではいいでないでは、 ではいいでは、 ではいいでは、 ではいいである。 ではいいでは、 ではいいでは、 がいであります。 では、 ではいいでは、 ではいでは、 ではいでは、 ではいでは、 ではいでは、 ではいでは、 ではいでは、 ではいでは、 ではいでは、 ではいでは、 ではいでは、 ではいでは、 ではいでは、 ではいでは、 ではいでは、 ではいでは、 ではいでは、 ではいでは、 ではいでは、 ではいでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	が できない かられている かきれている かけが得られる 良質で安定した	マイの他の内容> マイク できない マイス	的な内容	○	② 東 計 楽 に 計 変 に に 市 が に の の に の の に の の に の の に の の に の の に の の に の の に の の の に の の に の の の に の の に の の に の の に の の に の の の の の の の の の の の の の	とした理・1 から	5号根戸新年・ 東京主任、安全で快 ・市民東効性がたければ東の性がたければ東の 標準 は ・施策の相様では ・施策の相様で保 ・施策のため、市 ・本学のため、市 ・本学のため、市 ・本学のようでは、 ・本学のようでは、 ・本学のようでは、 ・本学のようでは、 ・本学のようでは、 ・本学のようでは、 ・本学のようでは、 ・本学のようでは、 ・本学のようでは、 ・本学のようでは、 ・本学のようでは、 ・本学のようでは、 ・本学のようでは、 ・本学のようでは、 ・本学のようには、 ・本学のな、 ・本学のないないないないないないないないないないないないないないないないないないない	なかった原因と達なかった原因と達なかった原因と達なかった原因と達なを変通機能なかった。 は実施でたきながった。 自然でではまなかが、一層 は、正貢献したいたが、実施する必必要 は、では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、	i 3 5 6 号バイル 空間機能を確開機能を確定 マーカ マーカー マーカー マーカー マーカー マーカー マーカー マーカー	保する必要がある。 の具体的な内容・ 参加・協 初期待したとより 初初期待したとおり 初の期待したとおり 初の即り待以下 た以上となった理 環は 定どおり	必要性の理由 動の程度・内 理由/期待以T	容	●不要 ○ 要要 ● 不要
要性参加・協働の工夫環境	背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 民の参加や市民との協働を 夫しているか?	●①民間企業、N(理由) □法供供他 ○②自治体本市が主実 □ □ 表 で	P P O 、 東	団体等となってが定されていた。 でかった。 ではいいでならにというではいいでないのは、 ではいいでないでは、 ではいいでは、 ではいいでは、 ではいいである。 ではいいでは、 ではいいでは、 がいであります。 では、 ではいいでは、 ではいでは、 ではいでは、 ではいでは、 ではいでは、 ではいでは、 ではいでは、 ではいでは、 ではいでは、 ではいでは、 ではいでは、 ではいでは、 ではいでは、 ではいでは、 ではいでは、 ではいでは、 ではいでは、 ではいでは、 ではいでは、 ではいでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	が できない かられている かきれている かけが得られる 良質で安定した	<その他の内容> <その他の内容> 工夫の具体	的な内容	○	② 東 計 楽 に 計 変 に に 市 が に の の に の の に の の に の の に の の に の の に の の に の の に の の の に の の に の の の に の の に の の に の の に の の に の の の の の の の の の の の の の	とした理・1 から	5号根戸新年・ 東京主任、安全で快 ・市民東効性がたければ東の性がたければ東の 標準 は ・施策の相様では ・施策の相様で保 ・施策のため、市 ・本学のため、市 ・本学のため、市 ・本学のようでは、 ・本学のようでは、 ・本学のようでは、 ・本学のようでは、 ・本学のようでは、 ・本学のようでは、 ・本学のようでは、 ・本学のようでは、 ・本学のようでは、 ・本学のようでは、 ・本学のようでは、 ・本学のようでは、 ・本学のようでは、 ・本学のようでは、 ・本学のようには、 ・本学のな、 ・本学のないないないないないないないないないないないないないないないないないないない	なかった原因と達なかった原因と達なかった原因と達なかった原因と達なを変通機能なかった。 は実施でたきながった。 自然でではまなかが、一層 は、正貢献したいたが、実施する必必要 は、では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、	i 3 5 6 号バイル 空間機能を確開機能を確定 マーカ マーカー マーカー マーカー マーカー マーカー マーカー マーカー	保する必要がある。 の具体的な内容・ 参加・協 初期待した以上と 初期待したとより 初期待したとおり 初期待したとより 初の期待となった理 、た以上となった理 環境	必要性の理由 動の程度・内 理由/期待以T	容	●不要 ○ 要要 ● 不要
要性参加・協働の工夫環境	背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 民の参加や市民との協働を 大しているか?	●①民間企業、S等主任 (理由) □長間企業、会供生他 □是子 (理由) □量子 である主実に □ まで である主実に □ まで である (理由) □ 事業 理 民 のと (型) ②事 管 市市 その 他 の の を の 他 の の も と 変 長 を 共 存 調 で の は	P P が す こ るれ に す な で 体 が	団体等となってが定さい ではままる まい べきにと り 内 でおいよ 策 容 いっぱい でいまい でいまい でいまい でいまい でいまい でいまい でいまい からい でいまい からい からい ない からい ない からい ない からい ない はん	が できない かられている かきれている かけが得られる 良質で安定した	マイの他の内容> マイク できない マイス	的な内容	○	② 東 計 整 で に 計 変 に に 市 が に の の に の の に の の に の の に の の に の の に の の に の の に の の に の の に の の に の の に の の に の の に の の の の に の の の の の の の の の の の の の	とした理・1 から	5号根戸新年・ 東京主任、安全で快 ・市民東効性がたければ東の性がたければ東の 標準 は ・施策の相様では ・施策の相様で保 ・施策のため、市 ・本学のため、市 ・本学のため、市 ・本学のようでは、 ・本学のようでは、 ・本学のようでは、 ・本学のようでは、 ・本学のようでは、 ・本学のようでは、 ・本学のようでは、 ・本学のようでは、 ・本学のようでは、 ・本学のようでは、 ・本学のようでは、 ・本学のようでは、 ・本学のようでは、 ・本学のようでは、 ・本学のようには、 ・本学のな、 ・本学のないないないないないないないないないないないないないないないないないないない	なかった原因と達なかった原因と達なかった原因と達なかった原因と達なを変通機能なかった。 は実施でたきながった。 自然でではまなかが、一層 は、正貢献したいたが、実施する必必要 は、では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、	i 3 5 6 号バイル ウ空間機能を確認 マーマ マーマ マーマ マーマ マーマ マーマ マーマ マーマ マーマ マー	保する必要がある。 の具体的な内容・ 参加・協 初期待したとより 初初期待したとおり 初の期待したとおり 初の即り待以下 た以上となった理 環は 定どおり	・必要性の理由 働の程度・内 理由/期待以T 竟への配慮 た	容	● 不 要 要 要 要
要性参加・協働の工夫環境	背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 民の参加や市民との協働を 夫しているか? 制づくり)	●①民間企業、	P P 市が市 本 は 本 る す さ と は 体 画 画 画 連 施 と	団体等となってが定さる でが定さい であいた。 であいまである きにとしいの内の のりりしている でありいる でありいる	が できない かられている かきれている かけが得られる 良質で安定した	マイの他の内容> マイク できない マイス	的な内容	○	② 東 計 整 で に 計 変 に に 市 が に の の に の の に の の に の の に の の に の の に の の に の の に の の に の の に の の に の の に の の に の の に の の の の に の の の の の の の の の の の の の	とした理・1 から	5号根戸新年・ 東京主任、安全で快 ・市民東効性がたければ東の性がたければ東の 標準 は ・施策の相様では ・施策の相様で保 ・施策のため、市 ・本学のため、市 ・本学のため、市 ・本学のようでは、 ・本学のようでは、 ・本学のようでは、 ・本学のようでは、 ・本学のようでは、 ・本学のようでは、 ・本学のようでは、 ・本学のようでは、 ・本学のようでは、 ・本学のようでは、 ・本学のようでは、 ・本学のようでは、 ・本学のようでは、 ・本学のようでは、 ・本学のようには、 ・本学のな、 ・本学のないないないないないないないないないないないないないないないないないないない	なかった原因と達なかった原因と達なかった原因と達なかった原因と達なを変通機能なかった。 は実施でたきながった。 自然でではまなかが、一層 は、正貢献したいたが、実施する必必要 は、では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、	i 3 5 6 号バイル ウ空間機能を確認 マーマ マーマ マーマ マーマ マーマ マーマ マーマ マーマ マーマ マー	保する必要がある。 参加・協 初期待した以上 初期時待したとおり 初期時待したとなった理 定どおりでなかっ	・必要性の理由 働の程度・内 理由/期待以T 竟への配慮 た	容	● 不要 ● 不要 ● 不要 ● 不要要要要
要性参加・協働の工夫環境	背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 民の参加や市民との協働を 夫しているか? 制づくり)	●①民間企業、	P P 市が市 本 は 本 る す さ と は 体 画 画 画 連 施 と	団体等となってが定さる でが定さい であいた。 であいまである きにとしいの内の のりりしている でありいる でありいる	が できない かられている かきれている かけが得られる 良質で安定した	マイの他の内容> マイク できない マイス	的な内容	○	② 東 計 整 で に 計 変 に に 市 が に の の に の の に の の に の の に の の に の の に の の に の の に の の に の の に の の に の の に の の に の の に の の の の に の の の の の の の の の の の の の	とした理・1 から	5号根戸新年・ 東京主任、安全で快い。 市民国体等が作います。 市民国体等が作います。 市民は一大のでは、 ・市民は一大のでは、 ・市民は一大のでは、 ・海に、一大のでは、 ・市民は一大のでは、 ・海に、 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	なかった原因と達なかった原因と達なかった原因と達なかった原因と達なを変通機能なかった。 は実施でたきながった。 自然でではまなかが一層。 は、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では	i 3 5 6 号バイル ウ空間機能を確認 マーマ マーマ マーマ マーマ マーマ マーマ マーマ マーマ マーマ マー	保する必要がある。 参加・協 初期待した以上 初期時待したとおり 初期時待したとなった理 定どおりでなかっ	・必要性の理由 働の程度・内 理由/期待以T 竟への配慮 た	容	● 不 要 要 要 要
要性参加・協働の工夫環境	背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 民の参加や市民との協働を 夫しているか? 制づくり)	●①民間企業、	P P 市が市 本 は 本 る す さ と は 体 画 画 画 連 施 と	団体等では実と でかまい でよい でよい きにとと	が性が得られる。 良質で安定した を策の目標の	<その他の内容 > < その他の内容 > < その他の内容 >	内容	○	② 東 計 整 で に 計 変 に に 市 が に の の に の の に の の に の の に の の に の の に の の に の の に の の に の の に の の に の の に の の に の の に の の の の に の の の の の の の の の の の の の	とは、より P 的な 策等 によい では、 できない できまり P 的な できない できない できない できない できない できない できない できな	5号根戸新生代 大市民東京 市市に関連が 市市に関連が たった民産が たった民産が 施策のおいた。 施策さればが 施保とは をは、市 施保とは 施保のたいが では、 では、 をは、 では、 をは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 で	なかった原因と達なかった原因と達なかった原因と達なかった原因と達なを変通機能なかった。 は実施でたきながった。 自然でではまなかが一層。 は、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では	i 3 5 6 号/イ・企画	保する必要がある。 参加・協 初期待した以上 初期時待したとおり 初期時待したとなった理 定どおりでなかっ	● 必要性の理由 ・ 必要性の理由 ・ 体 ・ 体 ・ 体 ・ 体 ・ 体 ・ 体 ・ 体 ・ 体	容	● 不 要 要 要 要
要性 参加・協働の工夫 環境への配慮	背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 民の参加や市民との協働を 夫しているか? 制づくり)	●①民間企業、等主(理由) □長間企業、等主(世本) □長間企業、等生(世本) □ □ 世子 である(理由) □ □ サーボッカが、 □ マーマー では、 □ マーマー では、 □ では	P P 市が市が進程を対していい。 下実し 推め供証こる ・ 参参と民民活業 配 していい献し でいいる していい献し 値 値 値 値 値 値 値 値 値 値 値 値 値 値 値 値 値 値 値	団体等では実を かることにという。 からない かっぱい きでよりは かっぱい かっぱい かっぱい かっぱい かっぱい かっぱい かっぱい かっぱい	施できない かられている 効性が得られる ・良質で安定した ・施策の目標の	<その他の内容> <その他の内容> ここの他の内容>	内容	○	② 東 計 整 で に 計 変 に に 市 が に の の に の の に の の に の の に の の に の の に の の に の の に の の に の の に の の に の の に の の に の の に の の の の に の の の の の の の の の の の の の	とは、よりとのなった。 により 2 から 2 が 2 が 3 により 2 からなった。 で役との政が定とのできる。 からなった。 で役との政が定とのできる。 からのです。	5号根戸新生で快い、市民では、大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大	なかった原因と道なかい を在な交通機なかい を変施できるが、 を変がった。 等及がった。 見いたが、実施する必必、 その内容) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	i 3 5 6 号/ (A を	保する必要がある。 参加・協 初期待した以上 初期時待したとおり 初期時待したとなった理 定どおりでなかっ	。必要性の理由 ・ 体の程度・ 体の配慮 ・ たた 原因>	容	● 不 要 要 要 要 要 要 要
要性 参加・協働の工夫 環境への配慮	背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 民の参加や市民との協働を 大しているか? 制づくり)	●①民間企業、下等主任 (理由) □ (理由) □ (理年	P P の、実験に対している。 中国のでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	団体等では実と である まい べきにとし 政	施できない。 かられている か性が質の目標の を実現現況ととの できたとの 対はしたとい を対 のは値値とと を対 のは	マ・事実に基づき設定している まが小さい値ではない かかする場合と、比較対象例におけ	内容	○ 本計 名 ○ 本計 名 ○ 本計 名 ○ 本計 本 ○ 本 <tr< td=""><td>② 東計樂 東 が で で で で で で で で で で で で で</td><td>とは、よりとのなった。 により 2 から 2 が 2 が 3 により 2 からなった。 で役との政が定とのできる。 からなった。 で役との政が定とのできる。 からのです。 からのです。</td><td>5号状の 大学 大学</td><td>なかった原国国連なかいます。 なかなたな通ぎな施でたいます。 ではなかかが一層にある。 では、ないかが、一層にある。 では、大きないでは、一点では、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないでは、ままないでは、大きないでは、大きないでは、大きないでは、ま</td><td>i 3 5 6 号/ 6</td><td>保する必要がある。 参加・協 初期特もした以上 初期の かいはという たいとなった理 定どおりりでなかった原</td><td>。必要性の理由 動の程度・内 連由/期待以口 竟への配慮 た</td><td>容であった原因></td><td>● 不 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 ■</td></tr<>	② 東計樂 東 が で で で で で で で で で で で で で	とは、よりとのなった。 により 2 から 2 が 2 が 3 により 2 からなった。 で役との政が定とのできる。 からなった。 で役との政が定とのできる。 からのです。	5号状の 大学	なかった原国国連なかいます。 なかなたな通ぎな施でたいます。 ではなかかが一層にある。 では、ないかが、一層にある。 では、大きないでは、一点では、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないでは、ままないでは、大きないでは、大きないでは、大きないでは、ま	i 3 5 6 号/ 6	保する必要がある。 参加・協 初期特もした以上 初期の かいはという たいとなった理 定どおりりでなかった原	。必要性の理由 動の程度・内 連由/期待以口 竟への配慮 た	容であった原因>	● 不 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 ■
要性参加・協働の工夫環境への配慮	背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 民の参加や市民との協働を 大しているか? 制づくり)	●①民間企業、等主(理由) □長間企業、等主(世本) □長間企業、等生(世本) □ □ 世子 である(理由) □ □ サーボッカが、 □ マーマー では、 □ マーマー では、 □ では	P P 市が市	団体等と ない べきにと り 内 内 りりり ている まりい でよい ない きにと り 内 内 りりり ている (件) ■ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	施できない められている 効性が得られる もなとした で観視値ととの ②現況値ととの ③現況値ととの差が	マ・事実に基づき設定している まが小さい値ではない かかする場合と、比較対象例におけ	内容	○ 本計 名 ○ 本計 名 ○ 本計 名 ○ 本計 本 ○ 本 <tr< td=""><td>② 東計樂氏市が促進の一のの計 東京計樂日本・ 東京計画の一の 東京計画の</td><td>とは、よりとのなった。 により 2 から 2 が 2 が 3 により 2 からなった。 で役との政が定とのできる。 からなった。 で役との政が定とのできる。 からのです。 からのです。</td><td>5号は一世の (1) 日本 (1) 日本</td><td>なかった原(国国) はなかい原(国家) 道大変施でた 原(国家) 道大変施でた 層 した できなかった 層 した できない かい できない できない できない かい できない かい できない できない できない できない できない できない できない できな</td><td>i 3 5 6 号 4 表 2 を 2 を 3 3 6 号 4 表 2 を 3 3 6 号 4 表 2 を 3 3 9 号 4 と 4 表 2 を 3 3 5 6 号 4 表 2 を 4 A A A A A A A A A A A A A A A A A A</td><td>保する必要がある。 参加・協 初期特待した以とおり 初期特待した以と下 た理 定定とおりりでなかった原 原用地 交流の 見体的な を が放射 の以上 となった 理 に対 にない のは にない のは にない のは にない にの にの</td><td>。必要性の理由 動の程度・内 連由/期待以口 竟への配慮 た</td><td>容であった原因></td><td>● 不 要 要 要 要 要 要 要</td></tr<>	② 東計樂氏市が促進の一のの計 東京計樂日本・ 東京計画の一の 東京計画の	とは、よりとのなった。 により 2 から 2 が 2 が 3 により 2 からなった。 で役との政が定とのできる。 からなった。 で役との政が定とのできる。 からのです。	5号は一世の (1) 日本	なかった原(国国) はなかい原(国家) 道大変施でた 原(国家) 道大変施でた 層 した できなかった 層 した できない かい できない できない できない かい できない かい できない できない できない できない できない できない できない できな	i 3 5 6 号 4 表 2 を 2 を 3 3 6 号 4 表 2 を 3 3 6 号 4 表 2 を 3 3 9 号 4 と 4 表 2 を 3 3 5 6 号 4 表 2 を 4 A A A A A A A A A A A A A A A A A A	保する必要がある。 参加・協 初期特待した以とおり 初期特待した以と下 た理 定定とおりりでなかった原 原用地 交流の 見体的な を が放射 の以上 となった 理 に対 にない のは にない のは にない のは にない にの	。必要性の理由 動の程度・内 連由/期待以口 竟への配慮 た	容であった原因>	● 不 要 要 要 要 要 要 要
要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 ボエハ 環じ	背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 民の参加や市民との協働を 大しているか? 制づくり)	●① (理由) □ (理由) □ (注 (理由) □ (注 (提 (P P 市 が 本 る す さ と	団体等では実を かったい べきにという かったい さいましょう かったい かったい かったい かったい かったい かったい かったい かったい	施できないのかられている か性が得られている か性が得らなった。 ないのの目標の ①客観の値との対 ではといる ・ では、		内容 内容 記慮した街路樹の設け ク る目標値(と現況値 I等民間資本の活用	○	② 東計樂氏市が促進の一のの計 東京計樂日本・ 東京計画の一の 東京計画の	とし、5 分ののは、1 に 1 を 1 を 2 に 2 に 2 に 2 に 2 に 3 に 2 に 2 に 2 に 2 に	5号状の世界の では、	なかの下線 国際 は なから な かい 下線 (現	直356号標準 1	保する必要がある。 参加・協 初期待した以より 初期待待け以以おり でなかった理 を定じおりりでなかった原 用地 変したたため、 原用地 変したたため、 原用地 変したたため、 のののでは、 ののでは、 のので	。必要性の理由 動の程度・内 意への配慮 た ほ医> 渉を行えない 造の削減対策	容であった原因>	● 不 要 要 要 要 要 要 要
要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効	背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 民の参加や市民との協働を 大しているか? 制づくり) 自標設定は適切か?	●①民間企業、等主(理由) □長間企業、等主(共他 でまる代共他 である主) □ 「日本 である主) □ 「日本 ではなが、□ 「日本 ではなが、□ 「日本 ではなが、□ 「日本 ではなが、□ 「日本 ではない。」 □ 「日本 ではない。」 「日本 「日本 ではない。」 「日本	P P 市が市	団体等でがままる。 ではまた がった かい べきにと がった がった がった がった がった がった がった がった がった から	施できない。 かられている かけいる かけいできない。 かけいでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	マチの他の内容> マチの他の内容> マチの他の内容> エ夫の具体 エ夫の具体 中里市民の森等の周辺環境に重 る。 日標値の妥当性のチェッタ・事実に基づき設定している 実現性が乏しい値ではない がいさい値ではない ががする場合、比較対象例におけ ある 実施予定の対策 度活用 □⑤ 戸丘	内容 内容 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	○	② 東計樂 東 京 計 東 京 記 の で の の の の の の の の の の の の の	とし、5 分ののは、1 に 1 を 1 を 2 に 2 に 2 に 2 に 2 に 3 に 2 に 2 に 2 に 2 に	5号は一世の (1) 日本	な布造実施かい (直356号標準 1	R する必要がある。 参加・協 初期特待したした下 初期	。必要性の理由 動の程度・内 関由 / 期待以了 意への配慮 た 表の削減対策 定どおいてない。	容 であった原因> ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	●
要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率	背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 民の参加や市民との協働を 大しているか? に制づくり) 情に配慮して事業を進めて るか?	●①民間企業、 (等年) (理由) □ (注 (共一年) □ (注	P つが市が進程を ・ 参考と民民活業 ・ で体 ののの動き ・ ではいいがする。 では、 できるすさと は 値 画画連施	団体等では実を かったい べきにという かったい さいましま から でより はましま から でより は から でより は から でより は がら でより は がら でもり している (件) ■□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	施できない。 かられている か良いのできない。 かられている かりのでは、 かりのでは、 かりのでは、 かりのでは、 ののでは、	マチの他の内容> マチの他の内容> マチの他の内容> エ夫の具体 エ夫の具体 中里市民の森等の周辺環境に重 る。 日標値の妥当性のチェッタ・事実に基づき設定している 実現性が乏しい値ではない がいさい値ではない ががする場合、比較対象例におけ ある 実施予定の対策 度活用 □⑤ 戸丘	内容 内容 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	○	② lear	と 3 に 2 で 3 に 2 で 3 に 2 で 4 と 3 に 2 で 4 と 3 に 2 で 4 と 3 に 3 に 3 に 3 に 3 に 3 に 3 に 3 に 3 に 3	5号(東京 田・ 大きせん 大き 日本	な布適実かから では、	直356号標準 1	R	。必要性の理由 動の程度・内 関由 / 期待以了 意への配慮 た 表の削減対策 定どおいてない。	容 であった原因> ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	● 不 要 要 要 要 要 要 要
要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率	背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 民の参加や市民との協働を 大しているか? 制づくり) 自標設定は適切か?	●①民間企業、等主人 (理由) □ (理由) □ (理年) □ (年) □ (年	P P 市が市	団体等では実を かったい べきにという かったい さいましま から でより はましま から でより は から でより は から でより は がら でより は がら でもり している (件) ■□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	施できない。 かられている かけいが得られる かけいが得らいる がは質の目標の を策切、現現に強なのが、中体管委託のは、中体管を対して、中体では、中体では、中体では、中体では、中体では、中体では、中体では、中体では	マチの他の内容> マチの他の内容> マチの他の内容> エ夫の具体 エ夫の具体 中里市民の森等の周辺環境に重 る。 日標値の妥当性のチェッタ・事実に基づき設定している 実現性が乏しい値ではない がいさい値ではない ががする場合、比較対象例におけ ある 実施予定の対策 度活用 □⑤ 戸丘	内容 内容 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	○	② ch	と 3 に 2 で 3 に 2 で 3 に 2 で 4 と 3 に 2 で 4 と 3 に 2 で 4 と 3 に 3 に 3 に 3 に 3 に 3 に 3 に 3 に 3 に 3	5号状の性の (東京社 年 年 年 年 年 年 年 年 年 年 年 年 年 年 年 年 年 年 年	な布適実かから では、	直356号標準 1	R	。必要性の理由 動の程度・内 関由 / 期待以了 意への配慮 た 表の削減対策 定どおいてない。	容 であった原因> ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	●
要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率	背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 民の参加や市民との協働を 大しているか? 制づくり) 自標設定は適切か?	●①民間企業、N(理由) □提子(共他 ○②自) □提子(中央) □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	P P の	団体等でがまた。	施できない。 かられている かけいが得られる かけいが得らいる がは質の目標の を策切、現現に強なのが、中体管委託のは、中体管を対して、中体では、中体では、中体では、中体では、中体では、中体では、中体では、中体では		内容 内容 日虚した街路樹の設 ク る目標値(と現況値 1 等民間資本の活用 者他	○	② ch	と3に表 等線 し 5 より P めな 第一次 し 5 より P めな 第一次 し 6 より P めな 第一次 し 7 より P めな 第一次 し 7 より P めな 第一次 し 8 より P めな 第一次 し 8 より P めな 第一次 し 8 より P めな 第一次 こ 8 できな サート 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1	5号は一世の (東京) (東京	な布適実かから では、	in 3 5 6 号 6 表 5 6 5 6 S 6 5 6 S 6 5 6 S 6 5 6 S 6 5 6 S 6 5 6 S 6 S	R	。必要性の理由 動の程度・内 の配慮 た を行り減りりなかった。 ではおきながってかった。	容であった原因〉	●
要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率性	背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 民の参加や市民との協働を大してもかった。制づくり) 目標設定は適切か? 目標はを実現する為に	●①民間企業、N(理由) □提子(共他 ○②自) □提子(中央) □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	P つ が 市 が 進 提 が す る す さ と	団体等では実と ではこと あるまり、が さにとして あの内り 有有有携しいる	施できない。 かられている かけられている かけられている かけられている かけられている かけられてが質ができた。 のは、ないないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、な	マチの他の内容> マチの他の内容> マチの他の内容> エ夫の具体 エ夫の具体 中里市民の森等の周辺環境に重 る。 日標値の妥当性のチェッタ・事実に基づき設定している 実現性が乏しい値ではない がいさい値ではない ががする場合、比較対象例におけ ある 実施予定の対策 度活用 □⑤ 戸丘	内容 内容 内虚した街路樹の設 ク る目標値(と現況値 1 等民間資本の活用	○	② Path Man And And And And And And And And And An	と3により200 容基 参協 実響 はより200 では、では、では、100 では、100 では、10	5号 the state of	な布適実かか で	in 3 5 6 6 4 5 6 7 6 7 6 7 6 7 7 6 7 7 6 7 7 7 7 7 7	R	。必要性の理由 動の程度・内の配慮 を行りがある。 ではないである。 ではないである。 ではないである。 ではないである。 ではいるではいるである。 ではいるである。 ではいるではいるである。 ではいるではいるではいるである。 ではいるではいるではいるではいるではいるではいるではいるではいるではいるではいる	容であった原因> ・地権者がいた。 ・について ・かった原因>	 ● 不要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要更更更加的。
要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率性	背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 民の参加や市民との協働を 大しているか? 制づくり) 目標設定は適切か? 事業費削減の工夫をして いるか?	●①民間企業、N(理由) □提子(共他 ○②自) □提子(中央) □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	P O が	団 は ま と が	施できない。 かられている か性が質の目標の が質の目標の のは、 を表現現。 のは、		内容 内容 内容 内容 内虚 した街路樹の設 付 を 現 況 値	○	② Pach ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** **	と3により200 容基 参協 実響 はより200 では、では、では、100 では、100 では、10	5号 (な布適はなかい な	in 3 5 6 6 4 5 6 7 6 7 6 7 6 7 7 6 7 7 6 7 7 7 7 7 7	R	。必要性の理由 動の程度・内の配慮 を行りがある。 ではないである。 ではないである。 ではないである。 ではないである。 ではいるではいるである。 ではいるである。 ではいるではいるである。 ではいるではいるではいるである。 ではいるではいるではいるではいるではいるではいるではいるではいるではいるではいる	容であった原因> ・地権者がいた。 ・について ・かった原因>	
要性 参加·協働の工夫 環境への配慮 効率性 環じ (1) (2)	背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 民の参加や市民との協働を 大しているか? 制づくり) 目標設定は適切か? 目標設定は適切か? 目標はも事業費削減の エ夫をして 投じる事業費用)	●①民間企業、N等主法令供生他 ○②自治は「中市・イン・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	P O が	団体等では実と ではこと あるまり、が さにとして あの内り 有有有携しいる	が できない かられている かけい できない から かけい できない かり に できない かけい できない かけい できない かけい できない できない できない できない できない できない かい できない できない かい できない できない できない かい できない かい できない かい できない かい できない かい できない できない かい かい できない できない かい できない できない かい できない できない できない かい できない できない できない かい できない できない できない できない できない できない できない できな		内容 内容 内容 内容 内虚 した街路樹の設 付 を 現 況 値	○	② Path Man And And And And And And And And And An	と3により200 容基 参協 実響 はより200 では、では、では、100 では、100 では、10	5号 the state of	な布適実かか で	in 3 5 6 6 4 5 6 7 6 7 6 7 6 7 7 6 7 7 6 7 7 7 7 7 7	R	。必要性の理由 動の程度・内の配慮 を行りがある。 ではないである。 ではないである。 ではないである。 ではないである。 ではいるではいるである。 ではいるである。 ではいるではいるである。 ではいるではいるではいるである。 ではいるではいるではいるではいるではいるではいるではいるではいるではいるではいる	容であった原因> ・地権者がいた。 ・について ・かった原因>	 ● 不要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要更更更加的。
要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率性 3	背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 民の参加や市民との協働を 大しているか? 制づくり) 自標設定は適切か? 目標設定は適切か? 目標はを実現する為に 投じる事業費	●①民間企業、等等と	P P o f o f i i i i i i i i i i i i i i i i	団 は ま と が	施できない。 かられている かけられている かけられている かけりでする のは、 を変える のは、		ク の	○	② Pach ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** **	と3により200 容基 参協 実響 はより200 では、では、では、100 では、100 では、10	5号 (な布適実かか で	in 3 5 6 6 4 5 6 7 6 7 6 7 6 7 7 6 7 7 6 7 7 7 7 7 7	R	。必要性の理由 動の程度・内の配慮 を行りがある。 ではないである。 ではないである。 ではないである。 ではないである。 ではいるではいるである。 ではいるである。 ではいるではいるである。 ではいるではいるではいるである。 ではいるではいるではいるではいるではいるではいるではいるではいるではいるではいる	容であった原因> ・地権者がいた。 ・について ・かった原因>	●
要性	背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 民の参加や市民との協働を大しているか? 制づくり) 目標設定は適切か? 目標設定は適切か? 事業費削減のエ夫をして 投じる事業費 に行き事業を進めて	●①民間企業、N(理由) □提子供他 ○②自治体である注明・サーボながに □ 未計画施運自まで □ 実計画施運自まで ○③事常書理のとし ○③事常書理のとし ○○3 ま	P P 市が市 が建場である。	団 体等で が は 実 と で が で よ に よ り 内 す り り り て に と ら こ る よ り り り り し で よ に と り 内 り り り し て い る 実 り ・ が の 有 有 有 携 し い る り (件)	施できない。 かられている か良ない。 か良ない。 か良ない。 かられている からない。 からない。 からない。 ないない。 ない。 ないない。 ない。 ない。 ない。 ない。 ない。		内容 内容 内容 内容 内虚 した街路樹の設 付 を 現 況 値	○	② Pach ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** **	と3により200 容基 参協 実響 はより200 では、では、では、100 では、100 では、10	5号 (な布適実かみ 重 に	in 3 5 6 6 4 5 6 7 6 7 6 7 6 7 7 6 7 7 6 7 7 7 7 7 7	R	。必要性の理由 動の程度・内の配慮 を行りがある。 ではないである。 ではないである。 ではないである。 ではないである。 ではいるではいるである。 ではいるである。 ではいるではいるである。 ではいるではいるではいるである。 ではいるではいるではいるではいるではいるではいるではいるではいるではいるではいる	容であった原因> ・地権者がいた。 ・について ・かった原因>	 ● 不要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要更更更加的。
参加・協働の工夫 環境への配慮 効率性 3 ● 1 ・	背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか? 民の参加や市の必要性) 民人して事業を進めて は適切か? 目標設定は適切か? 目標はを事費がである。 日標はでする過にか? 日標にでする場にでは関する過にからは関する過にではではできません。	●①民間企業、N(理由) □提子供他 ○②自治体である注明・サーボながに □ 未計画施運自まで □ 実計画施運自まで ○③事常書理のとし ○③事常書理のとし ○○3 ま	P P 市が市 が建場である。	団 体等で が は 実 と で が で よ に よ り 内 す り り り て に と ら こ る よ り り り り し で よ に と り 内 り り り し て い る 実 り ・ が の 有 有 有 携 し い る り (件)	施できない。 かられている か良ない。 か良ない。 か良ない。 かられている からない。 からない。 からない。 ないない。 ない。 ないない。 ない。 ない。 ない。 ない。 ない。		ク の	○	② Pach ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** **	と3により2000 容基 参協 実響 はより2000 では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	5号 (な布適実かみ 重 に	in 3 5 6 6 7 8 7 8 9 8 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9	R	。必要性の理由 動の程度・内の配慮 を行りがある。 ではないである。 ではないである。 ではないである。 ではないである。 ではいるではいるである。 ではいるである。 ではいるではいるである。 ではいるではいるではいるである。 ではいるではいるではいるではいるではいるではいるではいるではいるではいるではいる	容であった原因> ・地権者がいた。 ・について ・かった原因>	 ● 不要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要更更更加的。

様式第	; 3 号 						7 17 7	業評価表	ሂ (ጉጥ	2十尺	. /							
事業	ミコード	2277			課コード		0602		会計種別	一般:	会計			予算(の種類	■政策	□経常	口なし
1. 3	事業の概要(PLAN)																	
		①事業名	基本事業								計画への	_	有 ●無		②部課名	建設部・		
					ナウイルス感染拡	大に伴う公共な	交通事業者支援				置づけ				0.1.2.1.2			
	-	③事業主体 ⑤事業期間	●市	Oそのf		2年度 ~	 令和 2年度			(4) (4) (4) (5) (6) (4) (5) (6) (4) (5) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6		□我孫子		□湖北 5 人	□新木 (換算人数	□布佐	●全市 0.41 人)	
(1)事業	₹概要	⑦事業費			<u>ић</u> ст		7和 2千及					(当 初)		3,567 千円	(ラち人件費		3,567 千円)	
		(人件費含む)	総事業費			2,590 千円				当該(『	開始)年度	(変更後)		8,857 千円	(うち人件費		3,567 千円)	
		 ⑧施策の位置づけ	施策コード		63402		重点プロジェクト	<u></u>	重点 4		画地区別)有 ●無		部門別計画への	(計画名)		
		+5 ** D &b		┃ 窗に通勤・シ	通学や日常生活に	必要な移動がで	への位置づけ できるよう、駅や各点	 施設への重要な3	交通手段である		の位置づけ		イルス感染拡大に		位置づけ 音が減少した市内公	·共交通事業	 者に対して支援を	<u>-</u> - - - - -
(2)目的	3	施策目的 · 展開方向					し、バス輸送力と利信 こついて市内バス事			市域 事	業目的							
					事業者感染対策緊 対して1台当たり							7月 7月~12月	・予算計上(路 ・事業者からの		线孫子市公共交通事 5 接金交付	業者感染対	 策緊急支援要綱#	削定
				-事業者、			· 法援事業協力事業者)	に対して1台	当たり10,000円の		該年度 行計画							
(3)事業	内容	内 容																
											該年度	支援金交付事	業者数			当	位 者 想定値	i 24
/A\\>==					***	1= /+n/+ -1- 7 -1-	B \				結果指標 			ь т			実績値	
	^{戊目標(期待する成果)} 亥年度	支援を希望する事	業者に対して	て、支援金		標(期待する成 感染拡大防止)	<u> </u>				漂種類 直接	支援金交付事		指標		1 1	位 (5)現況値	(6)目標値
	日 3年度										<u></u>					- 1		
	0 4年度																	
' ጉ' ቶ		タクシー事業者に	ついては、夏	東葛地域免	許となっているた	・め、市内事業を	者の特定及び我孫子	市内で使用され	ている車両の特?									
(7)事業	美実施上の課題と対応 おおおり かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい	必要となる。								代替	案検討)有 ●無					
			平成31	1年度				令和 2年度				令	和 3年度			ŕ	和 4年度	
		政 策	内 容		金額(千円)	策	内 容		算額(千円) 決		政 策	内	容	金額(千円) 政策	内	容	金額(千円)
							i事業者等感染対策緊 シー事業者運行支援		2, 590 2, 700	2, 350 2, 520								
	宝饰内容																	
(8) 施行	実施内容 実施内容																	
	, 費 用 																	
	予算(決算)額		計			i)	合 計		5, 290	4, 870		合 計			0	合 言		(
	国庫支出金 県支出金	補助率 補助率		0 % 0 %		補助率補助率	1	00 %	5, 290 0	4, 870 0	補助率 補助率		0 %		0 補助率 0 補助率		0 % 0 %	(
(9) 財源	東内訳 起債 一般財源	充当率		0 %) 充当率		0 %	0	0	充当率		0 %		0 充当率		0 %	(
	その他の財源 換算人数(人)	□特会 □受	益 □基金 □	□その他	(□受益 □基金 □	その他	0 0. 41	0 0. 41	□特金	会 口受益 口基:	金 口その他		0 □特会 [□受益 □基	金 口その他	(
(10)人	件費等 正職員人件費 喔託職員報酬額)			3, 567 0	3, 567 0					0			(
事業費(臨時職員賃金額 予算(決算)額+正職員人件費))			0 8, 857	0 8, 437					0			(
(11)単			0千円/	/**			369. 04 千 ₽	月/者	-,	401. 76								
	事業の評価 (DO+CHECK))																
	評価項目				事;	前評価						事後評	価(評価結果に	に応じ、改善乳	案検討(拡充も含む	;))		改善検討
		市民の移動の足を 共交通事業者を支				く 染が拡大する に	中において、運行を	止めずに事業を	営んでいる公	●①事前確 ○②事前確		どおり どおりでなかっ	t-					
(1))事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性)								-				でなかった原因>					O要 ●不要
	7,10. (7,10.2)											尾施することが で						
必		●①民間企業、N (理由) □法令等				<その他の)内容>					、市民団体等で ければ実効性が	は実施できなかっ なかった		施の具体的な内容・ 合わせ支援を行うこ			,\ ₀
要			体が市しかな								尊役となっ	たことで市民へ						
性 (2)市が実施する必要性は	○②自治体である		·ベきである	<u> </u>	<その他の)内容〉				援が政策・	施策の目標の実 保された	現に貢献した					〇要
	あるか? (市実施の必要性)	(理由) 口市が主	導で進めるこ	ことにより		,						給基盤が確保さ	れた					●不要
		サービ	スが保証され	hる	・施策の目標の					<その他の内	容>							
			図られる	2015														
			参加・協				工夫の具体	的な内容				動の具体的な内 えられる場合に			参加・協	働の程度・	内容	
参		〇①事業計画時に 〇②事業実施時に								該当なし					初期待した以上 初期待したとおり			
加市協力	民の参加や市民との協働を	○③ 管理・運営に ○④市民の自主的	市民の参画	有り											初の期待以下			〇要
	夫しているか? 体制づくり)	○⑤市民と共同で ●⑥その他												<期待し	した以上となった理	由/期待以	J下であった原因2	
工 夫		◆ ● で の 他 の 内容 >																
		緊急支援事業であ																
			配慮の				取組む	内容			実施	した具体的な内	容			竟への配慮		
環		□①自然環境を生 □②生き物と共存	すしている							該当なし					定どおり 定どおりでなかっ	 t:		
境への	境に配慮して事業を進めて るか?	□③手賀沼を意識 □④環境負荷低源		いる										<想定と	どおりでなかった原	(因)		〇要
境への配慮	on. :	■⑤その他																● 不要
,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		<その他の内容> 該当無し																
		現況値(a)(者)	目標値(b	b) (者)		日極に	直の妥当性のチェッ	ク			達成状況		│ O①目標値達♬					
) D #=04.1	5000世(4)(省)	山 1次10g (L			-タ・事実に基	づき設定している	-		実績値(f)(者)	達成率(%)	- ●②目標値未i					
(1))目標設定は適切か? 	21	24		□②現況値と比べ□③現況値との急	差が小さい値で	はない	. 7 C 15 4 · · ·				(f/b×100)			を成となった原因> あり、制度開始後		減少したため	—— ○要 ●不要
					□④適当な比較対 同等の水準で	である	、比較対象例におけ	る日標値(と現)	π個の差)と	21		87. 5						
		対策実施によ	る事業費削		■①国・県助成制		実施予定の対策 □⑤ P F	I 等民間資本の	活用	Ph/+ / -	実施状況	対事業費(%)	○①想定事業 ●②概ね想定	事業費以内	事業 ●①事前の想		策について	
効		事業費(c)(千円)	(千円	円)	■①国 · 宗切成品 ■②現有体制での □③維持管理費の	の対応	□⑥受益	者負担		実績値(g)(न		(g/c) × 100	〇③想定事業	質超過	〇②事前の想		なかった	
4)事業費削減の工夫をして いるか?	8,857		•	□③維持官理負の □④民間委託 <削減の内容>	- 川州水火の天池				8, 437	<u> </u>	95. 26]		<想定どおり肖	減できなか	へった原因>	 ○要 ●不要
性		事業費門	減率(%)		コルのマアナログ					、た些性田司	•							サ小安
			_															
/0)目標値を実現する為に		目標値対事	業費 (e)			計算方法				達成状況		○①目標値以よ●②目標値と		 標値以上となった	理由/目標	値以下であった原	
(3))目標値を美現する為に 投じる事業費は適正か? (目標対費用)	0. 27		単位	費用単位		指標:目標値×費用 の指標:(目標値ー乗		位/事業費	実績値(h		时目標値(%) (h/e)×100	●②目標値と「 ○③目標値以 ⁻					〇要 ●不要
	(白)东州其州/	0.2/		者	10万円					0. 25		92. 59						
3. 4	事後評価																	
〇現	状どおり推進 O拡充	〇縮小	〇結合	〇休止	〇廃止	〇事業手法見直	重し ●その他(事業完了など)										
				証価ー	メント								かませ	安及八届即士				
評早	期に支援できたこと及び使用	用用途を限定しなか	ったことで	評価コ. 事業者に寄		いたため、事	業者からの評価は高	ι۱°	市内事業者	音の状況を見	ながら、国	の交付金制度の		策及び展開方[き続き、様々な	回 な支援策を検討して	いく。		
評早価	期に支援できたこと及び使月	用用途を限定しなか	ったことで			いったため、事	業者からの評価は高	í،°	市内事業者	るの状況を見 る	ながら、国	の交付金制度の				いく。		